

昭和六十三年三月

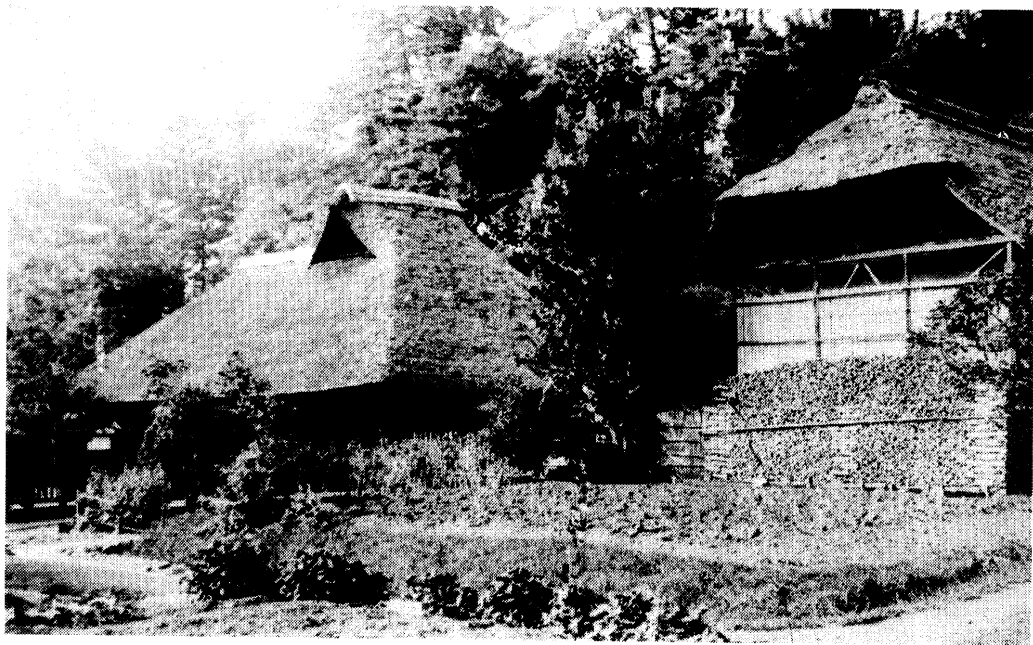
史料館所蔵史料目録 第四十七集

相模国大住郡土屋村原家文書目録（その二）

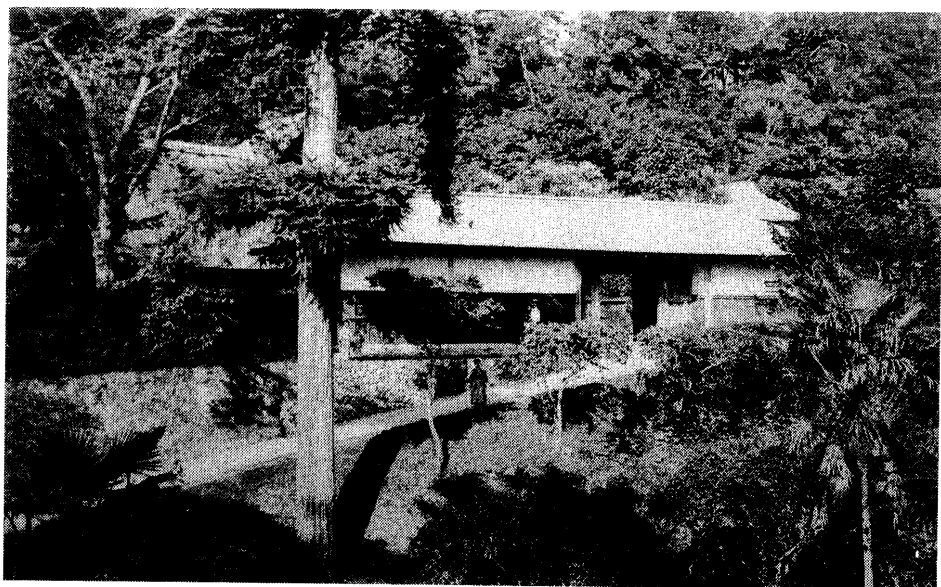
史料館

史料館所蔵史料目録 第四十七集

相模国大住郡土屋村原家文書目録（その一）

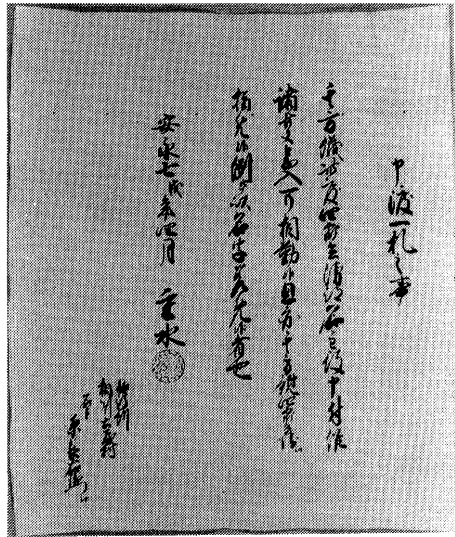


原 家 邸 宅（昭和22年焼失）

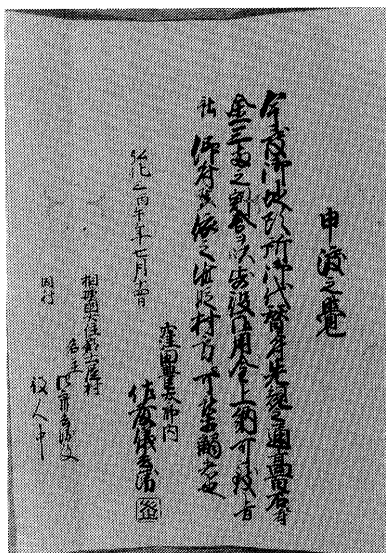


原家屋敷門（現存）写真 原元助氏所蔵・

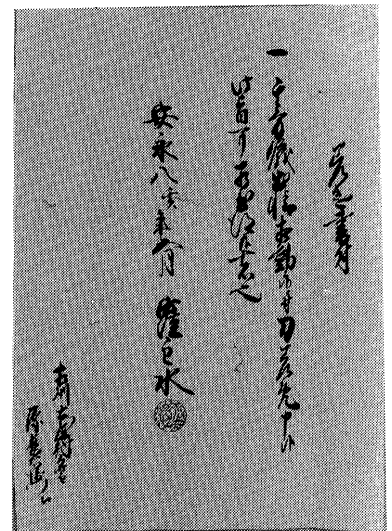
平塚市博物館内藤佳康氏複製



(名主役申付并名字差免申渡一札) 安永7年4月
〔史料番号2018〕



(御代替二付歩役御用金申渡書付)
弘化3年7月14日〔史料番号2652-1〕



(刀差免申書付) 安永8年5月
〔史料番号2016〕

凡 例

- 一 本目録は『史料館所蔵史料目録』第四十七集として、相模国大住郡土屋村原家文書（その一）を収めた。
- 一 史料は利用上の便宜を考慮して、その内容・性格に応じ、大、中、小の項目を立てて編成配列した。大項目は二〇ポイント活字、中項目は一〇ポイント活字、小項目は九ポイントゴチック活字で示した。また、必要に応じて〇印で小項目内を区分した。なお内容が多岐にわたり、他の項目中にも掲げることが妥当と考えた史料は、*印を付して重出した。
- 一 小項目（ないし細項目）の中の史料の配列は、原則として年次順である。
- 一 史料目録の記載欄はほぼ、(一)表題、(二)作成者または差出人、(三)宛名、(四)作成年次、(五)形態、(六)数量、(七)史料番号の順である。
- 一 表題（史料名称）は、冊子型史料については原則として表紙記載の原表題を採り、原表題の無いものは仮に命名して（ ）を付した、書付型史料については原表題の無いものが多いので、原則として仮表題を掲げ、これに（ ）を付した。また内容摘記は〔 〕内に八ポイント活字をもって併記した。
- 一 作成年次は年月日もしくは干支を採り、推定年次の場合は（ ）を付した。
- 一 史料の形態は、冊子史料では半（半紙判）、横半（半紙判横綴）、美（美濃半）、横美（美濃判横綴）、美大（美濃大判）、半半（半紙半載判）、横長半（半紙横長判）、横長美（美濃横長判）、横長美大（美濃大横長判）、横半半（半紙半載横長判）、横美半（美濃半載横長判）などによって原書の大略を示すにとどめた。また書付型史料は通、枚をもって数量を示し、紙形の大小、寸法などは省略した。絵図類は縦横の寸法をセンチメートル単位で示した。
- 一 数量の上部に示した場合は合冊本、刊は活字本、版は木版本、孔付謄写印刷物であることを示す。
- 一 巻末に簡単な解題を添えた。
- 一 本目録の作成、解題等は藤村潤一郎が担当した。

目次

口 絵

凡 例

頁

相模国大住郡土屋村原家文書目録（その一）……………一

目 次……………三

目 録……………五

解 題……………二六

相模国大住郡原家文書目録（その一）

相模国大住郡土屋村原家文書目録（その一） 目次

支	配	頁
御触書	御高札 組合村 御取締御出役	五
地頭	地頭宛届書 地頭入用 御飯米	五
地頭扶助	御用金 雑用金 先納金 御	五
貸付金	上納金 地頭林 船荷改	四
用人書状		四
佐藤儀兵衛	（文化四カ年・文政一二年）	
佐藤儀兵衛	・小峯重蔵（天保二年カ）	
佐藤儀兵衛	・柏木廣輔（弘化二・三年）	
佐藤儀兵衛	（弘化三年） 柏木廣輔（弘	
化四年・安政三年）	柏木廣輔（嘉永元	
年） 三沢左仲・柏木廣輔（嘉永二・三		
年） 柏木廣輔（嘉永三年） 柏木廣輔		
（嘉永二・四年） 柏木廣輔（嘉永五年）		
柏木廣輔（嘉永六年） 柏木廣輔（嘉永		
七年） 柏木廣輔（安政二年） 柏木廣		
輔（安政三年） 柏木廣輔（安政三・四		
年） 柏木廣輔（安政五年） 柏木廣輔		
（安政六年） 柏木廣輔（安政六年・万		
延元年） 柏木廣輔（文久元年） 柏木		
廣輔（文久二年） 柏木廣輔（文久三年）		
柏木廣輔（元治元年） 柏木廣輔（元治		
元年・慶応元年） 柏木廣輔（慶応二年）		
柏木廣輔・柏木栄助（慶応二年） 柏木		
廣輔・他（慶応四年） 柏木廣輔（年不		
詳）		
土	地	頁
土地	荒地改	三
貢	租	三
収納	御引斗 割付 御年貢目録 田畑	三
御年貢帳	年貢他納方 御蔵米 両成	三
助	郷	三
御用書留		三
村	村政	三
村役人	役用万控帳 村政 印鑑 盜賊	三
番人足		三
村入用	御伝馬村割帳 御伝馬三分合割	三
村入用	年中村割人馬并割帳 式分付合割 三分	三
付合割	年中諸割他 郡割 御伝馬役他	三
御伝馬訴訟	御国役村割帳 国役他 そ	三
水利	普請	三
戸長役場	地租改正 租税・民費 不納 教育 学	三
齡簿	就学調査簿 軍用銃 神葬届	三
戸	口	頁
人別	送り一札 五人組	六
救	恤	六
拝借米	夫喰	六
寺	社	六
芳盛寺	熊野山 小熊野山 大山 御札	六
講	伊勢講 山之講 講	三
家	土地	七
所持地	土地証文 質・書入借用証文	七
地券	山林	七
小作	小作御年貢取立帳 小作大麦大豆取立控	七
帳	小作	七
経営	大福帳 萬売買控帳 相場帳 当座帳	九
金銀入控帳	諸色控 万覚帳 小遣帳	九
諸職人控帳	借金証文 米麦借用証文	九
奉公人請状	酒造 印紙 その他	九
報徳会	曆	一三
参考資料	書状・請取	一五

相模国

大住郡
土屋村

原家文書目録

(その一)

(文書番号 24E)

支配

御触書

(異国船渡海別禁并乗筋心掛ケニ付御触) 窪田主水内小峯重藏・佐藤儀兵衛 名主四郎兵衛・久右衛門宛 酉(天保八)年二月

一通 二〇六〇

(享保十八年飢饉之時被下写此度爲御救触書) 窪田主水内小峯重藏・佐藤儀兵衛 名主四郎兵衛・久右衛門宛 天保八年四月

一通 二〇三三

(御料所国々江巡見指遣ニ付触書付) 窪田長八郎 相州土屋村名主長右衛門・同黒岩村名主半藏宛 辰年八月

一通 二〇六七

御高札

(高札場地代一札) 窪田主水 知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛宛 天保六年一〇月

一通 二〇〇〇

御高札下書三枚入(二二〇四―二二〇六人)

一枚 二〇三三

(切支丹制禁高札下書) 窪田主水 天和三年五月日付

一通 二〇四四

(百姓申合徒党御法度定高札下書) 窪田主水 明和七年四月付

一通 二〇五五

(高札書替ニ付控書) 窪田主水 天保一〇年

一通 二〇六六

組合村

組合村掛り寄帳 明和九年一〇月一〇日

横長半

一冊 八六

(作料給金取極廻状) 名主四郎兵衛 惣百姓中宛 酉年二月朔日

一通 二〇七六

御取締御出役

(御取締御出役様より居酒ゆるみ仰渡ニ付差出一札) 当人忠左衛門・組合 村御役人中宛 天保七年四月日

一通 二〇四二

(勘五郎が買取候衣類御尋ニ付申上書付) 新御番御頭矢倉窪田主水知行所相州大住郡土屋村百姓二而質地古着渡世龍助・差添組頭 火附盜賊御改鶴殿重郎左衛門様御組堀田彦八・小嶋信兵衛宛 安政七年二月

一通 二〇四〇

* (十ヶ年物成平均書上帳持参他申付書) 曾屋村寄場役人 土屋他六ヶ村村々御役人中宛 辰(明治元)年九月二六・二七日

一通 二〇六六

地頭

地頭

(相模国中郡之内知行高書上) 久保田又六郎内本木五郎右衛門 稲葉美濃守・成瀬五左衛門・坪井井左衛門宛 正保三年六月

一通 二〇七七

(拝領屋敷下屋敷抱屋敷抱地町屋敷無之覚書付) 宇都野金八 文政八年九月	一通 二〇九五
(窪田清三郎家督被仰付二付申渡書付) 三郎 知行所土屋村名主組頭共宛 弘化二年九月	一通 二〇五三
(窪田豊太郎家督被仰付二付申渡書付) 太郎 知行所土屋村名主組頭共宛 弘化三年一〇月	一通 二〇五三
(扶助米并山林代金二付爲取換約仮証) 県下相模国大住郡土屋村預り主原小太郎・同大野喜兵衛他出二付代印大野二右衛門・同原孝左衛門 東京神田五軒町七番地窪田寛宛 明治一五年九月一日	一通 二〇八一
預り金証(金百拾六円廿五銭也) 神奈川県下相模国大住郡土屋村預り金主原小太郎・大野喜兵衛・原孝左衛門 東京神田五軒町七番地窪田寛宛 明治一五年九月一日	一通 二〇八二
預り金証(金百円也) 相模国大住郡土屋村預り金主原小太郎・大野喜兵衛・原孝左衛門 東京神田五軒町七番地窪田寛宛 明治一五年九月一日	一通 一九四九
(御蔵下石代金積り書) 石屋甚蔵 上宛 酉年四月	一通 三三二
(知行所村高書上) 小普請組松平美作守支配田沢縫殿 丑年三月	一通 三三三
御土蔵仕用書 鳶與六 上宛 四月	一通 三三〇
仕様書御注文御積り書(御土蔵) 大工孫次郎窪田様御用人衆中宛 壬四月	一通 三三九
(扶助米証文并山林証文帰京之上通送契約証) 三名宛	一通 二〇八三
(地頭持林申上御請書) 元窪田三十郎上知当時江川太郎左衛門支配所土屋村名主長右衛門・組頭・百姓代	一通 二〇七

(扶助米并山林出金共熟談爲取換約定仮証)
(秣場入会相止、地頭林仕立方仰付願書)

地頭宛届書

(百姓喜右衛門心得違二付連印添書) 御知行所相州大住郡土屋村名主・組頭・百姓代 窪田主水様御用人中宛 天保四年五月	一通 三三八
(百姓喜右衛門家内不残行衛不知二付御届下書) 御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛・組頭・組合 窪田主水様御内御用人中宛 天保五年二月二八日	一通 三三九
(下大槻村安五郎疵二而差置候所死去二付口書一札) 御知行所相州土屋村百姓当人喜右衛門・組合 御地頭所御役人衆中宛 嘉永元年二月	一通 三三〇
地頭入用 来午年中判取帳 窪田又左衛門様御用土屋村原長右衛門 寛延二年二月日	一冊 九四六
亥年御賄方目録下書 黒岩村名主半蔵・土屋村名主長右衛門 窪田長八郎様御内吉野善蔵宛 宝曆四年一月日	一通 三三三
(金子并餅米飯米受取覚) 長八郎 土屋村名主長右衛門宛 宝曆四年二月朔日	一通 三六八
(金子請取覚) 窪田長八郎 名主長右衛門宛 宝曆八年二月二十四日	一通 三六二
(臨時借用金請取覚) 窪田長八郎 名主長右衛門宛 宝曆九年三月朔日	一通 三六三
諸借用金方附方覚帳 相州土屋村名主長右衛門・同黒岩村名主半蔵宛 宝曆九年一月日	一冊 七八九

(二月分薪代他金子請取覚) 松田直右衛門 原 長右衛門宛 宝暦一〇年正月二七日 一通 三六七	支度金遣方覚帳 宝暦一〇年十一月日 横長半 一冊 七九七	(金子請取覚) 窪田又右衛門内松田直右衛門 原 長右衛門宛 宝暦一三年二月二十四日 一通 三六三	明和式年酉十二月来戌ノ十一月迄年中御賄目録 名主半藏・同長右衛門 窪田又右衛門御内松田 直右衛門宛 酉(明和二)年九月三日 一通 三三一	御屋敷土藏御普請二付諸入用帳 相州土屋村名 主長右衛門 明和三年十一月日 横長半 一冊 七九〇	明和三年戌十二月亥十一月迄年中御賄方目録 御知行所名主半藏・同長右衛門 窪田又右衛門様 御内松田直右衛門宛 明和三年十一月日 一通 三三〇	二條御在番二付歩金割合帳 相州土屋村名主長右 衛門 明和四年二月一日 横長半 一冊 七九九	御年賦金請取帳 三河屋文藏 窪田主水様御用知 行所土屋村原長右衛門・黒岩村守屋半助宛 安永三 年正月吉日 横美半 一冊 二五八	年賦金請取帳 七兵衛 四郎兵衛・半助宛 安永 四年二月吉日 横長半 一冊 二〇七	(御用出金年賦証文) 七兵衛・屋根屋清右衛門 窪田主水様御知行所半助・四郎兵衛宛 安永四年 二月日 一通 二〇六	窪田主水様御内吉野宇兵衛様御出被成候節諸入 用扣帳 相州大住郡土屋邑原長右衛門依信 安永八 年二月八日御出 横長半 一冊 八二	殿様歩金割両村并村割帳 天明二年八月二〇日割 横長半 一冊 七九	
御屋舗吉野宇兵衛殿御出諸入用帳 名主原長右 衛門 天明三年無神月一九日着 横長半 一冊 八二三	膳料割合帳 文化八年三月一日 横長半 一冊 八〇六	此度御徒頭被仰付歩金村割帳 土屋村役人共 文化二二年八月九日割 横長半 一冊 九二〇	留主中日記出入控 文政五年一〇月日 横長半 一冊 九四二	御郡代所割済金御地頭所臨時金村割帳 土屋村 役人 文政七年六月一〇日割 横長半 一冊 八五〇	萬日記 相州大住郡土屋村萬藏 文政九年正月吉日 横長半 一冊 九六四	(借用米金請取覚) 窪田主水内佐藤儀兵衛 御 知行所相州大住郡土屋村名主万藏 一通 三三八	(畑方金請取書) 窪田主水内小峯重藏 御知行所 相州大住郡土屋村名主万藏 卯(天保二カ)年七月 七日 一通 三七九	(歳貢米并金子差送申渡書付) 窪田主水内小 峯重藏・佐藤儀兵衛 御知行所相州大住郡土屋村名 主四郎兵衛宛 午(天保五カ弘化三カ)年十一月一 九日 一通 三七〇	(上納米金取極書) 窪田主水 知行所相州大住郡 土屋村名主四郎兵衛宛 天保六年一〇月 一通 三三四	御地頭所杉柱村方取立帳 村役人 天保一〇年一 〇月日 横長半 一冊 八八	(御飯米津出并御用木津出人馬出情申渡書付) 窪田主水内佐藤儀兵衛・小峯重藏 名主四郎兵衛外 役人中宛 天保一一年一〇月 一通 三〇〇	御朱印二付御用人様御出飛脚其外諸入用扣 村 役人 天保一二年 横長半 一冊 八三

<p>（御年貢米金差引勘定過上金受取覚書付） 窪田主水内柏木廣輔 相州大住郡土屋村名主四郎兵衛宛 嘉永元年二月</p> <p>一通 三七二</p>	<p>仕用帳 力雇吉五郎 久保田様御用人中宛 嘉永二年壬四月</p> <p>半</p> <p>一冊 一〇三六</p>	<p>役用控 相州大住郡土屋村原四郎兵衛 嘉永四年正月吉日</p> <p>横半半</p> <p>一冊 六二</p>	<p>（辰年分御飯米他覚書） 窪田主水内柏木廣輔 名主四郎兵衛宛 卯（安政二カ）年二月二日</p> <p>一通 三三三</p>	<p>（国役金他受取覚） 窪田主水内柏木廣輔 土屋村名主四郎兵衛宛 卯（安政二カ）年二月二日</p> <p>一通 三三三</p>	<p>（御飯米他当春津出仰付覚） 窪田主水内柏木廣輔 御知行所名主四郎兵衛宛 卯（安政二カ）年一月二日</p> <p>一通 三三三</p>	<p>（上臈様御縁組二付上金仰付書付） 窪田主水内柏木廣輔 名主長右衛門・組頭・惣百姓中宛 安政六年正月一四日</p> <p>一通 二〇六五</p>	<p>（上臈様御縁組上金御満足二付三ヶ年之内御用金仰付間鋪仰渡一札） 窪田主水内柏木廣輔 大住郡土屋村名主長右衛門・陶綾郡黒岩村名主字兵衛・両村組頭中宛 窪田主水奥書 安政六年二月七日</p> <p>一通 二〇六六</p>	<p>乍恐御積金御預り証文之事 賄人平左衛門他二人・同組頭・同名主 窪田主水様御内柏木廣輔宛 安政六年二月二日</p> <p>一通 一八五</p>	<p>（御殿様駿河表御移住二付御老代米上納連印御請書一札） 相州大住郡土屋村名主原長右衛門・組頭・百姓代 駿府表窪田三十郡様御内柏木廣輔宛 慶応四年九月日</p> <p>一通 三五四</p>	<p>（御殿様駿河表御移住二付御老代米上納連印御請書一札） 相州大住郡土屋村名主長右衛門 慶応四年九月</p> <p>一通 二〇六四</p>	<p>窪田三十郎上知田畑位記写 窪田三十郎上知百姓代・組頭・名主 神奈川県御裁判宛 明治二年四月</p> <p>半</p> <p>一冊 一〇三八</p>	<p>爲取換約定証・預り金証 神奈川県下相模国大住郡土屋村原小太郎・大野喜兵衛・原孝左衛門 東京神田五軒町七番地窪田寛宛 明治一五年九月一日</p> <p>半</p> <p>一冊 一〇三七</p>	<p>窪田寛殿納金勘定出勤簿 明治一五年一〇月二三日より</p> <p>横半半</p> <p>一冊 一〇四五</p>	<p>留主中日記控 末年三月一七日</p> <p>横長半</p> <p>一冊 八四七</p>	<p>（国役金他納并被下米覚書付） 窪田主水内柏木廣輔 名主四郎兵衛宛 子年一〇月五日</p> <p>一通 二〇六二</p>	<p>（金子請取覚） 長八郎 土屋村名主長右衛門・黒岩村同半蔵宛 戌年正月一七日</p> <p>一通 二五八</p>	<p>（金子并醬油、梅干受取覚） 窪田長八郎内吉野善蔵 原長右衛門宛 子年六月二八日</p> <p>一通 二五九</p>	<p>（上納金請取覚） 長八郎 土屋村名主長右衛門宛 子年九月二五日</p> <p>一通 二六〇</p>	<p>（御登御支度御路用金残金請取覚） 窪田又右衛門内松田直右衛門 原長右衛門宛 末年七月二三日</p> <p>一通 二六四</p>	<p>（先納金并御立替金請取覚） 松田直右衛門 土屋村名主長右衛門宛 午年三月</p> <p>一通 二六五</p>	<p>（給金米代小遣金請取覚） 窪田長八郎内松田直右衛門 土屋村名主長右衛門宛 巳年三月朔日</p> <p>一通 二六六</p>	<p>（賄覚帳）</p> <p>横長半</p> <p>一通 八七一</p>	<p>（餅米飯米差引御年貢諸役覚書付）</p> <p>一通 三七五</p>
---	--	---	---	--	---	--	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---	--	---------------------------------------	---------------------------------------

年々御年貢勘定納辻荒増
年々御年貢勘定荒増勘定〔黒岩分〕
一通 二三〇
一通 二三三

〔巳午年分立替金并利覚書〕
一通 三五五〇

御 飯 米

御地頭様七月八月九月御飯米村割帳 土屋村役人 文化二四年六月一五日割 横長半 一冊 四七三

御飯米代金村割帳 土屋村役人 文政二年閏四月四日割 横長半 一冊 四四二

御飯米代金村割帳 土屋村役人 文政三年四月割 横長半 一冊 四四三

御飯米代金村割帳 土屋村役人 文政五年壬正月二七日割 横長半 一冊 四四四

御飯米代金村割帳 名主長右衛門 文政六年三月二四日割 横長半 一冊 四四五

御飯米代金村割帳 名主原長右衛門 文政七年四月一四日割 横長半 一冊 四四六

御飯米代金村割帳 名主長右衛門 文政八年四月五日割 横長半 一冊 五五

御飯米代金村割帳 名主萬藏 文政九年五月日 横長半 一冊 四四七

御飯米代金村割帳 土屋村役人 文政一〇年八月一五日割 横長半 一冊 四四八

地頭扶助

〔合力金大麦書出書〕 窪田主水知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛・組頭・百姓代 天保八年一二月日 一通 三二九

〔御年貢米取立蔵修復御下金申渡状〕 窪田主水内柏木廣輔 相州大住郡土屋村名主四郎兵衛宛 嘉永四年八月 一通 二〇五五

〔御儉約二付年賦御下ケ米年限中御年延仰付書付〕 窪田主水内柏木廣輔 土屋村名主四郎兵衛宛 嘉永六年一〇月一六日 一通 二〇六

明治元辰年十二月上納分旧地頭扶助米村割帳 村役人 明治二年九月日 横長半 一冊 七六五

旧地頭扶助米村割帳 役人 明治二年一二月 横長半 一冊 七六六

〔御年貢米村割帳〕 横長半 一冊 八九二

御 用 金

享保十五年戌ノ五月御用金割 (村役人) 享保一五年五月 横長半 一冊 五九五

御用金御祝儀并市右衛門殿路用供老人飛脚老人割 享保一六年三月一八日 横長半 一冊 八六九

戊亥兩年御用金集帳 享保一六年一月二〇日 横長半 一冊 五四四

御用金儀右衛門出シ帳 元文二年一月日 横長半 一冊 五四五

未ノ年村方江被下候利金割合帳 元文四年二月七日 横長半 一冊 八二七

村中并儀右衛門御用金指上ケ申候割合帳 寛保元年一月改 横長半 一冊 五九六

寛保式戌ノ年御年付村方江被下候割合帳 寛保二年二月五日 横長半 一冊 七七一

寛保式年戌ノ年村方へ御年付被下候割合帳 土屋想領分 寛保二年二月五日 横長半 一冊 七三二

寛保三亥ノ年御年苅被下候割帳 寛保三年	つちや想領分	横長半	一冊	七三
戌ノ年御用金村中割合帳 延享元年二月八日	土屋村惣領分名主長右衛門	横長半	一冊	五五
村中御用金割合帳 二八日	土屋村惣領分 延享四年八月	横長半	一冊	五五
借用申金子之事 宝曆九年七月二六日	松田直右衛門 名主長右衛門宛	横長半	一通	一七三
御屋敷御用金兩村三両割帳 安永六年七月三日	相州土屋村名主四郎兵衛	横長半	一冊	五九七
殿様御宅番ニ御出被遊候ニ付御用金兩村八両被仰付候わり村わり共 窪田主水様御知行所土屋村名主長右衛門 安永九年六月三日割		横長半	一冊	六三
兩村金六両式分御用金元利共被下置割帳 二年二月二日割	天明	横長半	一冊	五九
御用金村割帳 村役人 天保九年閏四月二四日割	横長半	一冊	五五	
* (御代替ニ付歩役御用金申渡書付) 郎内佐藤儀兵衛 相模国大住郡土屋村名主四郎兵衛・同村役人中宛 弘化三年七月一四日	窪田豊太	一通	二六五二	
* 御下知書 (御用金上納) 村名主四郎兵衛・同陶綾郡黒岩村名主茂惣次宛 弘化五年二月朔日	窪主水 相州大住郡土屋村名主四郎兵衛	一通	二七四二	
(武器手簿ニ付御用金申渡状) 土屋村名主四郎兵衛・同黒岩村名主茂惣次宛 嘉永六年七月	窪主水 知行所 嘉永	一通	二〇五六	
連印ヲ以借用申金子之事 (御地頭所様武備御整御用金半金) 百姓代・組頭 村四郎兵衛宛 嘉永六年一〇月日		一通	一八四三	

去ル丑年武備御整ニ付御用金被仰付無挽借用ニ而御上納方此度村割取立帳 村役人 嘉永七年六月二三日割	横長半	一冊	五四七
異国船渡来ニ付御用金村割帳 村役人 嘉永七年正月一六日割	横長半	一冊	七五五
御土蔵建替ニ付兩村江御用金仰付村割帳 村役人 安政三年七月一七日割	横長半	一冊	五五七
御土蔵建替ニ付御用金村割帳 村役人 安政四年二月日	横長半	一冊	五五八
御縁談御用金村割帳 村役人 文久四年二月一九日割	横長半	一冊	五四八
若殿様御上京ニ付御用金割并御供給金歩人給金割合帳 村役人 元治元年九月一四日割	横長半	一冊	六三五
御葬式御手伝御用金村割帳 土屋村惣領分村役人 慶応二年二月四日	横長半	一冊	五四九
御上京ニ付御用金并御供給金内割帳 村役人 慶応三年八月日	横長半	一冊	五五〇
雑用金			
御請書一札之事 相州大住郡土屋村百姓八左衛門他二人・組頭・名主四郎兵衛 窪田主水様御内佐藤儀兵衛宛 弘化三年二月	一通	一八三	
(御請書一札之事) 相州大住郡土屋村百姓八左衛門他二人・組頭・名主 窪田主水様御内佐藤儀兵衛宛 弘化三年二月	一通	二〇三	
(請取書一札之事) 百姓藤右衛門他二人・組頭 名主四郎兵衛宛 弘化四年二月	一通	二〇六	
(請取書一札之事) 百姓藤右衛門他二人・組頭 名主四郎兵衛宛 嘉永元年二月二九日	一通	二〇七	

<p>(請取書一札之事) 百姓藤右衛門他二人・組頭 名主四郎兵衛宛 嘉永二年二月</p> <p>一通 三五六二</p>	<p>請取書一札之事 百姓藤右衛門他二人・組頭 名 主四郎兵衛宛 嘉永三年二月</p> <p>一通 一八五五</p>	<p>請取書一札之事 百姓藤右衛門他二人・組頭 名 主四郎兵衛宛 嘉永四年二月二十四日</p> <p>一通 一八三六</p>	<p>請取書一札之事 百姓藤右衛門他二人・組頭 名 主四郎兵衛宛 嘉永五年二月</p> <p>一通 一八三七</p>	<p>請取書一札之事 百姓藤右衛門他二人・組頭 名 主四郎兵衛宛 嘉永六年二月二十五日</p> <p>一通 一八三八</p>	<p>請取書一札之事 百姓藤右衛門他二人・組頭 名 主四郎兵衛宛 嘉永七年二月二一日</p> <p>一通 一八三九</p>	<p>請取書一札之事 百姓藤右衛門他二人・組頭 名 主四郎兵衛宛 安政二年二月二十九日</p> <p>一通 一八五一</p>	<p>請取書一札之事 百姓藤右衛門他二人・組頭 名 主長右衛門宛 安政三年二月二七日</p> <p>一通 一八五三</p>	<p>請取書一札之事 百姓藤右衛門他二人・組頭 名 主長右衛門宛 安政四年二月二八日</p> <p>一通 一八五三</p>	<p>請取書一札之事 百姓藤右衛門他四人長右衛門宛 安政五年二月二十九日</p> <p>一通 一八五四</p>	<p>請取書一札之事 百姓藤右衛門他二人・組頭 名 主長右衛門宛 安政六年二月二七日</p> <p>一通 一八五六</p>	<p>先納金</p> <p>両村先納金拾貳両高割合帳 土屋村惣領分名主長 右衛門 宝曆九年二月二一日</p> <p>横長半 一冊 四四九</p> <p>京都御下り二付両村先納金割合帳 相州大住郡 土屋村名主長右衛門 明和五年三月二〇日</p> <p>横長半 一冊 四四〇</p>	<p>両村先納金貳度目割合帳 土屋村惣領分名主長右 衛門 明和五年四月朔日</p> <p>横長半 一冊 四五一</p>	<p>子三月四月京都御下り御入用両村両度出金元利 割合帳・両村先納金元利被下候割合帳 土屋村 惣領分名主長右衛門 明和五年二月七日割</p> <p>横長半 一冊 七六四</p>	<p>殿様御逝去ニ付村方先納金割帳 土屋村惣領分 名主長右衛門 明和六年二月九日</p> <p>横長半 一冊 四四九</p>	<p>去丑年両村先納金拾五兩指上候利金割帳 相州 土屋村名主長右衛門 明和七年二月二一日</p> <p>横長半 一冊 四五二</p>	<p>先納立替証文之事(下書) 相州大住郡土屋村名 主・組頭・百姓代、同州陶綾黒岩村名主・組頭・百 姓代 いせや清左衛門宛 安永元年二月</p> <p>一通 二〇八五</p>	<p>先納年賦証文(旦那御普請物入) 窪田主水内吉 野卯兵衛 知行所相州土屋村名主四郎兵衛宛 窪主 水裏書印 安永五年九月</p> <p>一通 二〇七五</p>	<p>年中先納金月々控帳 土屋村名主原長右衛門 文 化一一年二月ヨリ来ル 二月迄</p> <p>横長半 一冊 四四三</p>	<p>来ル丑年先納金村割帳 村役人 文化一三年一二 月割</p> <p>横長半 一冊 四六二</p>	<p>先納金割帳 村役人 文化一四年正月二二日割</p> <p>横長半 一冊 四五四</p>	<p>臨時先納金村割帳 土屋村役人 文政二年閏四月 四日割</p> <p>横長半 一冊 四五五</p>	<p>当御年貢先納金両村拾五兩被仰付候村方ニ而此 内五兩差上申候割 土屋村役人 文政二年七月四 日割</p> <p>横長半 一冊 四五六</p>	<p>御年貢先納金村割帳 土屋村役人 文政二年九月 二二日割</p> <p>横長半 一冊 四六三</p> <p>両村金五兩先納金村割帳 文政三年六月一二日割</p> <p>横長半 一冊 八〇七</p>
---	--	--	--	--	---	--	---	---	---	---	---	---	--	--	--	---	--	--	--	--	---	--	--

御地頭所先納金村割帳	村役人	文政五年三月七日割	横長半	一冊	四七七	(御貸附金元利金請取書) 江川太郎左衛門手代山田三内・逸見八郎・森田永四郎 相州大住郡土屋村他一ヶ村納人中宛 文化二年二月四日	一通 三六四
来ル末年先納金村割帳	村役人	文政五年一月二五日割	横長半	一冊	四六四	(御貸附金元利金之内請取書) 羽倉外記手代飯倉忠藏 窪田主水様御知行所相州大住郡土屋村長右衛門宛 文化二年閏八月一九日	一通 三六六
来申年先納金村割帳	土屋村役人	文政六年二月日	横長半	一冊	四六五	(御貸附利金請取書) 羽倉外記手代飯倉忠藏 相州大住郡土屋村長右衛門宛 文化一三年閏八月一九日	一通 三六八
当六月先納金大豆二而寄上割	土屋村役人	文政七年閏八月六日割	横長半	一冊	六七三	(子年可納御貸附金之内変取覚) 吉岡次郎右衛門手附平戸莊左衛門・赤木信左衛門・知俊平 文化一三年壬八月二二日	一通 三九四
来酉年先納金村割帳	土屋村名主長右衛門	文政七年二月五日割	横長半	一冊	四六六	(御貸附金辰年分請取書) 御貸附掛り榎本定右衛門・会田惣太郎・関口謙介・内藤宗左衛門 窪田主水知行相州大住郡土屋村納宛 天保一五年一〇月晦日	一通 三七二
御地頭所臨時先納金三両内割	土屋村役人	文政七年壬八月六日	横長半	一冊	四六八	(御貸附金当巳年分請取書) 御貸附掛国又桂助・会田惣太郎・関口謙介・内藤宗左衛門 窪田清三郎知行相州大住郡土屋村納宛 弘化二年二月四日	一通 三七三
先納金村割帳	村役人	文政八年四月五日	横長半	一冊	四七〇	(御貸附金当午年分請取書) 御貸附掛国又桂助・会田惣太郎・関口謙介・内藤宗左衛門 窪田豊太郎知行宛 弘化三年二月四日	一通 三七五
来丙戌年先納金村割帳	土屋村役人	文政八年二月一日	横長半	一冊	四七〇	(御貸附金当未年分請取書) 御貸附掛り国又桂助・会田惣太郎・関口謙介・内藤宗左衛門 窪田主水知行相州大住郡土屋村納宛 弘化四年二月一日	一通 三七四
先納金村割帳	土屋村名主萬藏	文政九年二月	横長半	一冊	四六八	(御貸附金当申年分請取書) 御貸附掛国又桂助・会田惣太郎・関口謙介・内藤宗左衛門 窪田主水知行相州大住郡土屋村納宛 嘉永元年二月一六日	一通 三七五
臨時先納金利足割	文政一〇年一月日	横長半	一冊	四六六			
臨時先納金利足割	村役人	文政一〇年一月日	横長半	一冊	四六九		
先納金村割帳	村役人	天保九年閏四月二四日割	横長半	一冊	四七〇		
先納金村割帳	村役人	天保一一年正月二六日割	横長半	一冊	四七一		
先納金利足村割帳	村役人	天保一一年一月日	横長半	一冊	四七三		
申夏成金五両先納割帳			横長半	一冊	八八三		
(文久二年御上京上納金今般先納金ニ被成下願書) 土屋村百姓代・組頭・名主長右衛門				一通	三〇六		

（御貸附金当酉年分請取書） 御貸附掛国又桂助 ・会田惣太郎・関口謙介・内藤宗左衛門 窪田主水 知行相州大住郡土屋村納宛 嘉永二年二月二二日	一通 三七六
（御貸附金当戌年分請取書） 御貸附掛国又桂助 ・会田惣太郎・関口謙介・内藤宗左衛門 窪田主水 知行相州大住郡土屋村納宛 嘉永三年二月二三日	一通 三七七
（御貸附金当亥年分請取書） 御貸附掛国又桂助 ・会田惣太郎・関口謙介・内藤宗左衛門 窪田主水 知行相州大住郡土屋村納宛 嘉永四年二月八日	一通 三七八
（御貸附金当子年分請取書） 御貸附掛国又桂助 ・会田惣太郎・関口謙介・内藤宗左衛門 窪田主水 知行相州大住郡土屋村納宛 嘉永五年二月三日	一通 三七九
（御貸附金当丑年分請取書） 御貸附掛国又桂助 ・会田惣太郎・関口謙介・内藤宗左衛門 窪田主水 知行相州大住郡土屋村納宛 嘉永六年二月九日	一通 三八〇
差紙（御貸附金不納） 吉岡次郎右衛門役所 窪田 主水知行所相州大住郡土屋村長右衛門外老人宛 子 年七月	一通 三五五
書付（利金納申付） 御貸附方役所 窪田主水殿知 行大住郡土屋村長右衛門・加判人宛 子年十一月二 五日	一通 三五四
（利金受取書） 御貸附方野田戸右衛門・干坂權平 ・畔柳良四郎 大住郡土屋村長右衛門宛 子年九月 一七日	一通 三六七
（御貸附金拂金持参覚書）	一通 三六九
（御貸附金利金請取書） 羽倉外記手代河島弥右 衛門・田中寿三郎・同人手 附野口忠兵衛 窪田主水 知行相州大住郡土屋村納宛	一通 三七〇

上 納 金

御貸附上納金村割帳 村役人 文政八年五月二八 日割	横長半	一冊 五五九
御貸附上納金村割帳 村役人 文政九年五月六日 割	横長半	一冊 五六〇
御貸方上納金利足村方割返帳 萬藏 文政九年 二月二日	横長半	一冊 七三三
御貸附上納金村割帳 土屋村役人 文政一〇年二 月日	横長半	一冊 五九九
御貸附上納金村割帳 村役人 天保九年四月二七 日割	横長半	一冊 六七二
上納金利足村割帳 村役人 天保九年十一月一五 日	横長半	一冊 五六一
地 頭 林		
相州大住郡土屋村惣領分輪真木覚帳 惣領分原 長右衛門 元文元年一〇年二八日	横長半	一冊 七六八
草山手寄帳 元文元年十一月	横長半	一冊 八三三
申ノ年々村方御年符金割合帳（輪真木掛り） 土 屋村惣領分 元文五年	横長半	一冊 七六七
村方上ヶ金覚扣・御林兩度御拂之扣 相州大住 郡土屋村惣領分 寛延元年十一月〇月日	横長半	一冊 七八八
輪真木受取帳 土屋惣領分名主長右衛門 明和元 年十一月二八日	横長半	一冊 七九八
（輪真木寄帳） 寛政五年十一月四日	横長半	一冊 九一二
（当年年貢輪真木代上納請取覚書付） 窪田主 水内増田佐兵衛 御知行所相州大住郡土屋村名主長 右衛門・同陶綾郡黒岩村組頭八三郎・同判兵衛宛 寛政一〇年十一月一九日	横長半	一通 三七七

御年貢輪真木取立帳 名主萬藏 文政一一年一〇月一三日 横長半 一冊 七六

御年貢輪真木帳 窪田主水様御知行所名主四郎兵衛 文政二年一〇月一三日改 横美半 一冊 九八五

薪山御年貢取立帳 名主長右衛門 明治元年一二月 横半半 一冊 一〇七〇

（字大尾山山林立木村方へ御下ヶ採願書） 窪田三十郎上知分相州大住郡土屋村役人物代組頭龍助 御裁判所宛 明治二年九月二二日 半 一冊 三三七

（窪田主水様御林上木代金濟書付） 八沢村平兵衛・長兵衛 長右衛門宛 寅年一一月九日 一通 三六五

輪真木出方明細改書

（輪真木掛帳） 横長半 一冊 七〇

船 荷 改

大磯金左衛門船積合荷物之扣帳 水野直馬様御役人関根浅右衛門殿御改相州三浦郡下宮田村名主 安永三年二月二日（同二三日五拾ヶ村名主連印） 横長半 一冊 七六

大磯金左衛門船積荷物振合帳 水野直馬様御役人関根浅右衛門様改・相州三浦郡下宮田村名主 安永三年二月二日 横長半 一冊 七六

用人書狀

佐藤儀兵衛（文化四カ―文政一二年）

窪田主水内佐藤儀兵衛書狀 御知行所相模国大住郡土屋村名主原長右衛門宛 正月一五日 一通 三六二

佐藤儀兵衛・小峯重藏（天保二年カ）

窪田主水内佐藤儀兵衛・小峯重藏書狀 御知行所相模国大住郡土屋村名主四郎兵衛・同同州黒岩村名主吉右衛門・久右衛門宛 卯年八月一七日 一通 三三四

佐藤儀兵衛・柏木廣輔（弘化二・三年）

未年中御屋敷様御狀并二請取書込御狀（包紙二四〇〇―二四一三八） 弘化四年 一枚 三九九

御用役書狀 午年一二月五日 一通 二四一〇

窪田主水内佐藤儀兵衛書狀 御知行所名主四郎兵衛宛 午年一二月一十九日 一通 二四〇一

窪田主水内佐藤儀兵衛書狀 御知行所名主四郎兵衛宛 未年二月二七日 一通 二四〇二

窪田主水内佐藤儀兵衛書狀 御知行所名主四郎兵衛宛 未年六月二七日 一通 二四〇四

窪田主水内佐藤儀兵衛書狀 相州大住郡土屋村組頭中宛 七月二八日 一通 二四〇〇

窪田主水内佐藤儀兵衛書狀 御知行所 名主四郎兵衛・茂惣次宛 未年八月二二日 一通 二四〇六

窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所 名主四郎兵衛宛 八月一〇日 一通 二四〇三

窪田内（御地頭所役人中）書狀 名主四郎兵衛宛 八月二〇日 一通 二四〇五

窪田主水内佐藤儀兵衛書狀 御知行所土屋村名主四郎兵衛・同黒岩村名主茂惣次宛 未年八月二八日 一通 二四〇三

窪田主水内佐藤儀兵衛書狀 名主四郎兵衛宛 未年九月二〇日 一通 二四〇一

柏木廣輔（弘化四年—安政三年）

窪田主水内柏木廣輔書狀 土屋村名主四郎兵衛宛
九月一八日（嘉永四年カ）

一通 三六三

窪田主水内柏木廣輔書狀 土屋村名主四郎兵衛・
黒岩村名主四郎兵衛・他宛 九月一日

一通 三三四

柏木廣輔（嘉永元年）

嘉永元年申年中御屋敷様御狀請取書も此内二有
（二七三六—二七四八入）

一枚 三三五

窪田主水内柏木廣輔書狀 土屋村名主四郎兵衛宛
申年正月一三日

一通 二七四二

窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主四郎兵衛
宛 申年二月朔日

一通 二七四一

御下知書（御用金上納） 窪主水 相州大住郡土屋
村名主四郎兵衛・同陶綾郡黒岩村名主茂惣次宛 弘
化五年二月朔日

一通 二七四二

窪田主水内柏木廣輔書狀 名主四郎兵衛宛 申年
六月二十九日

一通 二七四二

窪田主水内柏木廣輔書狀 四郎兵衛宛 七月二三
日

一通 二七三九

窪田主水内柏木廣輔書狀 名主四郎兵衛宛 九月
二二日

一通 二七三六

柏木廣輔書狀 名主四郎兵衛宛 一一月朔日

一通 二七四〇

窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所土屋村名主四
郎兵衛宛 一一月二四日

一通 二七七七

（喜右衛門来ル廿七日手鎖差免書） 窪田主水内
柏木廣輔 御知行所相州土屋村名主四郎兵衛宛 申
年一一月

一通 二七六

三沢左仲・柏木廣輔（嘉永二・三年）

窪田主水内三沢左仲書狀（二七七七—二七九一
一括カ） 名主四郎兵衛宛 申年一一月八日

一通 二七七

窪田主水内柏木廣輔書狀 名主四郎兵衛宛 嘉永
二年正月一五日

一通 二七五

二條御城内窪田主水内三沢左仲書狀 土屋村名
主四郎兵衛宛 酉年三月六日

一通 三七六

柏木廣輔書狀 名主四郎兵衛宛 三月二八日

一通 二七六〇

窪田主水内柏木廣輔書狀 名主四郎兵衛宛 五月
一日

一通 二七八

窪田主水内柏木廣輔書狀 名主四郎兵衛・同茂惣
次宛 五月一日

一通 二七八九

窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主四郎兵衛
宛 六月二十九日

一通 二七八三

窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主四郎兵衛
宛 酉年七月二四日

一通 二七八七

窪田主水内柏木廣輔書狀 土屋村名主四郎兵衛宛
酉年八月一四日

一通 二七八四

窪田主水内柏木廣輔書狀 名主四郎兵衛宛 九月
二日

一通 二七九〇

窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主四郎兵衛
宛 酉年九月二九日

一通 二七八九

窪田主水内柏木廣輔書狀 四月四日	名主四郎兵衛宛	一通 二六七・一二
窪田主水内柏木廣輔書狀 亥年四月一九日	御知行所名主四郎兵衛宛	一通 二六七〇
窪田主水内柏木廣輔書狀 一八日	名主四郎兵衛宛 五月	一通 二六七七
窪田主水内柏木廣輔書狀 亥年五月二九日	御知行所名主四郎兵衛宛	一通 二六七三
窪田主水内柏木廣輔書狀 亥年六月八日	相州土屋村名主四郎兵衛宛	一通 二六六六
窪田主水内柏木廣輔書狀 亥年六月一四日	土屋村名主四郎兵衛宛	一通 二六六二
窪田主水内柏木廣輔書狀 七月二三日	御知行所名主四郎兵衛宛	一通 二六六八
窪田主水内柏木廣輔書狀 ・同茂惣次・両村組頭中宛 八月七日	御知行所名主四郎兵衛宛	一通 二六六五
窪田主水内柏木廣輔書狀 黒岩村名主茂惣次宛 九月七・八日	土屋村名主四郎兵衛宛	一通 二六七一
窪田主水内柏木廣輔書狀 亥年九月晦日	土屋村名主四郎兵衛宛	一通 二六七二
窪田主水内柏木廣輔書狀 亥年十一月二五日	土屋村名主四郎兵衛宛	一通 二六六〇
窪田主水内柏木廣輔書狀 十一月二二日	名主四郎兵衛宛 亥年	一通 二六六一
窪田主水内柏木廣輔書狀 (二六七二・二六七三一括) 土屋村名主四郎兵衛宛 亥年十一月二二日		一通 二六七二

柏木廣輔(嘉永五年)

嘉永五子年中御屋敷様御狀并金子請取書手紙之内有之候(二七六八・二七七六入)		一通 二七六七
窪田主水内柏木廣輔書狀 名主四郎兵衛・豊平宛 正月一三日		三通 二七六八
(御雜用金請取書) 窪田主水内柏木廣輔 土屋村名主四郎兵衛宛 子年正月二九日		一通 二七七三
(御雜用金請取書) 窪田主水内柏木廣輔 御知行所名主四郎兵衛宛 閏二月二八日		一通 二七七二
窪田主水内柏木廣輔書狀(封紙) 名主四郎兵衛宛 閏二月二九日		一通 二七七四
窪田主水内柏木廣輔書狀(封紙) 名主四郎兵衛宛 三月二九日		一通 二七七五
窪田主水内柏木廣輔書狀 相州大住郡土屋村名主四郎兵衛宛 子年三月晦日		一通 二七七三
窪田主水内柏木廣輔書狀(封紙) 五月二八日		一通 二七七四
窪田主水内柏木廣輔書狀 土屋村名主四郎兵衛宛 九月二三日		二通 二七七〇
窪田主水内柏木廣輔書狀 相州大住郡土屋村名主四郎兵衛宛 子年二月朔日		三通 二七六九
窪田主水内柏木廣輔書狀(封紙) 名主四郎兵衛宛		五通 二七六八
柏木廣輔(嘉永六年)		
丑年御屋敷様御狀数々入并金請取入(包紙括札二三八三・二三八八入)		二枚 二三八二

諸受取書 窪田主水内柏木廣輔 御知行所名主四郎兵衛宛・土屋村芳盛寺宛 丑年正月三日 一通 二三九三

窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主四郎兵衛宛 丑年正月三日 一通 二三八八

窪田主水内柏木廣輔書狀 土屋村名主四郎兵衛宛、土屋村名主四郎兵衛・黒岩村名主茂惣次宛 二月二十八日 一通 二三九〇

窪田主水内柏木廣輔書狀 土屋村名主四郎兵衛宛 丑年三月二十九日 一通 二三九一

窪田主水内柏木廣輔書狀 土屋村名主四郎兵衛宛 丑年三月二十九日 一通 二三九二

窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主四郎兵衛宛 丑年五月二十八日 一通 二三九五

窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主四郎兵衛宛 丑年六月朔日 一通 二三九六

窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所土屋村名主四郎兵衛・同黒岩村名主茂惣次宛 丑年六月二十八日 一通 二三九四

窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主四郎兵衛宛 丑年八月朔日 一通 二三九八

窪田主水内柏木廣輔書狀 名主四郎兵衛宛 丑年八月二十九日 一通 二三九七

窪田主水内柏木廣輔書狀 名主四郎兵衛宛 一〇月二日 一通 二三八九

御用金受取書 窪田主水内柏木廣輔 相州大住郡名主四郎兵衛・組頭中宛 丑年一〇月晦日 一通 二三八六

窪田主水内柏木廣輔書狀 土屋村名主四郎兵衛宛 丑年一二月朔日 一通 二三八三

窪田主水内柏木廣輔書狀 名主四郎兵衛宛 嘉永六年一二月朔日 一通 二三八四

窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所宛 一一月二一日 一通 二三八一

窪田主水内柏木廣輔書狀 名主四郎兵衛宛 一一月二二日 一通 二三八七二

窪田主水内柏木廣輔書狀 土屋村名主四郎兵衛宛 一二月二五日 一通 二三八五

柏木廣輔（嘉永七年）

嘉永七甲寅年御屋敷様書狀請取書入（包紙二四九三―二五〇八入） 二枚 二四九三

窪田主水内柏木廣輔書狀 相州大住郡土屋村名主四郎兵衛宛 寅年正月一四・一五二日 一通 二四九八

窪田主水内柏木廣輔書狀 知行所名主四郎兵衛宛 正月二八・二九日 一通 二四九三

窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主四郎兵衛宛 二月一〇日 一通 二四九四

窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主四郎兵衛宛 二月一五日 一通 二五〇七

窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主四郎兵衛宛 二月二二日 一通 二四九五

窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主四郎兵衛宛 三月朔日 一通 二四九七

窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主四郎兵衛宛 三月二日 一通 二五〇八

窪田主水内柏木廣輔書狀 三月七日 一通 二五〇六

窪田主水内柏木廣輔書狀 宛 寅年五月二一日	御知行所名主四郎兵衛	一通 二五〇〇
窪田主水内柏木廣輔書狀 兵衛宛 寅年六月二六日	大住郡土屋村名主四郎	一通 二五〇一
窪田主水内柏木廣輔書狀 宛 寅年七月二三日	御知行所名主四郎兵衛	一通 二五〇二
窪田主水内柏木廣輔書狀 宛 七月晦日	御知行所名主四郎兵衛	一通 二五〇四
窪田主水内柏木廣輔書狀 宛 九月一三日	御知行所名主四郎兵衛	一通 二五〇三
窪田主水内柏木廣輔書狀 寅年一〇月五日	御知行所名主四郎兵衛	一通 二四九六
窪田主水内柏木廣輔書狀 宛 一一月二九日	御知行所名主四郎兵衛	一通 二四九九
窪田主水内柏木廣輔書狀 宛 寅年一二月二日	御知行所名主四郎兵衛	一通 二五〇五
柏木廣輔（安政二年）		
（卯年中御地頭所御狀入札 二三二六―二三四二入）		
窪田主水内柏木廣輔書狀 宛 卯年正月一四日	名主四郎兵衛・芳盛寺	一通 二三四〇
窪田主水内柏木廣輔書狀 宛 卯年一月朔日	御知行所名主四郎兵衛	一通 二三四一
窪田主水内柏木廣輔書狀 二八日	名主四郎兵衛宛 二月	一通 二三三九
窪田主水内柏木廣輔書狀 宛 卯年三月二八日	御知行所名主四郎兵衛	一通 二三三四

窪田主水内柏木廣輔書狀 郎兵衛・同黒岩村名主茂惣次宛 四月一〇日	御知行所土屋村名主四	一通 二三三三
窪田主水内柏木廣輔書狀 宛 卯年五月二八日	御知行所名主四郎兵衛	一通 二三三七
窪田主水内柏木廣輔書狀 宛 卯年五月二九・晦日	御知行所名主四郎兵衛	一通 二三三二
窪田主水内柏木廣輔書狀 卯年五月晦日	卯年五月晦日	一通 二三三六
窪田主水内柏木廣輔書狀 ・同茂惣次宛 六月一二日	御知行所名主四郎兵衛	一通 二三三七
（御藏米代金請取書） 窪田主水内柏木廣輔 相		
州大住郡土屋村名主四郎兵衛宛 卯年六月二五日		一通 二三三五
窪田主水内柏木廣輔書狀 宛 卯年九月朔日	御知行所名主四郎兵衛	一通 二三三〇
窪田主水内柏木廣輔書狀 宛 卯年九月二九日	御知行所名主四郎兵衛	一通 二三三二
（まんちう代受取書） 京橋銀座二丁目御菓子製		
所鯉屋長門 上宛 九月晦日		一通 二三三八
窪田主水内柏木廣輔書狀 黒岩村名主茂惣次宛 一〇月七日	土屋村名主四郎兵衛・	一通 二三三九
窪田主水内柏木廣輔書狀 宛 卯年一〇月八日	御知行所名主四郎兵衛	一通 二三三六
窪田主水内柏木廣輔書狀 一二月五日	名主四郎兵衛宛 卯年	一通 二三四二
窪田主水内柏木廣輔書狀 卯年一一月二七日	土屋村名主四郎兵衛宛	一通 二三三八
窪田主水内柏木廣輔書狀 卯年一二月二〇日	土屋村名主四郎兵衛宛	一通 二三四一

柏木廣輔（安政三年）

辰年分御屋敷様書狀請書入（札二五四七―二五五六入）	一枚 二五〇六
窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主四郎兵衛他宛 辰年正月一三日	一通 二五〇一
窪田主水内柏木廣輔書狀 土屋村名主四郎兵衛宛 辰年正月晦日	一通 二五〇三
窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主四郎兵衛宛 辰年二月二八日	一通 二五〇二
窪田主水内柏木廣輔書狀 名主四郎兵衛宛 辰年三月四日	一通 二五〇〇
窪田主水内柏木廣輔書狀 土屋村名主四郎兵衛宛 辰年三月二九日	一通 二五〇七
窪田主水内柏木廣輔書狀 土屋村名主四郎兵衛宛 辰年五月二八日	一通 二五〇五
窪田主水内柏木廣輔書狀 名主四郎兵衛宛 辰年八月朔日	一通 二五〇九
窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主四郎兵衛宛 八月晦日	一通 二五〇六
窪田主水内柏木廣輔書狀 土屋村名主四郎兵衛宛 辰年九月二八日	一通 二五〇四
（諸役金受取書） 窪田主水内柏木廣輔 土屋村長右衛門宛 辰年十一月五日	一通 二五〇八
安政三辰年分御屋敷様書狀請取入（札二五五八―二五六一入）	一枚 二五〇七

式間二式間半土藏諸人用留 窪田 安政三辰年六 同四年巳年二至 横半半 一冊 二五〇六

窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門宛 辰年十一月二九日	一通 二五〇九
窪田主水内柏木廣輔書狀 四郎兵衛宛 辰年一月二九日	一通 二五〇〇
相州大住郡土屋村名主四郎兵衛書狀 窪田主水内柏木廣輔宛	一通 二五〇一

柏木廣輔（安政三・四年）

（御屋敷様書狀請取入札二三四五―二三六一入） （当暮納物覚書） 窪田主水内柏木廣輔 名主長右衛門宛 辰年十一月五日	一枚 二五〇四
（御門札他受取書） 窪田主水内柏木廣輔 土屋山芳盛寺宛 巳年正月一四日	一通 二五〇七
窪田主水内柏木廣輔書狀 相州土屋村 名主長右衛門宛 巳年正月一四日	一通 二五〇八
柏木廣輔書狀 名主長右衛門宛 巳年正月一四日	一通 二五〇九
窪田主水内柏木廣輔書狀 相州土屋村名主長右衛門宛 巳年正月一四日	一通 二五〇〇
（芳盛寺御朱印渡二付同人罷越仰付書） 窪田主水内柏木廣輔 土屋村役人中宛 巳年正月一九日	一通 二五〇六
窪田主水内柏木廣輔書狀 名主長右衛門宛 巳年正月二〇日	一通 二五〇一
窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門宛 巳年二月二八日	一通 二五〇三

[illegible]

名主某書狀下書

一通 二四四

○ (未申西戊他年分一括御用人柏木廣輔書狀二六二三―二六四二一括)

柏木廣輔 (安政六年)

(目錄、証文受取書) 窪田主水内柏木廣輔 名主長右衛門宛 未年正月一四日

一通 二四〇

窪田主水内柏木廣輔書狀 名主長右衛門宛 未年正月二七日

一通 二六三

窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門宛 未年二月七日

一通 二六三

窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門宛 未年二月二八日

一通 二六四

窪田主水内柏木廣輔書狀 名主長右衛門宛 未年四月九日

一通 二六五

(御書付写) (御朱印、金銀吹立、百姓町人風俗) 未年五月

一通 二六六

窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門宛 未年六月二日

一通 二六六

窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門宛 未年六月二八日

一通 二六七

窪田主水内柏木廣輔書狀 土屋村名主長右衛門宛 七月二〇日

一通 二六三

窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門宛 未年八月五日

一通 二六四

窪田主水内柏木廣輔書狀 名主長右衛門宛 未年九月三日

一通 二六五

窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門宛 一〇月朔日

一通 二六三

(原小太郎名札)

柏木廣輔 (安政六・万延元年)

萬延元年申年中御屋敷書狀入 (札二四八一―二四九一人)

一枚 二四八〇

窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門宛 未年十一月二九日

一通 二四八一

窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門宛 申年正月一四日

一通 二四九二

窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門宛 申年三月五日

一通 二四九〇

窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門宛 閏三月二九日

一通 二四八五

窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門宛 申年三月二九日

一通 二四八九

窪田主水内柏木廣輔書狀 名主長右衛門宛 申年五月二九日

一通 二四八六

窪田主水内柏木廣輔書狀 大住郡土屋村名主長右衛門宛 申年六月二五日

一通 二四八七

窪田主水内柏木廣輔書狀 知行所名主長右衛門宛 申年八月朔日

一通 二四八八

窪田主水内柏木廣輔書狀 土屋村名主長右衛門宛 申年八月二九日

一通 二四八二

窪田主水内柏木廣輔書狀 申年九月二三日	土屋村名主長右衛門宛	一通 二四八四	窪田主水内柏木廣輔書狀 三月朔日	名主長右衛門宛	一通 二六五五
窪田主水内柏木廣輔書狀 宛 十一月一九日	御知行所名主長右衛門宛	一通 二四八一	窪田主水内柏木廣輔書狀 三月二日	土屋村名主長右衛門宛	一通 二六九二
窪田主水内柏木廣輔書狀 申年 二月一〇日	名主長右衛門宛	一通 二四八三	窪田主水内柏木廣輔書狀 五月二九日	名主長右衛門宛	一通 二六七二
窪田主水内柏木廣輔書狀 申年 二月二六日	土屋村名主長右衛門宛	一通 二六三九	窪田主水内柏木廣輔書狀 宛 戊年壬八月七日	御知行所名主長右衛門宛	一通 二六六九
柏木廣輔（文久元年）			窪田主水内柏木廣輔書狀 戊年九月一八日	土屋村名主長右衛門宛	一通 二六三八
窪田主水内柏木廣輔書狀 酉年正月一四日	土屋村名主長右衛門宛	一通 二六三三	窪田主水内柏木廣輔書狀 戊年 十一月朔日	名主長右衛門宛	一通 二六七三
窪田主水内柏木廣輔書狀 二月朔日	名主長右衛門宛	一通 二六四一	窪田主水内柏木廣輔書狀 村百姓代喜兵衛宛	土屋村組頭龍介・黒岩	一通 二六〇一
窪田主水内柏木廣輔書狀 宛 酉年五月二九日	御知行所名主長右衛門宛	一通 二六八	窪田主水内柏木廣輔書狀 戊年 十一月二〇日	土屋村名主長右衛門宛	一通 二六三七
窪田主水内柏木廣輔書狀 六月一六日	名主長右衛門宛	一通 二五八	窪田主水内柏木廣輔書狀 戊年 二月二三日	土屋村名主長右衛門宛	一通 二六三六
窪田主水内柏木廣輔書狀 宛 酉年八月二日	御知行所名主長右衛門宛	一通 二五八三	柏木廣輔（文久三年）		
窪田主水内柏木廣輔書狀 十一月二二日	名主長右衛門宛	一通 二六七一	文久三亥年中御屋敷御狀入（札二五〇―二五二九入）		一枚 二五〇九
窪田主水内柏木廣輔書狀 （酉年カ）			窪田主水内柏木廣輔書狀 正月一四日	名主長右衛門宛	一通 二五二九
窪田主水内柏木廣輔書狀 （酉年カ）			上意之趣・三月六日井上河内守殿御渡御書付之 写 文久三年三月六・一七日		半一冊・一通 二五三三
窪田主水内柏木廣輔書狀 土屋村名主長右衛門宛 戌年正月一四日		一通 二六五一			

窪田主水内柏木廣輔書狀 土屋村名主長右衛門・ 黑岩村名主宗兵衛宛 亥年三月一日	一通 二五六
窪田主水内柏木廣輔書狀 土屋村名主長右衛門・ 黑岩村名主宗兵衛宛 三月二四日	一通 二五三
窪田主水内柏木廣輔書狀 名主長右衛門・宗兵衛 宛 三月二五日	一通 二五五
窪田主水内柏木廣輔書狀 名主長右衛門・同宗兵 衛宛 三月晦日	一通 二五四
窪田主水内柏木廣輔書狀 名主長右衛門・黑岩村 名主宗兵衛宛 四月六日	一通 二五〇
窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門 宛 四月二二日	一通 二五五
(御軍用金上納請書) 黑岩村組頭勘三郎・土屋 村組頭龍介 窪田主水内御用人中宛 文久三年四月 一三日	一通 二五五
窪田主水内柏木廣輔書狀 名主長右衛門・同宗兵 衛宛 亥年四月一八日	一通 二五六
窪田主水内柏木廣輔書狀 名主長右衛門・同宗兵 衛宛 四月二五日	一通 二五九
窪田主水内柏木廣輔書狀 名主長右衛門宛 四月 二九日	一通 二五七
窪田主水内柏木廣輔書狀 土屋村名主長右衛門・ 黑岩村名主宗兵衛宛 四月二九日	一通 二五二
窪田主水内柏木廣輔書狀 名主長右衛門宛 五月 朔日	一通 二五三
窪田主水内柏木廣輔書狀 名主長右衛門宛 亥年 六月二日	一通 二五八

窪田主水内柏木廣輔書狀 名主長右衛門宛 亥年 六月一九日	一通 二五一
窪田主水内柏木廣輔書狀 名主長右衛門宛 八月 二六日	一通 二五四
窪田主水内柏木廣輔書狀 名主長右衛門宛 亥年 九月一九日	一通 二五三
窪田主水内柏木廣輔書狀 土屋村名主長右衛門・ 黑岩村名主宗兵衛宛 亥年一月九日	一通 二五〇
窪田主水内柏木廣輔書狀 土屋村名主長右衛門宛 亥年二月二二日	一通 二五三
窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門 宛 二月二〇日	一通 二五七

柏木廣輔(元治元年)

元治元子年御屋敷手紙入(札二四六三一二四七 九入)	一枚 二四六二
窪田主水内柏木廣輔書狀 名主長右衛門宛 子年 正月一四日	一通 二四九
窪田主水内柏木廣輔書狀 土屋村名主長右衛門・ 黑岩村名主宗兵衛・両村組頭中宛 子年正月二八日	一通 二四七五
窪田主水内柏木廣輔書狀 名主長右衛門宛 二月 一三日	一通 二四七
窪田主水内柏木廣輔書狀 土屋村名主長右衛門宛 子年四月二五日	一通 二四七
窪田主水内柏木廣輔書狀 名主長右衛門宛 子年 六月二七日	一通 二四七
窪田主水内柏木廣輔書狀 名主長右衛門宛 七月 二三日	一通 二四七

窪田主水内柏木廣輔書狀 八月二三日	名主長右衛門宛 子年	一通 二四七四
窪田主水内柏木廣輔書狀 兵衛宛 子年八月一九日	名主長右衛門・名主宗 九月	一通 二四七三
窪田主水内柏木廣輔書狀 四日	名主長右衛門宛 九月	一通 二四七二
窪田主水内柏木廣輔書狀 二〇日	名主長右衛門宛 九月	一通 二四六九
窪田主水内柏木廣輔書狀 十一月二〇日	名主長右衛門宛 子年	一通 二四六三
窪田主水内柏木廣輔書狀 月二二日	名主長右衛門宛 一一	一通 二四六四
窪田主水内柏木廣輔書狀 宛 二月三日	御知行所名主長右衛門 宛 一一	一通 二四六八
窪田主水内柏木廣輔書狀 月七日	名主長右衛門宛 一二	一通 二四六五
窪田主水内柏木廣輔書狀 二月二〇日	名主長右衛門宛 子年	一通 二四六七
窪田主水内柏木廣輔書狀 板倉周防守様御書付写	二月二八日	一通 二四六六
柏木廣輔（元治元年・慶応元年）		
慶応元年丑年中御地頭所御狀并請取書入（札二 五三一―二五四五入）		一通 二五三〇
（非常御手当金仰付書） 窪田主水内柏木廣輔 岡村名主始村役人中宛 子年一〇月二二日		一通 二五三三
窪田主水内柏木廣輔書狀 名主長右衛門宛 丑年 正月一四日		一通 二五四一
非常国恩御用積金御主法替被 仰付候御下知 窪田主水内柏木廣輔 岡村名主・組頭・百姓代・惣 百姓中宛 丑年正月一四日		一通 二五四二
（諸証文并過上金受取書） 窪田主水内柏木廣輔 土屋村名主長右衛門宛 丑年正月一四日		一通 二五四四
（非常御用金御飯米大豆代上納申付書） 窪田 主水内柏木廣輔 組頭龍介・同勘三郎宛 丑年正月 晦日		一通 二五四五
（書狀受取書） 窪田主水内柏木廣輔 組頭富八・ 同喜兵衛宛 二月一七日		一通 二五四〇
窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門 宛 丑年正月二日		一通 二五三七
窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門 宛 丑年四月二三日		一通 二五三六
窪田主水内柏木廣輔書狀 土屋村名主長右衛門宛 壬五月二五日		一通 二五三九
窪田主水内柏木廣輔書狀 名主長右衛門宛 壬五 月晦日		一通 二五三五
窪田主水内柏木廣輔書狀 名主長右衛門宛 六月 一五日		一通 二五三八
窪田主水内柏木廣輔書狀 土屋村名主長右衛門宛 丑年二月一〇日		一通 二五三三
窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門 宛 二月二〇日		一通 二五三二
（大豆仰付狀）		一通 二五三三

某書狀

柏木廣輔（慶応二年）

慶応二寅年分御屋敷書狀入〔札二五六三―二五八〇人〕

窪田主水内柏木廣輔書狀 名主長右衛門宛 寅年正月一四日

〔日光御法会国役金丑年分受取書〕 福岡所左衛門・高橋巳之助・同人手代鈴木真三郎・松井謙一郎・小菅十一郎 窪田主水内柏木廣輔宛 寅年正月二一日

窪田主水内柏木廣輔書狀 名主長右衛門宛 寅年二月一一日

窪田主水内柏木廣輔書狀 名主長右衛門・組頭龍介宛 寅年二月二七日

窪田主水内柏木廣輔書狀 名主長右衛門宛 七月五日

窪田主水内柏木廣輔書狀 名主長右衛門宛 七月一三日

御書付之覚〔御軍役金納方〕 寅年八月

窪田三十郎内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門・宗兵衛宛 九月六日

窪田主水内柏木廣輔書狀 土屋村名主長右衛門宛 九月二〇日

窪田三十郎内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門・同名主宗兵衛宛 一〇月四日

一通 二五三四

一枚 二五三二

一通 二五六六

一通 二五七二

一通 二五三三

一通 二五六四

一通 二五七〇

一通 二五七一

一通 二五七五

一通 二五六六

一通 二五七七

一通 二五五五

〔殿様御死去御用金申渡書〕 窪田三十郎内柏木廣輔 御知行所名主長右衛門・名主宗兵衛・両村組頭中宛 寅年一〇年二二日

窪田三十郎内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門・同名主宗兵衛宛 寅年一〇月二〇日

〔円寿院殿様御志金頂戴仰付書〕 窪田三十郎内柏木廣輔 御知行所両村名主百性宛 寅年一〇月二一日

〔御香奠請取書〕 窪田三十郎内柏木廣輔 土屋村名主長右衛門宛 寅年一〇月二二日

昨夜申残し 一〇月二二日

窪田三十郎内柏木廣輔書狀 名主長右衛門宛 寅年一〇月一〇日

窪田三十郎内柏木廣輔書狀 長右衛門宛 一二月二二日

窪田三十郎内柏木廣輔書狀 御知行所土屋村名主長右衛門宛 一二月二四日

窪田三十郎内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門宛 二月一三日

借地書入無利足割濟御恩借証文之事 借用主喜左衛門・親類加判・組之内証人 隣家長右衛門外四人宛 慶応二年九月一〇日

〔裏〕畑地代金増金添証文之事 畑地上金主喜左衛門・組之内証人 八左衛門宛 年号月一日

柏木廣輔・柏木栄助（慶応三年）

慶応三卯年分御屋敷書御狀入〔札二五八五―二六二二人〕

一通 二五七二

一通 二五六九

一通 二五七三

一通 二五七四

一通 二五七六

一通 二五六八

一通 二五七〇

一通 二五七九

一通 二五八〇

一通 二六三三

一枚 二五六四

卯年十月迄御狀入〔札二五九一—二六〇七人〕	一枚 二五九〇	窪田三十郎内柏木廣輔書狀 御知行所土屋村名主長右衛門宛 七月一八日	一通 二五九七
窪田三十郎内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門・同名主宗兵衛宛 寅年二月二七日	一通 二六〇七・三	窪田三十郎内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門宛 八月九日	一通 二五九四
窪田三十郎内柏木廣輔書狀 土屋村名主長右衛門 卯年正月一四日	一通 二六〇七・一	窪田三十郎内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門宛 七月二三日	一通 二五九六・一
窪田三十郎内柏木廣輔書狀 土屋村名主長右衛門 宛 二月六・七日	一通 二六〇六	窪田三十郎内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門宛 八月一日	一通 二五九五
窪田三十郎内柏木廣輔書狀 土屋村名主長右衛門 宛 卯年二月一七日	一通 二六〇五	窪田三十郎内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門宛 八月一八日	一通 二五九二
窪田三十郎内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門宛 卯年二月二七日	一通 二六〇四	窪田三十郎内柏木廣輔書狀 御知行所土屋村名主長右衛門宛 八月二六日	一通 二五九三
窪田三十郎内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門宛 卯年三月二二日	一通 二六〇七・二	窪田三十郎内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門宛 九月九日	一通 二五九一
窪田三十郎内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門宛 三月二五日	一通 二五九九	窪田三十郎内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門・黒岩村勘三郎・安兵衛宛 一〇月一〇日	一通 二六一一
窪田三十郎内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門宛 四月二六日	一通 二六〇三	窪田三十郎内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門宛 一〇月二〇日	一通 二六〇九
窪田三十郎内柏木廣輔書狀 土屋村名主長右衛門 宛 六月五日	一通 二六〇二	窪田三十郎内柏木榮助書狀 御知行所名主長右衛門宛 一〇月晦日	一通 二六二二
窪田三十郎内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門宛 六月二三日	一通 二六〇一	窪田三十郎内柏木廣輔書狀 土屋村名主長右衛門 卯年二月八日	一通 二五八七
窪田三十郎内柏木廣輔書狀 御知行所土屋村名主長右衛門宛 卯年六月一七日	一通 二六〇〇	窪田三十郎内柏木榮助書狀〔二六〇八—二六一二括〕 御知行所土屋村名主長右衛門・同黒岩村組頭勘三郎・同断安兵衛宛 一一月一〇日	一通 二六〇八
送り状帳面 御知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門出 宿々荷継問屋中宛 慶応三年七月朔日	一冊 二五九六・二	窪田三十郎内柏木廣輔書狀 土屋村名主長右衛門 宛 卯年二月二一日	一通 二五九八
窪田三十郎内柏木廣輔書狀 土屋村名主長右衛門 宛 七月三日	一通 二五九八		

横半半

窪田三十郎内柏木廣輔書狀 一月二五日	名主長右衛門宛 一	一通 二五八	窪田三十郎内柏木廣輔書狀 二月二〇日	名主長右衛門・組頭 安兵衛・勘三郎宛	一通 二四五四
窪田三十郎内柏木廣輔書狀 二月九日	土屋村名主長右衛門宛	一通 二五八	窪田三十郎内柏木廣輔書狀 二月二日	名主長右衛門宛	一通 二四五二
窪田三十郎内柏木廣輔書狀 二月二五日	御知行所土屋村名主 長右衛門・同黒岩村組頭中宛	一通 二六〇一	窪田三十郎内柏木廣輔書狀 二月二日	名主長右衛門宛	一通 二四五一
大坂二而久五郎書狀 村役人中宛	二月二五日	一通 二六〇二	窪田様内金五郎書狀 原長右衛門宛	辰年三月二〇日	一通 二四八
窪田三十郎内柏木廣輔書狀 主長右衛門宛	二月二六日	一通 二五八五	窪田三十郎内平右衛門書狀 土屋村名主長右衛門宛	二月二二日	一通 二四五三
平右衛門書狀 名主長右衛門宛	二月二六日	一通 二五八五	窪田三十郎内柏木廣輔書狀 御知行所土屋村名主 長右衛門宛	三月七日	一通 二四三六
柏木廣輔・他（慶応四年）			窪田三十郎内柏木廣輔書狀 土屋村名主長右衛門宛	三月二七日	一通 二四四四
辰年御地頭所諸狀入（札二四三―二四六一入） 明治元年		一枚 二四三	西之久保村平右衛門書狀 土屋村名主原長右衛門 ・外御役人中宛	三月二八日	一通 二四五四
御知行所名主長右衛門書狀 窪田三十郎内柏木榮作宛	二月二八日（正月一四日出）	一通 二四六一	窪田三十郎内柏木廣輔書狀 原長右衛門宛	四月九日	一通 二四四六
窪田三十郎内柏木廣輔書狀 辰年正月一四日	土屋村名主長右衛門宛	一通 二四五一	窪田三十郎内小林金五郎書狀 原長右衛門宛	壬四月九日	一通 二四四五
大磯宿橋屋権左衛門書狀 正月一五日	土屋村名主長右衛門宛	一通 二四六一	西之久保村平右衛門書狀 土屋村名主原長右衛門 ・外御役人中宛	辰年四月九日	一通 二四五〇
窪田三十郎内柏木廣輔書狀 辰年正月二〇日	御知行所土屋村名主 長右衛門宛	一通 二四五一	窪田三十郎内柏木廣輔書狀 土屋村名主原長右衛門宛	四月一〇日	一通 二四五一
土屋村名主長右衛門書狀 二月二三日	柏木廣輔宛	一通 二四五一	窪田三十郎内柏木廣輔書狀 原長右衛門宛	四月一〇日	一通 二四五一
廣輔書狀 長右衛門宛	二月三日	一通 二四五一			

窪田三十郎内柏木廣輔書狀 門宛 四月二一日	土屋村名主原長右衛門宛	一通 二四〇・一二	名主長右衛門書狀 窪田三十郎内柏木廣輔宛 一 二月二八日	一通 二四五六
窪田三十郎内柏木廣輔書狀 一八日	原長右衛門宛 四月	一通 二四四三	(往來手形) 窪田三十郎知行所相州大住郡土屋村 名主長右衛門 品河宿御閑所御当番中宛 年月月日	一通 二四六〇
窪田三十郎内柏木廣輔書狀 二八日	原長右衛門宛 四月	一通 二四四七	(遊撃隊窪田三十郎印鑑)	二枚 二四五六
窪田三十郎内柏木廣輔書狀 月一八日	原長右衛門宛 壬四	一通 二四四九	柏木廣輔(年不詳)	—
窪田三十郎内柏木廣輔書狀 月二九日	原長右衛門宛 壬四	一通 二四四一	(御屋敷様書狀 二六・三一・二六・二二 一括)	—
窪田三十郎内柏木廣輔書狀 五月九日	土屋村原長右衛門宛	一通 二四四二	窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門 宛 正月二四日	一通 二六〇〇
窪田三十郎内柏木廣輔書狀 五月二〇日	土屋村原長右衛門宛	一通 二四四〇	窪田主水内柏木廣輔書狀 名主長右衛門宛 三月 晦日	一通 二六三二
窪田三十郎内柏木廣輔書狀 二五日	原長右衛門宛 五月	一通 二四四九	窪田主水内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門 宛 五月二九日	一通 二六二六
窪田三十郎内柏木廣輔書狀 晦日	原長右衛門宛 五月	一通 二四三七	窪田三十郎内柏木廣輔書狀 御知行所名主長右衛門 宛 二月一三日	一通 二六二八
窪田三十郎内柏木廣輔書狀 一〇日	相州土屋村原長右衛門宛 六月	一通 二四三三	土 地	
窪田三十郎内柏木廣輔書狀 一〇日	原長右衛門宛 六月	一通 二四三八	土 地	
窪田三十郎内柏木廣輔書狀 土屋村原長右衛門・ 黒岩村組頭宗兵衛・勘三郎宛 七月一七日	土屋村名主原長右衛門 門宛 七月一八日	一通 二四三四	享保五子ノ砂置畑成場改整帳	一冊 七〇二
窪田三十郎内柏木廣輔書狀 土屋村名主原長右衛門 門宛 七月一八日	土屋村名主原長右衛門 門宛 七月一八日	一通 二四三三	享保七寅ノ砂置場畑成整帳	一冊 七〇三
柏木廣輔書狀 長右衛門・安兵衛宛 一〇月	長右衛門・安兵衛宛 一〇月	一通 二四三三	小前帳 相州土屋村惣領分長右衛門分 名主・組頭 元文二年壬子二月四日	一冊 八二〇
			相渡シ申田畑横帳之覚・相渡シ申田畑横帳その 分覚 本田畑主名主平七・年寄・寺分村名主 元文 四年四月日	一冊 九三三

江戸次郎兵衛田畑引分ヶ野帳 但シ五兵衛方へ譲り 相州大住郡土屋村立合名主・年寄・儀右衛門・長兵衛・徳左衛門・五兵衛 延享二年九月五日 横長半 一冊 七七一

成年ノ田方開発扶持方金被下候割合帳 土屋村惣領分名主・年寄 宝暦五年三月二十九日 横長半 一冊 八五一

原口弥二右衛門畑相改野帳（たおまん方譲りニ請取申候畑改也） 惣領分村名主長右衛門 明和八年三月八日 横長半 一冊 三三〇

花かご五兵衛分畑地引分ヶ相改帳 土屋村惣領分名主年寄改 明和八年三月一三日 横長半 一冊 八五

平左衛門田畑改寛帳 土屋村名主四郎兵衛 安永三年十一月二二日改 横長半 一冊 七六

田畑五兵衛持地組合中世話差引帳 文政一三年一月日ヨリ 横長半 一冊 八四九

窪田上知持地畑控 明治四年四月 横長半 一冊 九五

旧基地新基地反別取調記簿 土屋村之内字惣領分扣 明治一〇年四月二二日 半 一冊 九八二

共有地人名簿 相模国大住郡土屋村 連印・戸長 神奈川県令野村靖宛 明治二年一月 美 一冊 九三

（伊勢原・東大竹村・池端村・田中村四ヶ村十円以上田畑書）（明治） 一綴（一四〇）

未ノ年迄畑高過不足違イ之分勘定差引寛帳 申年三月二四日改 横長半 一冊 九八

新畑書拔帳 横長半 一冊 七五

（老番ヨリ五十九番迄地番字記帳） 横長半 一冊 八七

（新畑書拔帳） 横長半 一冊 九五

（改畑寛帳） 横長半 一冊 九三〇
（水帳反別石高書付） 一通 三五六一

荒地改

享保十九年寅ノ田方水押荒改帳 横長半 一冊 七〇五

享保十九年寅六月十六日満水ニ而田方荒地扣帳 横長半 二冊 七〇六

享保二十年卯十月但シ去寅ノ水損両度荒田方立帰改メ并荒残留帳 横長半 一冊 七〇七

田方寅荒残り帳 土屋惣領分 元文元年十一月二日 横長半 一冊 八七三

当満水ニ付田畑荒地野帳 土屋村惣領分 宝暦四年六月一〇日 横長半 一冊 七〇九

当六月十日満水ニ付畑方荒地改帳 土屋村名主・年寄・百姓代 宝暦四年六月一五日 横長半 一冊 七二〇

戌六月満水荒地田畑書上ヶ下帳寛 土屋村惣領分 宝暦四年六月一五日 横長半 一冊 七二一

当六月十日満水ニ付田地荒改帳 相州土屋村名主・年寄・百姓代 宝暦四年一〇月二七日 横長半 一冊 七二三

田地改直シ荒所寛帳 土屋村惣領分野帳 宝暦四年一〇月二七日 横長半 一冊 七二三

宝暦五年亥正月廿七日田方荒地人足改 土屋村惣領分 横長半 一冊 七四

戌年水損荒地残り田方改立帰り帳 土屋村惣領分 宝暦七年三月四日 横長半 一冊 七五

戌年満水田畑荒地残り宝暦七年丑三月四日改砂置残り田地并丑ノ五月四日満水荒田方帳・丑年畑方荒地分改帳 横長半 一冊 九一六

検 見

延享五年辰三月廿七日麦作大霜二あい見分野帳 横長半 一冊 七〇八

土屋村役人立合 横長半 一冊 七〇四

田方荒内見野帳 土屋村惣領分役人 宝曆十一年 横長半 一冊 七〇四

九月九日 横長半 一冊 七〇三

当田方皆無并仕附仕立帳 土屋村惣領分名主長右 横長半 一冊 七〇二

衛門 明和八年六月七日 横長半 一冊 七〇一

当田方見分不作野帳 窪田主水様御知行所名主原 横長半 一冊 七〇一

四郎兵衛 安永三年一〇月一〇日 横長半 一冊 七〇一

田方干損内見分野帳 窪田主水様御知行所相州土 横長半 一冊 六九八

屋村名主長右衛門 寛政二年九月日 横長半 一冊 六九八

田方早損場内見野帳 名主原長右衛門 寛政三年 横長半 一冊 一〇六八

一〇月六日 横長半 一冊 一〇六八

田方違作二付内毛見野帳 村役人 文政八年九月 横長半 一冊 六七四

一七日 横長半 一冊 六七四

田方違作二付内毛見野帳 村役人 天保四年九月 横長半 一冊 六七五

二〇日 横長半 一冊 六七五

田方違二付内毛見野帳 窪田主水様御知行所相州 横長半 一冊 六七六

大住郡土屋村名主四郎兵衛 天保一五年九月二一日 横長半 一冊 六七六

田方違作二付内毛見野帳 窪田源三郎様知行所相 横長半 一冊 六七七

州大住郡土屋村良名主四郎兵衛 弘化二年一〇月九 横長半 一冊 六七七

日 横長半 一冊 六七七

田方御檢見并諸入用控帳 惣領分 明治元年一〇 横長半 一冊 六五九

月ヨリ 横長半 一冊 六五九

田方御檢見諸入用割帳 惣領分 明治二年一二月 横長半 一冊 六六〇

已ノ年立歸り田方寛 明和三年一月改 横長半 一冊 八七三

田方日損場改野帳 相州土屋村惣領分 明和七年 横長半 一冊 七六六

九月四日改 横長半 一冊 七七六

田方早損二付荒地御年貢相改帳 相州大住郡土 横長半 一冊 七七七

屋村名主長右衛門 明和七年一二月二日 横長半 一冊 七七七

明和八年卯九月廿三日田方早損荒地改野帳 相 横長半 一冊 七八八

州土屋村惣領分名主長右衛門 横長半 一冊 七八八

田方早損改野帳 窪田主水様御知行所相州土屋村 横長半 一冊 七九〇

名主四郎兵衛 安永六年一〇月三日 横長半 一冊 七九〇

六月廿八日夜大雨水砂入崩野帳・田方内見寛 横長半 一冊 七〇〇

窪田主水様御内御知行所相州大住郡土屋邑 安永九 横長半 一冊 七〇〇

年九月一九日 横長半 一冊 七〇〇

前々砂置場并寅戌子惣都合荒地川欠共村方仕立 横長半 一冊 七三三

帳尤不残永荒反別銘細書 寛政六年九月二〇日改 横長半 一冊 七三三

明治十一年寅九月荒、荒地小前帳写 右村総代 横長半 一冊 一〇〇四

人・村用掛補助・村用掛 神奈川県令野村靖宛 明 横長半 一冊 一〇〇四

治一〇年一〇月 横長半 一冊 一〇〇四

貢 租

収 納

砂置荒分

(荒地改帳)

(荒地川欠分覚帳)

田方御檢見諸入用割帳 村役人 明治二年一二月
(毛揃帳) 名主・年寄・百姓代 戌年六月一五日 横長半 一冊 六二
已田方小前内見帳 窪田上知分土屋村 横長半 一冊 七〇

(毛揃帳) 横長半 一冊 六七

(毛揃帳) 横長半 一冊 八二

(毛揃帳) 横長半 一冊 八七

無毛田改帳 横長半 一冊 九六

(毛揃帳) 横長半 一冊 九三

御引斗

当田方不作二付御引斗割合帳 土屋村惣領分 横長半 一冊 九二
延享四年一二月日

当田方不作二付御引斗被下置候割合帳 土屋村惣領分 寛延二年一二月日 横長半 一冊 六八

両村御年貢大豆御引斗寄セ方割合帳 相州土屋村名主長右衛門 明和二年一二月一〇日 横長半 一冊 七九

田方御引斗両村割合帳 土屋村惣領分名主長右衛門 明和三年一二月二九日 横長半 一冊 六〇

田方荒地御年貢御引斗割合帳 窪田主水様御知行所相州大住郡土屋村惣領分名主原長右衛門 明和八年一二月一六日 横長半 一冊 六一

大豆蕎麦御引斗帳 土屋村名主四郎兵衛 安永三年一二月日 横長半 一冊 六二

蕎麦不作二付半納二被 仰付候二付割合帳 土屋村惣領分名主原四郎兵衛 安永四年一二月九日 横長半 一冊 六三

当亥年冷風并大風仕候二付御引斗両村ニて米廿五俵御引斗被下置候覚帳 窪田主水様御知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門 安永八年一二月一日わり 横長半 一冊 六四

大豆不作二付両村六石之内式石御引斗両村并当村わり覚帳 土屋村惣領分名主長右衛門 安永九年一二月二〇日 横長半 一冊 六五

そば七斗之内四斗五升御引斗帳 名主原長右衛門 天明三年霜月三〇日割 横長半 一冊 六九

(出水破免二付御年貢米無滞取立御請証文) 相州大住郡土屋村名主・組頭・百姓代・平百姓 天明六年一〇月 一通 二〇七

(不作二付御引斗并延御請証文) 御知行所相州土屋村名主長右衛門・組頭・百姓代・惣百姓代 窪田主水様御内吉野宇兵衛宛 天明六年一月一日 一通 二〇八

田方不作御引斗村割帳 天明六年閏一〇月晦日 横長半 一冊 六六

風損御引斗拾壹俵被下置候此内式俵は早損場へ振合残り米九俵風損ならし割帳 名主長右衛門 寛政二年一〇月一〇日割合 横長半 一冊 七二

御引斗平之分皆無分仕分帳 土屋村役人 文政八年一〇月二二日 横長半 一冊 六七

御引斗米村割帳 土屋村名主萬藏 文政八年一〇月二二日 横長半 一冊 六八

大豆不作二付御引斗被仰付残納村割帳 相州大住郡土屋村役人 文政一二年九月日 横長半 一冊 六九

大豆不作二付御引斗被仰付残納村割帳 村役人 天保二年九月一五日取立 横長半 一冊 六〇

御年貢米御引斗村割帳 土屋村村役人 天保四年一〇月二四日 横長半 一冊 六一

御引斗平之分皆無分仕分帳 土屋村村役人 天保四年一〇月二四日	横長半	一冊	六九二	(去丙寅年御年貢御取箇引方二付申立御詫一札) 窪田三十郎知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門・組頭・百姓代・扱人 田沢鎗之助様御用役人中宛	一通	二〇九一	
御年貢米御引斗村割帳 村役人 天保六年一〇月二六日割	横長半	一冊	七三	(去寅年違作二付八沢分田御年貢上納二付入置申一札) 窪田三十郎知行所相州大住郡土屋村名主・組頭・百姓代・扱人 田沢鎗之助様御知行所同村名主与兵衛・組頭中宛	四通	二〇九	
(不作二付差免状) 窪主水 相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 天保七年一〇月		一通	二〇三六	(文化四年の慶応元年迄納米并不作御引斗分留覚)	一通	三二八	
田方御引斗米村割帳 村役人 天保九年一〇月	横長半	一冊	六九三	割 付			
(田方違作二付差免状) 窪主水 御知所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛宛 天保九年一二月		一通	二〇三七	土屋惣領分丑之御成ケ可納割付之事 守屋佐太夫・成瀬五左衛門・坪井次左衛門・依田肥前 右之名主百姓中宛 寛永二年十月二〇日	一通	一五三	
田方御引斗割無毛控 村役人 天保九年一〇月日	横長半	一冊	六九四	土屋惣領分寅御成ケ可納割付之事 守屋佐太夫・成瀬五左衛門・坪井次左衛門・依田肥前 右之名主百姓中宛 寛永三年一〇月二〇日	一通	一五一	
当早魁二而大豆大違御引斗村割帳 村役人 天保一〇年八月日	横長半	一冊	六九五	土屋惣領分巳之御成ケ可納割付之事 守屋佐太夫・依田肥前・成瀬五左衛門・坪井次左衛門 右之名主百姓中宛 寛永六年一〇月二〇日	一通	一五三	
田方旱場御引斗村割帳 村役人 天保一〇年一二月日	横長半	一冊	六九六	西歳土屋惣領分御年貢可納割付之事 田沢久左衛門内理兵衛 名主百姓中宛 寛永一〇年一〇月二〇日	一通	一五〇	
(田方違作二付差免状) 窪主水 御知所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛・同陶綾郡黒岩村名主久右衛門・茂惣治宛 天保一〇年一二月		一通	二〇三八	切支丹宗門并村懸り諸割合帳 御知行所相州大住郡土屋村惣領名主原長右衛門 明和七年二月日	一冊	八〇	
御引斗米村割帳 村役人 弘化二年一二月	横長半	一冊	六九七	来寅年御年貢村方割帳 村役人 文化一四年一二月一四日割	横長半	一冊	七六
(違作当年限式分御引斗二付申渡覚) 窪田三十郎内柏木廣輔 寅(慶応二カ)年十月二五日		一通	二二五	卯の酉迄七ヶ年定免御年貢割付之事(写) 柏木廣輔 御知所名主原長右衛門・組頭・惣百姓宛 窪三十郎奥書 慶応三年四月	一通	二〇六	
午ノ田畑御引斗兩村割合帳	横長半	一冊	六九八				
(去寅年御年貢引方二双方行違之儀示談一札) 田沢鎗之助知行所相州大住郡土屋村名主与兵衛・組頭・百姓代・扱人 惣領分名主長右衛門・御組頭中宛 年号月日		一通	二〇九〇				

已御收納割附之事(写) 斎右衛門(越智盛良)
右村名主・組頭・惣百姓宛 明治二年一〇月

一通 一五九六

(新規御定免願書) 土屋村百姓代・組頭・名主
重右衛門 神奈川県御役所宛 明治三年六月

半

一冊 二三八

免状印紙(包紙) 土屋村名主長右衛門宛

一通 三〇三

御年貢目録

享保十四年酉ノ田畑御年貢目録 相州大住郡土屋村名主大野市右衛門 殿様、丈右衛門宛 享保一五年

一通 一五五五

享保十八年丑田畑御年貢目録 相州大住郡土屋村御知行所名主市右衛門 窪田又右衛門様御内山田丈右衛門宛 享保一九年正月一日

一通 一五五六

享保一九年寅田畑御年貢目録 相州大住郡土屋村御知行所名主市右衛門 窪田又右衛門様御内山田丈右衛門宛 享保二〇年正月一日

一通 一五五七

文化四年卯田畑御年貢目録下書 御知行所相州大住郡土屋村名主原長右衛門・組頭惣代源兵衛 窪田主水様御内佐藤儀兵衛宛 文化四年二月一日

一通 一四八〇

文化五年辰田畑御年貢目録 御知行所相州大住郡土屋村名主原長右衛門・組頭惣代孫右衛門 窪田主水様御内佐藤儀兵衛宛 文化五年二月一日

一通 一四八一

文化六年巳田畑御年貢目録下書 御知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門・組頭惣代七右衛門 窪田主水様御内佐藤儀兵衛宛 文化六年二月一日

一通 一四八二

文化七年午田畑御年貢目録下書 御知行所相州大住郡土屋村名主原長右衛門・組頭惣代喜左衛門 窪田主水様御内佐藤儀兵衛宛 文化七年二月一日

一通 一四八三

文化八年未田畑御年貢目録下書 御知行所相州大住郡土屋村名主原長右衛門・組頭惣代源兵衛 窪田主水様御内佐藤儀兵衛宛 文化八年二月一日

一通 一四八四

文化九年申田畑御年貢目録下書 御知行所相州大住郡土屋村名主原長右衛門・組頭惣代孫右衛門 窪田主水様御内佐藤儀兵衛宛 文化九年二月一日

一通 一四八五

文化十年酉田畑御年貢目録下書 御知行所相州大住郡土屋村名主原長右衛門・組頭惣代喜左衛門 窪田主水様御内佐藤儀兵衛宛 文化一〇年二月一日

一通 一四八六

文化十一年戌田畑御年貢目録下書 御知行所相州大住郡土屋村名主原長右衛門・組頭惣代喜兵衛 窪田主水様御内佐藤儀兵衛宛 文化一一年二月一日

一通 一四八七

文化十二年亥田畑御年貢目録下書 御知行所相州大住郡土屋村名主原長右衛門・組頭惣代孫右衛門 窪田主水様御内佐藤儀兵衛宛 文化一二年二月一日

一通 一四八八

文化十三年子田畑御年貢目録下書 御知行所相州大住郡土屋村名主原長右衛門・組頭惣代庄右衛門 窪田主水様御内佐藤儀兵衛宛 文化一三年二月一日

一通 一四八九

文化十四年丑田畑御年貢目録 御知行所相州大住郡土屋村名主原長右衛門・組頭惣代庄右衛門 窪田主水様御内佐藤儀兵衛宛 文化一四年二月一日

一通 一四九〇

文化十四年丑田畑御年貢目録下書 御知行所相州大住郡土屋村名主原長右衛門・組頭惣代源兵衛 窪田主水様御内佐藤儀兵衛宛 文化一四年二月一日

一通 一四九一

文政元寅年田畑御年貢目録下書 御知行所相州大住郡土屋村名主原長右衛門・組頭惣代喜左衛門 窪田主水様御内佐藤儀兵衛宛 文政元年二月一日

一通 一四九二

文政二卯年田畑御年貢目録下書 御知行所相州大住郡土屋村名主原長右衛門・組頭惣代源兵衛 窪田主水様御内佐藤儀兵衛宛 文政二年二月一日	一通 一四三
文政三年辰田畑御年貢目録下書 御知行所相州大住郡土屋村名主原長右衛門・組頭惣代庄右衛門 窪田主水様御内佐藤儀兵衛宛 文政三年二月一日	一通 一四四
文政四年巳田畑御年貢目録下書 御知行所相州大住郡土屋村名主原長右衛門・組頭惣代喜兵衛 窪田主水様御内佐藤儀兵衛宛 文政四年二月一日	一通 一四五
文政五年午田畑御年貢目録下書 御知行所相州大住郡土屋村名主原長右衛門・組頭惣代喜左衛門 窪田主水様御内佐藤儀兵衛宛 文政五年二月一日	一通 一四六
文政六年未田畑御年貢目録下書 御知行所相州大住郡土屋村名主原長右衛門・組頭惣代源兵衛 窪田主水様御内佐藤儀兵衛 窪田主水様御内佐藤儀兵衛 文政六年二月一日	一通 一四七
文政七年申田畑御年貢目録下書 御知行所相州大住郡土屋村名主原長右衛門・組頭惣代喜兵衛 窪田主水様御内佐藤儀兵衛宛 文政七年二月一日	一通 一四八
文政八年酉田畑御年貢目録(下書) 御知行所相州大住郡土屋村名主万藏・組頭惣代喜左衛門 窪田主水様御内佐藤儀兵衛宛 文政八年二月一日	一通 一四九
文政九年戌田畑御年貢目録(下書) 御知行所相州大住郡土屋村名主万藏・組頭惣代喜左衛門 窪田主水様御内佐藤儀兵衛宛 文政九年二月一日	一通 一五〇
文政十亥年田畑御年貢目録(下書) 御知行所相州大住郡土屋村名主万藏・組頭惣代喜兵衛 窪田主水様御内佐藤儀兵衛宛 文政一〇年二月一日	一通 一五一
文政十一年子田畑御年貢目録(下書) 御知行所相州大住郡土屋村名主万藏・組頭惣代喜左衛門 窪田主水様御内佐藤儀兵衛宛 文政一一年二月一日	一通 一五二

文政十二年丑御年貢目録下書 御知行所相州大住郡土屋村名主万藏・組頭惣代幸吉 窪田主水様御内佐藤儀兵衛宛 文政一二年二月一日	一通 一五三
文政十三寅年御年貢目録下書 御知行所相州大住郡土屋村名主万藏・組頭惣代喜兵衛 窪田主水様御内小峯重藏宛 文政一三年二月一日	一通 一五四
天保二卯年御年貢目録下書 御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛・組頭惣代孫右衛門 窪田主水様御内小峯重藏宛 天保二年二月一日	一通 一五五
天保三辰年御年貢目録下書 御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛・組頭喜兵衛 窪田主水様御内小峯重藏宛 天保三年二月一日	一通 一五六
天保四巳年御年貢目録下書 御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛・組頭喜左衛門 窪田主水様御内小峯重藏宛 天保四年二月一日	一通 一五七
天保五午年御年貢目録下書 御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛・組頭喜兵衛 窪田主水様御内小峯重藏宛 天保五年二月一日	一通 一五八
天保六未年御年貢目録(下書) 御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛・組頭龍助 窪田主水様御内小峯重藏宛 天保六年二月一日	一通 一五九
天保七申年御年貢目録(下書) 御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛・組頭孫右衛門 窪田主水様御内小峯重藏宛 天保七年二月一日	一通 一六〇
天保八酉年御年貢目録下書 御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛・組頭喜兵衛 窪田主水様御内小峯重藏宛 天保八年二月一日	一通 一六一
天保九戌年御年貢目録下書 御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛・組頭孫右衛門 窪田主水様御内小峯重藏宛 天保九年二月一日	一通 一六二

天保十亥年御年貢目録下書 土屋村名主四郎兵衛・組頭長左衛門 内小峯重藏宛 天保一〇年二月二日	御知行所相州大住郡 窪田主水様御	一通 一五三
天保十一子年御年貢目録下書 住郡土屋村名主四郎兵衛・組頭龍助 内小峯重藏宛 天保一一年二月二日	御知行所相州大住郡 窪田主水様御	一通 一五四
天保十二丑年御年貢目録下書 住郡土屋村名主四郎兵衛・組頭富八 内小峯重藏宛 天保一二年二月二日	御知行所相州大住郡 窪田主水様御	一通 一五五
天保十三寅年御年貢目録下書 住郡土屋村名主四郎兵衛・組頭長左衛門 様御内小峯重藏宛 天保一三年二月二日	御知行所相州大住郡 窪田主水様御	一通 一五六
天保十四卯年御年貢目録下書 住郡土屋村名主四郎兵衛・組頭富八 内小峯重藏宛 天保一四年二月二日	御知行所相州大住郡 窪田主水様御	一通 一五七
天保十五辰年御年貢目録下書 住郡土屋村名主四郎兵衛・組頭長左衛門 様御内佐藤儀兵衛宛 天保一五年二月二日	御知行所相州大住郡 窪田主水様御	一通 一五八
弘化二巳年御年貢目録下書 土屋村名主四郎兵衛・組頭孫右衛門 御内佐藤儀兵衛宛 弘化二年二月二日	御知行所相州大住郡 窪田清三郎様御	一通 一五九
弘化三年午年御年貢目録下書 土屋村名主四郎兵衛・組頭富八 藤儀兵衛宛 弘化三年二月二日	御知行所相州大住郡 窪田主水様御内佐藤儀兵衛宛	一通 一五〇
弘化四年未年御年貢目録下書 土屋村名主四郎兵衛・組頭孫右衛門 内佐藤儀兵衛宛 弘化四年二月二日	御知行所相州大住郡 窪田主水様御	一通 一五一
嘉永元年申年御年貢目録下書 土屋村名主四郎兵衛・組頭富八 木廣輔宛 嘉永元年二月二日	御知行所相州大住郡 窪田主水様御内柏木廣輔宛	一通 一五二

嘉永二酉年御年貢目録下書 土屋村名主四郎兵衛・組頭孫右衛門 内柏木廣輔宛 嘉永二年二月二日	御知行所相州大住郡 窪田主水様御	一通 一五三
嘉永三戌年御年貢目録下書 土屋村名主四郎兵衛・組頭長左衛門 内柏木廣輔宛 嘉永三年二月二日	御知行所相州大住郡 窪田主水様御	一通 一五四
嘉永四亥年御年貢目録下書 土屋村名主四郎兵衛・組頭孫右衛門 内柏木廣輔宛 嘉永四年二月二日	御知行所相州大住郡 窪田主水様御	一通 一五五
嘉永五子年御年貢目録下書 土屋村名主四郎兵衛・組頭惣代長左衛門 様御内柏木廣輔宛 嘉永五年二月二日	御知行所相州大住郡 窪田主水様御	一通 一五六
嘉永六丑年御年貢目録下書 土屋村名主四郎兵衛・組頭孫右衛門 内柏木廣輔宛 嘉永六年二月二日	御知行所相州大住郡 窪田主水様御	一通 一五七
安政元年寅御年貢目録下書 土屋村名主四郎兵衛・組頭惣代長左衛門 様御内柏木廣輔宛 安政元年二月二日	御知行所相州大住郡 窪田主水様御	一通 一五八
安政二卯年御年貢目録下書 土屋村名主四郎兵衛・組頭惣代孫右衛門 様御内柏木廣輔宛 安政二年二月二日	御知行所相州大住郡 窪田主水様御	一通 一五九
安政三辰年御年貢目録下書 土屋村名主長右衛門・組頭惣代富八 内柏木廣輔宛 安政三年二月二日	御知行所相州大住郡 窪田主水様御	一通 一五〇
安政四巳年御年貢目録下書 土屋村名主長右衛門・組頭惣代喜左衛門 様御内柏木廣輔宛 安政四年二月二日	御知行所相州大住郡 窪田主水様御	一通 一五一
安政五年午年御年貢目録下書 土屋村名主長右衛門・組頭惣代龍助 内柏木廣輔宛 安政五年二月二日	御知行所相州大住郡 窪田主水様御	一通 一五二

安政六未年御年貢目録下書 御知行所相州大住郡
土屋村名主長右衛門・組頭惣代喜左衛門 窪田主水
様御内柏木廣輔宛 安政六年二月日 一通 一五三三

萬延元年御年貢目録下書 御知行所相州大住郡
土屋村名主長右衛門・組頭惣代喜兵衛 窪田主水様
御内柏木廣輔宛 萬延元年二月日 一通 一五三四

文久元酉年御年貢目録下書 御知行所相州大住
郡土屋村名主長右衛門・組頭惣代喜左衛門 窪田主
水様御内柏木廣輔宛 文久元年二月日 一通 一五三五

文久元酉年御年貢御目録 一通 一五五九

文久二戌年御年貢目録下書 御知行所相州大住郡
土屋村名主長右衛門・組頭惣代富八 窪田主水様御
内柏木廣輔宛 文久二年二月日 一通 一五五六

文久三亥年御年貢目録下書 御知行所相州大住郡
土屋村名主長右衛門・組頭惣代喜兵衛 窪田主水様
御内柏木廣輔宛 文久三年二月日 一通 一五三七

元治元子年御年貢目録下書 御知行所相州大住郡
土屋村名主長右衛門・組頭惣代喜左衛門 窪田主水
様御内柏木廣輔宛 元治元年二月日 一通 一五三八

慶応元丑年御年貢目録下書 御知行所相州大住郡
土屋村名主長右衛門・組頭惣代喜兵衛 窪田主水様
御内柏木廣輔宛 慶応元年二月日 一通 一五三九

慶応二寅年御年貢目録下書 御知行所相州大住郡
土屋村名主長右衛門・組頭惣代喜左衛門 窪田三十
郎様御内柏木廣輔宛 慶応二年二月日 一通 一五四〇

慶応三卯年御年貢目録下書 御知行所相州大住郡
土屋村名主長右衛門・組頭惣代富八 窪田三十郎様
御内柏木廣輔宛 慶応三年二月日 一通 一五四一

田畑御年貢帳

田畑御年貢帳鹿子分八之沢分越石共 窪田又右
衛門様御知行所土屋村想領分原長右衛門 元文五年
五月吉日 横美半 一冊 一四四

田畑御年貢帳鹿子分八沢分越石共 窪田又右衛
門様御知行所相州大住郡土屋村想領分名主原長右衛
門 元文五年五月一日日 横美半 一冊 一四四

田畑御年貢帳鹿子分八沢分越石共 窪田織部様
御知行所相州大住郡土屋村想領分名主原長右衛門忠
紙 寛保元年二月日 横美半 一冊 一四七

田畑御年貢帳鹿子分八沢分越石共 窪田又左衛
門様御知行所相州大住郡土屋村想領分名主原長右衛
門忠紙 延享元年二月月日 横美半 一冊 一四八

田畑御年貢帳鹿子分八沢分越石共 窪田又左衛
門様御知行所相州大住郡土屋村想領分名主原長右衛
門 延享四年二月日 横美半 一冊 一四九

田畑御年貢帳鹿子分八沢分越石共 窪田又左衛
門様御知行所相州大住郡土屋村想領分名主原長右衛
門 寛延元年一月月日 横美半 一冊 一五〇

田畑御年貢帳鹿子分八沢分越石共 窪田又左衛
門様御知行所相州大住郡土屋村想領分名主原長右衛
門 寛延三年一月月日 横美半 一冊 一五二

田畑御年貢帳鹿子分八沢分越石共 窪田又左衛
門様御知行所相州大住郡土屋村想領分名主原長右衛
門忠紙 宝暦二年一月日 横美半 一冊 一五三

田畑御年貢帳鹿子分八沢分越石共 窪田長八郎
様御知行所相州大住郡土屋村想領分名主原長右衛門
宝暦二年一月日 横美半 一冊 一五三

田畑御年貢帳鹿子分八沢分越石共 窪田又右衛
門様御知行所相州大住郡土屋村想領分名主原長右衛
門 明和元年二月日 横美半 一冊 一五四

田畑御年貢帳八沢分匱子分越石共 御知行所相州大住郡土屋村名主萬藏 月日	窪田主水様 文政八年一二 横美半	一冊	一六
田畑御年貢帳八沢分匱子分越石共 御知行所相州大住郡土屋村名主萬藏 月日	窪田主水様 文政九年一二 横美半	一冊	一六
田畑御年貢帳八沢分匱子分越石共 御知行所相州大住郡土屋村名主萬藏 二月日	窪田主水様 文政一〇年一 横美半	一冊	一七〇
田畑御年貢帳八沢分匱子分越石共 御知行所相州大住郡土屋村名主萬藏 二月日	窪田主水様 文政一一年一 横美半	一冊	一七二
田畑御年貢帳八沢分匱子分越石共 御知行所相州大住郡土屋村名主萬藏 二月日	窪田主水様 文政一三年一 横美半	一冊	一七三
田畑御年貢帳八沢分匱子分越石共 御知行所相州大住郡土屋村名主萬藏改四郎兵衛 保二年一二月日	窪田主水様 天 横美半	一冊	一七三
田畑御年貢帳八沢分匱子分越石共 御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 一二月日	窪田主水様 天保三年 横美半	一冊	一七四
田畑御年貢帳八沢分匱子分越石共 御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 一二月日	窪田主水様 天保四年 横美半	一冊	一七五
田畑御年貢帳八沢分匱子分越石共 御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 一二月日	窪田主水様 天保五年 横美半	一冊	一七六
田畑御年貢帳八沢分匱子分越石共 御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 一二月日	窪田主水様 天保六年 横美半	一冊	一七七
田畑御年貢帳八沢分匱子分越石共 御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 一二月日	窪田主水様 天保七年 横美半	一冊	一七八
田畑御年貢帳八沢分匱子分越石共 御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 一二月日	窪田主水様 天保八年 横美半	一冊	一七九
田畑御年貢帳八沢分匱子分越石共 御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 一二月日	窪田主水様 天保九年 横美半	一冊	一八〇
田畑御年貢帳八沢分匱子分越石共 御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 一二月日	窪田主水様 天保一〇年 横美半	一冊	一八一
田畑御年貢帳八沢分匱子分越石共 御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 一二月日	窪田主水様 天保一一年 横美半	一冊	一八二
田畑御年貢帳八沢分匱子分越石共 御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 一二月日	窪田主水様 天保一二年 横美半	一冊	一八三
田畑御年貢帳八沢分匱子分越石共 御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 一二月日	窪田主水様 天保一三年 横美半	一冊	一八四
田畑御年貢帳八沢分匱子分越石共 御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 一二月日	窪田主水様 天保一四年 横美半	一冊	一八五
田畑御年貢帳八沢分匱子分越石共 御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 一二月日	窪田主水様 天保一五年 横美半	一冊	一八六
田畑御年貢帳八沢分匱子分越石共 御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 一二月日	窪田主水様 嘉永元年 横美半	一冊	一八七

田畑御年貢帳八沢分籠子分越石共 窪田主水様
御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 嘉永二年 横美半 一冊 一八

田畑御年貢帳八沢分籠子分越石共 窪田主水様
御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 嘉永三年 横美半 一冊 一八

田畑御年貢帳八沢分籠子分越石共 窪田主水様
御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 嘉永四年 横美半 一冊 一九〇

田畑御年貢帳八沢分籠子分越石共 窪田主水様
御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 嘉永五年 横美半 一冊 一九一

田畑御年貢帳八沢分籠子分越石共 窪田主水様
御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 嘉永六年 横美半 一冊 一九二

田畑御年貢帳八沢分籠子分越石共 窪田主水様
御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 嘉永七年 横美半 一冊 一九三

田畑御年貢帳八沢分籠子分越石共 窪田主水様
御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 安政二年 横美半 一冊 二〇九

田畑御年貢帳八沢分籠子分越石共 窪田主水様
御知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門 安政三年 横美半 一冊 二一〇

田畑御年貢帳八沢分籠子分越石共 窪田主水様
御知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門 安政四年 横美半 一冊 二二一

田畑御年貢帳八沢分籠子分越石共 窪田主水様
御知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門 安政五年 横美半 一冊 二二三

田畑御年貢帳八沢分籠子分越石共 窪田主水様
御知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門 安政六年 横美半 一冊 二三

田畑御年貢帳八沢分籠子分越石共 窪田主水様
御知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門 万延元年 横美半 一冊 二四

田畑御年貢帳八沢分籠子分越石共 窪田主水様
御知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門 文久元年 横美半 一冊 二五

田畑御年貢帳八沢分籠子分 窪田主水様御知行所
相州大住郡土屋村名主長右衛門 文久二年二月 横美半 一冊 二六

田畑御年貢帳八沢分籠子分越石共 窪田主水様
御知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門 文久三年 横美半 一冊 二七

田畑御年貢帳八沢分籠子分越石共 窪田主水様
御知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門 元治元年 横美半 一冊 二八

田畑御年貢帳八沢分籠子分越石共 窪田主水様
御知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門 慶応元年 横美半 一冊 二九

田畑御年貢帳八沢分籠子分越石共 窪田主水様
御知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門 慶応三年 横美半 一冊 三〇

田畑御年貢帳八沢分籠子分越石共 窪田主水様
御知行所土屋村名主長右衛門 慶応三年二月日 横美半 一冊 三一

田畑御年貢帳八沢分越石共 土屋村名主
長右衛門 明治元年二月日 横美半 一冊 三二

(田畑御年貢帳籠子分八沢分越石共)
横美半 一冊 三六

年貢他納方

蕎麦納ノ高、大豆兩村納高帳・定使納帳 相州土屋村惣領分名主 延享四年八月二八日改	横長半	一冊	八〇四
御年貢大豆兩村納方割合帳 相州土屋村名主長右衛門 安永元年二月四日	横長半	一冊	七五四
御年貢善右衛門持分 組合中 文久二年二月二日	横長半	一冊	七九
御年貢諸役覚 善右衛門分 文久元年七月日	横長半	一冊	一〇六五
拾三ヶ村廻米納入用控 神奈川県御支配所名主長右衛門 明治二年四月	横長半	一冊	八三六
田畑御年貢仮仕立帳 神奈川県御支配所窪田分土屋村役人 明治二年二月日	横長半	一冊	七六〇
明治七戌年五月中村善右衛門御年貢諸割并小作差引簿 組合	横長半	一冊	七六一
公村用諸費出金簿 原小太郎扣 明治八年	横長半	一冊	九三一
岩本書狀(出勤日給請届金勘定願書) 池田原小太郎宛 (明治一年二月三〇日)	横長半	一通	九三一
蓑嶋吉平書狀(民費課出金之義御融通伺書) 原小太郎宛 明治二年三月一四日	横長半	一通	九三三
蓑嶋吉平書狀(民費課出金之内五拾円借用願書) 原小太郎宛 明治二年三月一四日	横長半	一通	九三四
蓑嶋吉平書狀(川除木口買入ニ付金貳拾五円拝借願書) 原小太郎宛 明治二年四月一八日	横長半	一通	九三五
石井金藏書狀(地方税寄不足金ニ付金拾貳円時借願書) 原小太郎宛 明治一六年五月二五日	横長半	一通	九三六

蓑嶋吉平書狀(関本村書画会当村四名分金壹円受付江渡し願書) 原小太郎宛 明治一六年九月七日	横長半	一通	九三七
(金子請取記) 蓑嶋氏 御役人中宛 一二月四日	横長半	一通	九三八
(金子渡覚書)	横長半	一通	九三九
(土屋村七給分取米覚帳)	横長半	一通	八七五
甲申差引荒増勘定	横長半	一通	三五二
○			
年貢勘定算用本	横長半	一冊	一〇六九
御藏米			
御藏米庭帳 相州土屋村惣領分 元文五年一〇月二四日	横長半	一冊	四二
御藏米御年貢米庭帳 窪田織部様御知行所相州土屋村名主長右衛門 寛保元年一月一七日	横長半	一冊	四三
御藏庭帳 窪田又左衛門様御知行所相州土屋村 寛保三年一月二二日	横長半	一冊	四三
御藏米庭帳 窪田又左衛門様御知行所相州大住郡土屋村惣領分 寛延元年閏一〇月二八日	横長半	一冊	四四
御藏米庭帳 相州土屋村惣領分 宝曆七年十一月一六日	横長半	一冊	三六五
御藏米庭帳 窪田又右衛門様御知行所名主長右衛門 明和四年十一月七日	横長半	一冊	三六六
御藏米庭帳 窪田主水様御知行所相州土屋村名主原長右衛門 文化一三年一〇月日	横長半	一冊	三七
御藏米庭帳 窪田主水様御知行所名主原長右衛門 文化一四年一〇月吉日	横長半	一冊	三八

御藏米庭帳 窪田主水様知行所土屋村名主原長右衛門 文政五年十一月一日	横長半	一冊	三八九	御藏米庭帳 窪田主水様御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 安政二年十一月一日	横長半	一冊	四〇二
御藏米庭帳 窪田主水様御知行所名主原長右衛門 文政六年霜月吉日	横長半	一冊	三九〇	御藏米庭帳 窪田主水様御知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門 安政三年十一月九日	横長半	一冊	四〇三
御藏米庭帳 窪田主水様御知行所名主原長右衛門 文政七年十一月一日	横長半	一冊	三九一	御藏米庭帳 窪田主水様御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 安政四年十一月一日	横長半	一冊	四〇四
御藏米庭帳 窪田主水様御知行所名主万藏 文政八年十一月一日	横長半	一冊	三九二	御藏米庭帳 窪田主水様御知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門 安政五年十一月一日	横長半	一冊	四〇五
御藏米庭帳 窪田主水様御知行所名主万藏 文政九年十一月一日	横長半	一冊	三九三	御藏米庭帳 窪田主水様御知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門 文久元年十一月一日	横長半	一冊	四〇六
御藏米庭帳 窪田主水様御知行所名主万藏 文政一〇年十一月一日	横長半	一冊	三九四	御藏米庭帳 窪田主水様御知行所土屋村名主長右衛門 文久三年十一月一日	横長半	一冊	四〇七
御藏米庭帳 窪田主水様御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 天保九年十一月一日	横長半	一冊	三九五	御藏米庭帳 窪田主水様御知行所土屋村名主長右衛門 元治元年十一月一日	横長半	一冊	四〇八
御藏米庭帳 窪田主水様御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 天保一一年二月一日	横長半	一冊	三九六	御藏米庭帳 窪田三十郎様御知行所土屋村名主長右衛門 慶応二年十一月一日	横長半	一冊	四〇九
御藏米庭帳 窪田主水様御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 天保二二年二月一日	横長半	一冊	三九七	御藏米庭帳 窪田三十郎様御知行所土屋村名主長右衛門 慶応三年十一月一日	横長半	一冊	四一〇
御藏米庭帳 窪田主水様御知行所相州土屋村名主四郎兵衛 嘉永二年十一月一日	横長半	一冊	三九八	(御藏米印手渡ニ付覚書付) 善右衛門 土屋村長右衛門宛 戊午年十一月八日	横長半	一通	二〇七八
御藏米庭帳 窪田主水様御知行所相州土屋村名主四郎兵衛 嘉永三年十一月一日	横長半	一冊	三九九	米先納割返			
御藏米庭帳 窪田主水様御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 嘉永五年十一月一日	横長半	一冊	四〇〇	当巴米先納割返シ帳	横長半	一冊	八六二
御藏米庭帳 窪田主水様御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 嘉永七年十一月一日	横長半	一冊	四〇一	当午米先納割返シ割帳	横長半	一冊	八六三
				皆 済			
				(当卯年貢米金其外皆済一札) 名主四郎兵衛宛 安政二年十二月	窪主水 土屋村	一通	二〇一七

(当辰年貢米金其外皆済一札) 大住郡土屋村名主長右衛門宛 安政三年二月	窪主水 相模国	一通 二〇六
(当巳年貢米金其外皆済一札) 名主長右衛門宛 安政四年二月	窪主水 土屋村	一通 二〇三
(当午年貢米金其外皆済一札) 名主長右衛門宛 安政五年二月	窪主水 土屋村	一通 二〇三
(当未年貢米金其外皆済一札) 名主長右衛門宛 安政六年二月	窪主水 土屋村	一通 二〇三
(当申歳年貢米金皆済一札) 郡土屋村名主長右衛門宛 万延元年二月	窪主水 相州大住	一通 二〇三
已御收納皆済目録(写) 井関齊右衛門 相州大住郡土屋村名主組頭百姓代宛 明治三年正月	相州大住	一通 一五九
辰御收納皆済目録(写) 井関齊右衛門(越知盛巳印) 長谷川季八郎上知相州大住郡土屋村名主・組頭・百姓代宛 明治二年正月	相州大住郡土屋村名主・組頭・百姓代宛	一通 一五八
辰御收納皆済目録(写) 井関齊右衛門 柳沢佐太郎上知相州大住郡土屋村名主・組頭・百姓代宛 明治二年正月	柳沢佐太郎上知相州大住郡土屋村名主・組頭・百姓代宛	一通 一五七
辰御年貢皆済目録(写) 井関齊右衛門 倉橋惣三郎上知相州大住郡土屋村名主・組頭・百姓代宛 明治二年正月	井関齊右衛門 倉橋惣三郎上知相州大住郡土屋村名主・組頭・百姓代宛	一通 一五四
辰御年貢皆済目録(写) 井関齊右衛門 田沢鏑太郎上知相州大住郡土屋村名主・組頭・百姓代宛 明治二年正月	井関齊右衛門 田沢鏑太郎上知相州大住郡土屋村名主・組頭・百姓代宛	一通 一五四
辰御年貢皆済目録(写) 井関齊右衛門 横山直次郎上知相州大住郡土屋村名主・組頭・百姓代宛 明治二年正月	井関齊右衛門 横山直次郎上知相州大住郡土屋村名主・組頭・百姓代宛	一通 一五四
辰御年貢皆済目録(写) 井関齊右衛門 大久保内膳上知相州大住郡土屋村名主・組頭・百姓代宛 明治二年正月	井関齊右衛門 大久保内膳上知相州大住郡土屋村名主・組頭・百姓代宛	一通 一五三
辰御年貢皆済目録(写) 井関齊右衛門 窪田三郎上知相州大住郡土屋村名主・組頭・百姓代宛 明治二年正月	井関齊右衛門 窪田三郎上知相州大住郡土屋村名主・組頭・百姓代宛	一通 一五二
(当畑方御年貢諸割皆済覚書付) 早田組頭勇藏 びわ四郎兵衛宛 申年二月二十五日	早田組頭勇藏 びわ四郎兵衛宛 申年二月二十五日	一通 二七四
(此度差上皆済目録之内御不審之儀在之御詫一札) 相模国陶綾郡黒岩村名主吉右衛門 窪田主水御内佐藤儀兵衛宛 一〇月五日	相模国陶綾郡黒岩村名主吉右衛門 窪田主水御内佐藤儀兵衛宛 一〇月五日	一通 二三三
丙 成		
元文五年申ノ年夏成り秋成り集帳 窪田又右衛門様御知行所相州大住郡土屋村惣領分名主	窪田又右衛門様御知行所相州大住郡土屋村惣領分名主	一通 九七
寛延第四未年ノ夏秋両成集帳 相州大住郡土屋村惣領分	相州大住郡土屋村惣領分	一通 六〇六
夏秋両成取立帳 名主原帳右衛門 文化九年六月ヨリ	名主原帳右衛門 文化九年六月ヨリ	一通 六〇一
夏秋両成取立帳 名主萬藏 文政九年六月ヨリ	名主萬藏 文政九年六月ヨリ	一通 六〇三
(夏成金請取覚) 窪田主水内佐藤儀兵衛 御知行所相州大住郡土屋村名主万藏 戊(文政九カ)年八月二〇日	窪田主水内佐藤儀兵衛 御知行所相州大住郡土屋村名主万藏 戊(文政九カ)年八月二〇日	一通 三三九
夏秋両成取立帳 名主萬藏卯一二ヨリ改四郎兵衛 天保二年六月ヨリ	名主萬藏卯一二ヨリ改四郎兵衛 天保二年六月ヨリ	一通 六〇三
夏秋両成取立帳 名主四郎兵衛 天保九年六月ヨリ	名主四郎兵衛 天保九年六月ヨリ	一通 六〇四
夏秋両成取立帳 名主四郎兵衛 弘化二年六月ヨリ	名主四郎兵衛 弘化二年六月ヨリ	一通 六〇五

(当辰ノ夏成御年貢請取覽) 窪田三十郎内柏木
廣輔 御知行所土屋村名主原長右衛門 辰(明治元
カ)年六月二十九日 一通 三二六

助 郷

御用書留

(御用書留帳) (寛政一一年二月—文化一一年三
月) 横長半 一冊 二九
(御用書留帳) (文化一一年三月—一二年三月) 横長半 一冊 九三七
御用書留帳 名主原長右衛門 文化一四年正月吉
日 横長半 一冊 八五
御用書留帳 相州大住郡土屋村名主萬藏 文政一
一年正月吉日 横長半 一冊 三〇
(御用書留帳) (相州大住郡土屋村名主四郎兵衛)
(天保九年二月—嘉永五年三月) 横長半 一冊 三三
御用書留帳 相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 嘉
永六年正月吉日 横長半 一冊 三三
御用書御触書留帳 相州大住郡土屋村名主長右衛
門 安政六年七月日 横長半 一冊 七八四
御用留 文久三年二月吉日 横長半 一冊 三三
御用留 原小太郎 文久三年四月吉日 半 一冊 二五七
御用留 元治元年五月吉日 横長半 一冊 三四
御用留 慶応元年閏五月吉日 横長半 一冊 三五

村

村 政

村 役 人

御用留 原長右衛門寛栗 慶応四年正月吉日 横長半 一冊 三六
御用留 名主原長右衛門 明治二年三月吉日 横長半 一冊 三七
(御用書留帳) 一〇月二六日 横長半 一冊 九八
(長右衛門名主退役申付一札) 主水 知行所土
屋村名主原長右衛門・四郎兵衛宛 安永三年三月 一通 一五七五
(長右衛門跡名主役相応之者願上申付一札)
主水 知行所土屋村名主組頭・惣百姓宛 安永三年
八月 一通 一五六
(名主退役申付褒美差遣書付) 主水 知行所土
屋村原長右衛門宛 安永三年九月 一通 一五七三
(名主役四郎兵衛江申付一札) 主水 知行所土
屋村組頭・惣百姓共宛 安永三年九月 一通 一五七四
(名主役申付二付江戸表罷出旨一札) 主水
知行所土屋村四郎兵衛倅宇平太宛 戊(安永七年カ)
年二月 一通 二〇九
(名主役宇平太江申付二付一札) 主水 知行所
土屋村組頭・惣百姓共宛 戊(安永七カ)年二月 一通 二〇一〇
(名主役申付并名字差免申渡一札) 主水 知行
所土屋村名主原長右衛門宛 安政七年四月 一通 二〇一八

(刀差免申書付) 窪主水 相州土屋村名主原長右衛門宛 安永八年五月	一通 二〇六	(諸帳書付請取覚書) 名主長右衛門 組頭衆中宛 安政三年九月	一通 二〇四
(百姓代庄右衛門退役願二付相札候処芳盛寺一件不法之始末申渡御請連印狀) 百姓善右衛門・組合 窪田主水様御内御用人中宛 天保四年五月	一通 二〇三	(小太郎名主役見習申付之覚) 窪三十郎 知行所土屋村名主長右衛門・同倅小太郎宛 慶応三年三月	一通 二〇四
(組頭幸吉退役・跡役倅龍助仰付触廻) 名主四郎兵衛 惣百姓中宛 天保六年正月二十四日	一通 二二七	(小太郎名主役見習勤仰付申渡之覚) 窪田三十郎内柏木廣輔 御知行所土屋村村役人中・同惣百姓中宛 慶応三年三月	一通 二〇五
(組頭喜左衛門病氣申立役所御用向相談不出席二付申上伏) 名主四郎兵衛・組頭 窪田主水様御用人中宛 天保七年一〇月	一通 二〇八	(名主退役御聞濟二付一札) 黒岩村宗兵衛 土屋村御名主長右衛門宛 慶応三年三月日	一通 二〇八
(年貢地用捨差遣一札) 窪主水 知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛宛 天保八年一〇月	一通 二〇七	(勤役中名字帯刀差免差遣一札) 窪三十郎 知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門宛 慶応四年二月	一通 二〇六
(組頭喜兵衛退役・跡役倅長左衛門仰付触廻) 名主 惣百姓中宛 天保一〇年四月日	一通 二二三	○	
(組頭役申渡狀) 窪田主水内佐藤儀兵衛・小峯重藏 富八宛 子(天保一一九)年一〇月	一通 二〇二	(先納金借用証文并米前金滯走路二付添証文案) 明和七年正月	一通 三六三
(豊平名主役見習申渡之覚) 主水 相州大住郡土屋村名主四郎兵衛・倅豊平宛 嘉永四年正月	一通 二〇三	書法録 原長右衛門 安政四年二月吉日	横長半 一通 一〇六三
(豊平名主役見習仰付二付申渡之覚) 窪田主水内柏木廣輔 相州大住郡土屋村村役人中・惣百姓中宛 嘉永四年正月	一冊 二〇三	村方小前輕重先前仕來り控 原長右衛門依信	横長半 一通 一〇六七
(大久保藤右衛門様分名主平左衛門・横山伝七郎様分名主吉兵衛兩人が当分名主唯五郎江相掛り差縛出来訴一札) 柳沢伊三郎知行所相州大住郡土屋村名主重右衛門・窪田主水知行所同村同四郎兵衛 加藤右近様御役人中宛 嘉永五年八月朔日	一通 二二七	相州大住郡屋郷惣領分(三知行所割高)	一通 一五五四
(長右衛門名主役申付覚書付) 窪主水 土屋村名主豊平改長右衛門宛 安政三年九月二八日	一通 二〇五四	役用萬控帳 文政八年(一 天保五年)	横長半 一冊 三八
		役用萬控帳 原四郎兵衛寛俊 弘化二年正月吉日	横長半 一冊 三五
		役用萬控帳 原長右衛門寛栗 安政四年正月吉日	横長半 一冊 三六
		役用萬控 原長右衛門寛栗 慶応三年正月吉日	横長半 一冊 三七

○

(役用控帳) 横長半 一冊 九四〇
(役用控帳) 横長半 一冊 九三五
(役用控帳) 横長半 一冊 九三六
(役用控帳) 横長半 一冊 九四〇

村政

あはれ者入用 土屋村三分名主四郎兵衛 明和九年一〇月日 横長半 一冊 七九二
あはれ割三分指引寛 名主長右衛門 安永元年一二月一三日 横長半 一冊 七九三
(酒醉不調法詫一札) 当人善右衛門・組合 村御役人衆中宛 文政九年八月日 一通 三三三
(農業致無精道中筋二而無益之金銀ヲ遣捨二付詫一札) 当人孫左衛門・組合 村役人中宛 文政一三年九月日 一通 三三五
(筋違之儀有之二付御詫一札) 当人弥次右衛門・組合 村御役人中宛 天保三年閏一二月日 一通 三三六
(弥兵衛其外芳盛寺江踏込乱妨二付御地頭所様仰付申渡御請書) 当人弥兵衛・組之内 村御役人中宛 天保四年五月日 一通 三三七
(年礼之席二而無札二付御詫一札) 当人嘉右衛門・組合 名主四郎兵衛宛 天保七年正月日 一通 三三〇
(潰善左衛門田地小作二預り仕附不仕二付詫一札) 当人助兵衛・組之内 村御役人中宛 天保一〇年六月日 一通 三三三

(不身持二付御詫一札) 当人徳左衛門・組合・親類 村御役人中宛 天保一三年正月日 一通 三三六

(下大槻村百姓安五郎酒酔口論二付為取替済口一札) 相州大住郡下大槻村当人代組合百姓勝右衛門・親類惣代・組合・名主・同州大住郡土屋村当人百姓喜右衛門・組合・親類・組頭惣代・名主・立入人寄場曾屋村名主・組合惣代上大槻村名主・土屋村名主・五分一村名主・黒岩村才次郎・上吉沢村弥兵衛・隣組惣代徳延村源右衛門・坂間村孫左衛門 土屋村御役人中宛 嘉永元年一二月日 一通 三三〇

(御飯米津出無沙汰二付御詫一札) 当人弥次右衛門・組合・立入人 名主四郎兵衛・組頭中宛 嘉永五年正月日 一通 三三九

(組除御願御詫御聞濟被下二付一札) 嘉右衛門・春吉・当人春吉母後家・組合・他・組合村・親類 村御役人中宛 文久二年三月日 一通 三三〇

(不身二付御詫一札) 当人嘉右衛門内悻春吉・組合 村御役人中宛 文久三年七月日 一通 三三五

(酒隠造御詫一札) 百姓当人忠左衛門・組之内承認 村御役人中宛 元治元年一月日 一通 三三三

(三男友平二相続取定一札) 茂兵衛悻伊之助・組合惣代・親類惣代 村御役人中宛 慶応元年一〇月日 一通 三三五

(百姓喜左衛門御年貢不納分立替済之上年札不致我儘二付申上書) 月日 一通 三三六

○

(直三郎再縁前之方持參金受取一札) 養父喜右衛門・証人 長右衛門宛 享和三年四月一五日 一通 三三七

(帶屋相統子共養育之為再び熟縁二付一札)
善右衛門・弥一兵衛・忠七 長右衛門・幸七宛 享和三年四月 一通 二〇七

(大酔酒代心得違内済一札) 八沢当人伝右衛門・同組合 同村勝之助宛 文化二年五月日 一通 二〇六

○

(印形取帳) 百姓代・組頭・名主 太田源介宛 嘉永四年二月七日 横長半 一冊 八七六

(人名書帳) 横長半 一冊 九四

(金子割帳) 横長半 一冊 九五

(諸帳目錄道具覺書) 一通 三五三

印 鑑

村方物百姓印鑑録 土屋村惣領分 名主原四郎兵衛 天保二年四月改 17.7×8.2 一冊 一〇三五

(人増・早田・寺分・八沢・名主組頭百姓代印鑑控書) 嘉永六年五月 一通 二五九

盜賊番人足

盜賊番人足并扶持方勘定帳 土屋村四郎兵衛 安永五年八月九日 横長半 一冊 六〇七

盜賊番人足并扶持方大磯平塚定助加助村高帳 土屋村原四郎兵衛 安永五年八月九日 横長半 一冊 六〇八

盜賊一件後割帳 大住郡之内拾式ヶ村組合 安永五年九月日 横長半 一冊 六〇九

村 入 用

村 入 用

齊藤喜六郎様御手代安井和田右衛門殿入用帳 想領分村長右衛門 元文二年壬子二月三日 横長半 一冊 八五

安井和田右衛門様入用割帳 土屋村想領分名主長右衛門 元文二年二月一日 横長半 一冊 八三

年中諸入用帳 窪田又右衛門様御知行所相州大住郡土屋村 元文三年正月吉日 横長半 一冊 三三三

申ノ年定使給米帳 土屋村惣領分 元文五年 横長半 一冊 八〇五

別帳村伊平次方甚八分兩人諸事勘定覺帳 (宝曆二年以降) 横長半 一冊 八四

諸入用扣帳 村役人 天保四年四月一八日 横長半 一冊 三六四

御高札建替諸色入用控 名主四郎兵衛 天保九年一月吉日 横長半 一冊 八〇八

御藏修覆二付村方人足遣候扣 嘉永五年閏二月日 横長半 一冊 八六

非人伝兵衛家作諸入用帳 安政三年一月日 横長半 一冊 七二

非人長吉一条二付諸掛留 惣領分役人 安政五年二月日 横長半 一冊 七三

八沢越石一件二付諸入用帳 村役人 慶応三年六月一七日 横長半 一冊 八六

年中諸掛村入用并割帳 窪田三十郎様御知行所名主長右衛門 慶応四年正月 横長半 一冊 八四

地租改正並区村其外道路用水堰場費帳	明治一〇年五月二日	横長半	一冊	八五
区村并堤防道路用水堰場費取立帳	明治一〇年八月二三日	横長半	一冊	八四
(金子請取帳)	明治一〇年九月一五日	横長半	一冊	八七九
(地租区村入費他取立帳)	(明治一〇年)	横長半	一冊	八六六
渡方之分	明治一二年二月一九日調	横長半	一冊	八五五
元文二年巳正月寄村役人馬控帳并棟役覚扣		横長半	一冊	八〇三
午ノ定使給米覚	土屋惣領分村 一二月八日	横長半	一冊	八〇三
(諸入用割帳)		横長半	一冊	八九五
○				
御鷹匠一件割	名主長右衛門 天明三年七月日	横長半	一冊	八三〇
辰正月ノ曾屋村参会行并廻状繼諸入用	(明治二年カ)	横長半	一冊	八七八
(曾屋村惣代入用廻状繼他覚帳)		横長半	一冊	八八〇
御伝馬村割帳	土屋村役人 文化一四年四月二二日	横長半	一冊	二九二
御伝馬役并三分附合村割帳	土屋村名主長右衛門 文政五年四月一四日割	横長半	一冊	二九六
御伝馬并三分附合割帳	土屋村役人 文政七年四月一四日	横長半	一冊	三〇〇
御伝馬并三分附合割村割帳	村役人 文政九年五月六日割	横長半	一冊	三〇四

御伝馬并三分附合割村割帳	村役人 文政一〇年四月一四日割	横長半	一冊	三〇五
御伝馬并三分附合割村割帳	村役人 文政一〇年六月一五日	横長半	一冊	三〇六
御伝馬并三分附合村割帳	村役人 天保一一年七月九日割	横長半	一冊	三四
御伝馬村割帳	村役人 天保一一年一月一五日割	横長半	一冊	二七〇
御伝馬村割帳	村役人 天保一二年六月三日割	横長半	一冊	二七一
御伝馬村割帳	村役人 天保一二年二月九日割	横長半	一冊	二七三
御伝馬村割帳	村役人 嘉永二年閏四月一九日割	横長半	一冊	二七三
御伝馬村割帳	村役人 嘉永三年七月八日割	横長半	一冊	二七四
御伝馬村割帳	村役人 嘉永四年四月二八日割	横長半	一冊	二七五
御伝馬村割帳	村役人 嘉永五年七月六日割	横長半	一冊	二七六
御伝馬村割帳	村役人 嘉永七年五月二三日割	横長半	一冊	二七七
御伝馬村割帳	村役人 嘉永七年二月九日割	横長半	一冊	二七八
御伝馬村割帳	村役人 文久二年三月二三日	横長半	一冊	二八〇
御伝馬村割帳	村役人 文久二年二月二六日	横長半	一冊	二七九
御伝馬村割帳	村役人 文久三年正月二四日	横長半	一冊	二八一
御伝馬村割帳	村役人 文久三年三月五日	横長半	一冊	二八二
御伝馬村割帳	村役人 文久三年六月一日	横長半	一冊	二八四
御伝馬村割帳	村役人 文久三年十一月一四日	横長半	一冊	二八三

御伝馬村割帳	村役人	文久四年二月一九日割	横長半	一冊	二六五
御伝馬村割帳	村役人	元治元年一〇月日	横長半	一冊	二六六
御伝馬三分合割					
御伝馬三分附合割	惣領分	文化九年四月二四日	横長半	一冊	二六七
御伝馬三分附合割帳	惣領分	文化一〇年五月日	横長半	一冊	二六八
三分附合割	惣領分	文化一二年二月一日	横長半	一冊	二六九
御伝馬三分附合割	惣領分	長右衛門 文化一三年六月一四日	横長半	一冊	二七〇
御伝馬三分附合割帳	文化一四年四月一二日	横長半	一冊	二七一	
三分附合割仕立帳	文化一四年二月七日	横長半	一冊	二九三	
御伝馬三分附合割	惣領分	文政五年四月一八日	横長半	一冊	二九四
御伝馬三分附合割帳	惣領分	文政五年七月六日	横長半	一冊	二九五
御伝馬三分附合割	惣領分	文政七年三月一三日	横長半	一冊	二九八
三分附合割帳	惣領分	文政七年七月三日	横長半	一冊	二九九
三分附合割帳	惣領分	文政七年二月日	横長半	一冊	二九七
御伝馬三分附合割	惣領分	文政九年四月一五日	横長半	一冊	三〇二
御伝馬西極月三分割帳	惣領分	文政九年二月日	横長半	一冊	三〇三
御伝馬并三分附合割	惣領分	文政九年一二月九日	横長半	一冊	三〇二
御伝馬三分附合割帳	惣領分	文政一〇年三月晦日	横長半	一冊	三〇七
御伝馬三分附合割	惣領分	文政一〇年二月日	横長半	一冊	三〇八

御伝馬三分附合割	惣領分	天保九年一二月四日	横長半	一冊	三〇九
三分御伝馬并附合割	惣領分	天保一一年正月八日迄割	横長半	一冊	三三三
御伝馬并三分附合割	惣領分	天保一一年一月一日	横長半	一冊	三五
御伝馬并三分附合割	惣領分	天保一二年四月九日	横長半	一冊	三三〇
御伝馬三分附合割帳	惣領分	天保一二年七月八日	横長半	一冊	三三一
御伝馬三分附合割	惣領分	天保一二年二月七日	横長半	一冊	三三二
御伝馬三分附合割帳	惣領分	嘉永二年四月二八日	横長半	一冊	三三六
御伝馬三分附合割	惣領分	嘉永二年七月五日割	横長半	一冊	三七
御伝馬三分附合割	惣領分	嘉永二年一二月四日	横長半	一冊	三八
御伝馬三分附合割	惣領分	嘉永三年七月七日割	横長半	一冊	三九
御伝馬三分附合割	惣領分	嘉永三年一二月五日	横長半	一冊	三〇
御伝馬三分附合割	惣領分	嘉永四年四月二五日	横長半	一冊	三三
三分附合割帳	惣領分	嘉永四年七月四日割	横長半	一冊	三三
御伝馬三分附合割	惣領分	嘉永五年七月五日割	横長半	一冊	三三
御伝馬三分附合割	惣領分	嘉永五年一二月二四日	横長半	一冊	三四

御伝馬三分附合割	惣領分	嘉永七年三月二八日	横長半	一冊	三五
三分附御伝馬合割	土屋村惣領分	嘉永七年七月四日割	横長半	一冊	三六
御伝馬三分附合割帳	惣領分	嘉永七年二月四日	横長半	一冊	三七
御伝馬三分附合割帳	惣領分	安政二年七月四日	横長半	一冊	三八
御伝馬并三分附合割	惣領分	安政二年二月四日	横長半	一冊	三九
三分御伝馬附合割	惣領分	安政三年七月四日	横長半	一冊	四〇
御伝馬三分附合割	惣領分	安政三年二月四日	横長半	一冊	四一
御伝馬三分附合割	惣領分	安政四年二月二日	横長半	一冊	四二
御伝馬三分附合割	惣領分	安政五年七月六日	横長半	一冊	四三
三分御伝馬附合割帳	惣領分	安政五年二月五日	横長半	一冊	四四
三分御伝馬附合割	惣領分	文久元年七月五日	横長半	一冊	四五
三分御伝馬附合割帳	惣領分	文久元年二月九日	横長半	一冊	四六
三分御伝馬附合割帳	惣領分	文久二年三月三日	横長半	一冊	四七
三分御伝馬附合割帳	惣領分	文久二年七月五日	横長半	一冊	四八
三分御伝馬附合割帳	惣領分	文久二年二月五日	横長半	一冊	四九
三分御伝馬附合割帳	惣領分	文久二年二月二三日	横長半	一冊	五〇

御伝馬三分附合割帳	惣領分	文久三年二月二八日	横長半	一冊	五四
三分御伝馬附合割帳	惣領分	文久三年正月一七日	横長半	一冊	五二
御伝馬三分附合割帳	惣領分	文久三年五月二八日	横長半	一冊	五三
御伝馬三分附合割帳	惣領分	文久三年七月四日	横長半	一冊	五四
御伝馬三分附合割帳	惣領分	文久三年一〇月一〇日	横長半	一冊	五五
三分御伝馬附合割帳	惣領分	文久三年一月八日	横長半	一冊	五六
御伝馬三分附合割帳	惣領分	文久三年二月	横長半	一冊	五七
御伝馬三分附合割帳	惣領分	文久四年二月一日	横長半	一冊	五八
御伝馬三分附合割帳	惣領分	元治元年七月四日	横長半	一冊	五九
御伝馬三分附合割帳	惣領分	元治元年九月二六日	横長半	一冊	六〇
御伝馬三分附合割帳	惣領分	元治元年二月六日	横長半	一冊	六一
御伝馬三分附合割帳	惣領分	慶応二年七月五日	横長半	一冊	六二
御伝馬三分附合割帳	惣領分	慶応二年七月一〇月一七日	横長半	一冊	六三
御伝馬三分附合割帳	惣領分	慶応二年二月七日	横長半	一冊	六四
御伝馬三分附合割帳	惣領分	慶応三年四月晦日	横長半	一冊	六五

御伝馬三分附合割帳	惣領分	慶応三年七月五日	横長半	一冊	三六
御伝馬三分附合割帳	惣領分	慶応三年一〇月晦	横長半	一冊	三七
御伝馬三分附合割帳	惣領分	慶応三年一二月四	横長半	一冊	三八
御伝馬三分附合割帳	惣領分	慶応四年四月二一	横長半	一冊	三九
御伝馬三分附合割帳	惣領分	慶応四年七月四日	横長半	一冊	四〇
御伝馬三分附合割帳	惣領分	明治元年臘月一六	横長半	一冊	四一
御伝馬三分附合割帳	惣領分	明治二年六月二七	横長半	一冊	四二

年中村役人馬并割帳

年中村役人馬并割帳	窪田主水様御知行所相州大	横長半	一冊	三七〇
州土屋村名主長右衛門	文化三年正月吉日	横長半	一冊	三七
年中村役人馬并割帳	窪田主水様御知行所相州大	横長半	一冊	三七
年中村役人馬并割帳	窪田主水様御知行所相州大	横長半	一冊	三八
年中村役人馬并割帳	窪田主水様御知行所相州大	横長半	一冊	三九
年中村役人馬并割帳	窪田主水様御知行所相州大	横長半	一冊	四〇
年中村役人馬并割帳	窪田主水様御知行所相州大	横長半	一冊	四一
年中村役人馬并割帳	窪田主水様御知行所相州大	横長半	一冊	四二

年中村役人馬并割帳	窪田主水様御知行所相州大	横長半	一冊	三三
住郡土屋村名主萬藏	文政一〇年正月吉日	横長半	一冊	三三
年中村役人馬并割帳	窪田主水様御知行所相州大	横長半	一冊	三三
住郡土屋村名主萬藏	文政一一年正月吉日	横長半	一冊	三三
年中村役人馬并割帳	窪田主水様御知行所相州大	横長半	一冊	三三
住郡土屋村名主萬藏	文政一二年正月吉日	横長半	一冊	三三
年中村役人馬并割帳	窪田主水様御知行所相州大	横長半	一冊	三三
住郡土屋村名主萬藏	文政一三年正月吉日	横長半	一冊	三三
年中村役人馬并割帳	窪田主水様御知行所相州大	横長半	一冊	三三
住郡土屋村名主萬藏	天保二年正月吉日	横長半	一冊	三三
年中村役人馬并割帳	窪田主水様御知行所相州大	横長半	一冊	三三
住郡土屋村名主四郎兵衛	天保三年正月吉日	横長半	一冊	三三
年中村役人馬并割帳	窪田主水様御知行所相州大	横長半	一冊	三三
住郡土屋村名主四郎兵衛	天保四年正月吉日	横長半	一冊	三三
年中村役人馬并割帳	窪田主水様御知行所相州大	横長半	一冊	三三
住郡土屋村名主四郎兵衛	天保五年正月吉日	横長半	一冊	三三
年中村役人馬并割帳	窪田主水様御知行所相州大	横長半	一冊	三三
住郡土屋村名主四郎兵衛	天保九年正月吉日	横長半	一冊	三三
年中村役人馬并割帳	窪田主水様御知行所相州大	横長半	一冊	三三
住郡土屋村名主四郎兵衛	天保一〇年正月吉日	横長半	一冊	三三
年中村役人馬并割帳	窪田主水様御知行所相州大	横長半	一冊	三三
住郡土屋村名主四郎兵衛	天保一一年正月吉日	横長半	一冊	三三
年中村役人馬并割帳	窪田主水様御知行所相州大	横長半	一冊	三三
住郡土屋村名主四郎兵衛	天保一二年正月吉日	横長半	一冊	三三
年中村役人馬并割帳	窪田主水様御知行所相州大	横長半	一冊	三三
住郡土屋村名主四郎兵衛	天保一三年正月吉日	横長半	一冊	三三

年中村役人馬并割帳 窪田主水様御知行所相州大 住郡土屋村名主四郎兵衛 天保一四年正月吉日	横長半	一冊	二四五
年中村役人馬并割帳 窪田主水様御知行所相州大 住郡土屋村名主四郎兵衛 天保一五年正月吉日	横長半	一冊	二四六
年中村役人馬并割帳 窪田主水様御知行所相州大 住郡土屋村名主四郎兵衛 嘉永二年正月吉日	横長半	一冊	二四七
年中村役人馬并割帳 窪田主水様御知行所相州大 住郡土屋村名主四郎兵衛 嘉永三年正月吉日	横長半	一冊	二四八
年中村役人馬并割帳 窪田主水様御知行所相州大 住郡土屋村名主四郎兵衛 嘉永四年正月吉日	横長半	一冊	二四九
年中村役人馬并割帳 窪田主水様御知行所相州大 住郡土屋村名主四郎兵衛 嘉永五年正月吉日	横長半	一冊	二五〇
年中村役人馬并割帳 窪田主水様御知行所相州大 住郡土屋村名主四郎兵衛 嘉永六年正月吉日	横長半	一冊	二五一
年中村役人馬并割帳 窪田主水様御知行所相州大 住郡土屋村名主四郎兵衛 嘉永七年正月吉日	横長半	一冊	二五二
年中村役人馬并割帳 窪田主水様御知行所相州大 住郡土屋村名主四郎兵衛 安政二年正月吉日	横長半	一冊	二五三
年中村役人馬并割帳 窪田主水様御知行所相州大 住郡土屋村名主四郎兵衛 安政三年正月吉日	横長半	一冊	二五四
年中村役人馬并割帳 窪田主水様御知行所相州大 住郡土屋村名主四郎兵衛 安政四年正月吉日	横長半	一冊	二五五
年中村役人馬并割帳 窪田主水様御知行所相州大 住郡土屋村名主四郎兵衛 安政五年正月吉日	横長半	一冊	二五六
年中村役人馬并割帳 窪田主水様御知行所相州大 住郡土屋村名主四郎兵衛 安政六年正月吉日	横長半	一冊	二五七

年中村役人馬并割帳 窪田主水様御知行所相州大 住郡土屋村名主長右衛門 安政七年正月吉日	横長半	一冊	二五六
年中村役人馬并割帳 窪田主水様御知行所相州大 住郡土屋村名主長右衛門 万延二年正月吉日	横長半	一冊	二五九
年中村役人馬并割帳 窪田主水様御知行所相州大 住郡土屋村名主長右衛門 文久二年正月吉日	横長半	一冊	二六〇
年中村役人馬并割帳 窪田主水様御知行所相州大 住郡土屋村名主長右衛門 文久三年正月吉日	横長半	一冊	二六一
年中村役人馬并割帳 窪田主水様御知行所相州大 住郡土屋村名主長右衛門 文久四年正月吉日	横長半	一冊	二六二
年中村役人馬并割帳 窪田主水様御知行所相州大 住郡土屋村名主長右衛門 元治二年正月吉日	横長半	一冊	二六三
年中村役人馬并割帳 窪田主水様御知行所相州大 住郡土屋村名主長右衛門 慶応二年正月吉日	横長半	一冊	二六四
年中村役人馬并割帳 窪田主水様御知行所相州大 住郡土屋村名主長右衛門 慶応三年正月吉日	横長半	一冊	二六五
年中村役人馬并割帳 窪田主水様御知行所相州大 住郡土屋村名主長右衛門 慶応四年正月吉日	横長半	一冊	二六六
年中村役人馬并割帳 名主長右衛門 明治二年正月	横長半	一冊	二六七
年中村役人馬并割帳 名主長右衛門 明治二年正月	横長半	一冊	二六八
年中村役人馬并割帳 惣領分役人 明治三年正月	横長半	一冊	二六九
年中村役人馬并割帳 土屋村惣領分 元文四年正月	横長半	一冊	二六五

年中諸人用并村役人馬控帳 窪田又左衛門様御知行所相州土屋村名主原長右衛門忠紙 元文六年正月吉日 横長半 一冊 三六六

式分付合割

式分付合割山西帳 土屋村惣領分 天明七年七月四日 横長半 一冊 六四七

式分合并代役金割帳 惣領分 寛政元年一二月六日 横長半 一冊 六四八

式分付合割控帳 惣領分名主 寛政二年七月朔日 横長半 一冊 六四九

三分付合割

朝鮮人帰国小田原入用帳 延享五年六月一三日 横長半 一冊 七三三

朝鮮人帰国入用割扣帳 土屋村惣領分、三給割合扣 延享五年六月一三日 横長半 一冊 七四四

辰十二月琉球人上下同断藤沢御鉄炮已三月日光御門主様惣領分三割合覚 寛延二年三月一八日 横長半 一冊 七四五

辰十二月琉球人上下割同断藤沢御鉄炮割已三月日光御門主様御登り惣領分三給付合割 寛延二年三月一八日 横長半 一冊 七四六

戊年藤沢路用割 三分分 明和三年 横長半 一冊 八三三

土屋三分付合割帳 惣領分 明和六年一二月日 横長半 一冊 六五〇

宮様人馬勤代餌指出入出錢藤沢御鉄炮入用御用木御見分入用出助役出入割不足入用惣領分三給附合割 名主長右衛門・甚左衛門 明和九年一〇月晦日割 横長半 一冊 七四九

御用木雜用掛り御宮様御役掛り御鉄炮入足掛り土屋村三分 名主長右衛門 明和九年一〇月日 横長半 一冊 七五〇

三分諸掛覚帳 土屋村惣領分原四郎兵衛 安永六年正月日 横長半 一冊 六五三

御公家様紀州様并寄合入用割帳 土屋村三分割原四郎兵衛 安永六年三月二五日 横長半 二冊 七四二

御公家様御鉄炮山西代役三分付合割 安永九年一月一二日 横長半 一冊 六五三

榊御改一件二付大磯行并三分附合割帳 名主長右衛門 天明三年六月一九日 横長半 一冊 六四四

御公家衆様并尾州様吉沢村三分合割帳 名主長右衛門 天明六年三月二三日 横長半 一冊 六六五

吉沢村代助郷三分割合相違二付江戸願出御割帳 天明七年四月七日 横長半 一冊 六五四

三分付合割吉沢村代助郷割帳 惣領分長右衛門 天明七年七月四日 横長半 一冊 六五五

御公家様御伝馬并三分附合村割帳 村役人 文化一四年六月一五日わり 横長半 一冊 七四二

三分附合割 惣領分 文政二年七月 横長半 一冊 六五六

御鉄炮并三分附合割 惣領分 文政五年一二月三日 横長半 一冊 六五七

越石一件三分割合帳 慶応三年四月 横長半 一冊 六五八

年中諸割他

年中諸割并村役人馬勤方朝鮮人來朝二付入用歩金割合帳 窪田又左衛門様御知行所相州土屋村惣領分名主原長右衛門 延享五年正月日 横長半 一冊 三六七

年中諸割并村役人馬控帳 窪田長八郎様御知行所相州土屋村惣領分名主原長右衛門 宝曆九年正月吉日 横長半 一冊 三六八

年中諸割并村役人馬勤帳 窪田又右衛門(主水) 横長半 一冊 三六九
様御知行所相州大住郡土屋村惣領分名主原長右衛門 明和六年正月日

明治元辰年分廻米并雜用村割帳 村役人 (明治二年) 横長半 一冊 八五

(年中諸割断簡) 横長半 一冊 九七

(年中諸割断簡) 横長半 一冊 九六

(年中諸割断簡) 横長半 一冊 九六

郡 割

朝鮮人來朝二付馬入船橋郡掛り割 土屋惣領分 横長半 一冊 七四八
名主長右衛門 宝曆二三年九月一〇日割

薩州様御役割 土屋惣領分名主四郎兵衛 安永元 横長半 一冊 七五二
年一二月二五日

○

(往来手形) 江戸松本町壺丁目家主富右衛門 箱 一通 二〇八七
根御関所御番人衆中宛 文政二二年一〇月朔日

御伝馬役他

当西七月朔日來寅六月晦日迄金目村代役とし 一通 三三〇
て半高七百三十式石土屋村北矢那村兩村江被仰 付候割合覚(御伝馬役証文) 宝曆三年

辰年村割伝馬割并切支丹宗旨証文扣 相州土屋 横長半 一冊 六六六
村惣領分 宝曆一二年二月日

御伝馬役并年中諸人用帳 窪田又右衛門様御知行 横長半 一冊 六二五
所相州土屋村惣領分 元文二二年正月吉日

御伝馬人足惣領分三給附合割帳并当村貫割も入 横長半 一冊 六二〇
惣領分 名主長右衛門 安永三年七月九日

御伝馬割帳 土屋村三分二付令割 惣領分写取 横長半 一冊 六二二
安永三年七月吉日

御伝馬加助山西代役割 惣領分 天明元年六月晦 横長半 一冊 六三三
日

代役御伝馬渡金春分村割帳 名主長右衛門 寛政 横長半 一冊 六三三
二年三月二二日割

尾州様紀州様御公家様御門跡御伝馬附合割 惣 横長半 一冊 六四四
領分 文化二二年四月二二日

御伝馬并秤御改諸人用村入用割帳 惣領分 文政 横長半 一冊 六四五
八年六月五日

日光宮様御伝馬并三分附合割帳 惣領分 文政一 横長半 一冊 六六六
〇年七月四日割

京都御名代様御伝馬三分附合割帳 惣領分 文 横長半 一冊 六六七
政一〇年六月二一日

御公家衆様御伝馬御巡見様諸掛村割帳 村役人 横長半 一冊 六六八
天保九年四月二七日割

御公家衆様巡見様御伝馬并三分附合割帳 惣領 横長半 一冊 六六九
分 天保九年四月二五日割

御伝馬御鉄炮盆前三分附合割 惣領分 天保九 横長半 一冊 六七〇
年七月四日割

道中御伝馬割并藤沢御鉄炮三分割小熊權現割 横長半 一冊 六七一
惣領分 名主原四郎兵衛 安永三年二月一〇日

御公家様紀州様三分伝馬割帳 名主長右衛門 横長半 一冊 六七二
天明二年四月一五日

御伝馬割帳 名主長右衛門 文化七年四月二六日 横長半 一冊 六七三

（大磯宿助郷差村御差除願書） 窪田主水・長谷川寛次郎・沢田縫殿・横山伝七郎・大久保左近・倉橋内匠・柳沢伊三郎・加藤三左衛門知行所相州大住郡土屋村小前村役人惣代主水知行所分名主四郎兵衛道中御奉行所宛 天保二三年五月

御伝馬人馬雇代金内割村割帳 村役人 嘉永七年三月一四日割

*（日光御宮様御下向人馬雇賃錢請取書） 土屋村役人 大磯宿問屋定右衛門宛 文久二年閏八月二一日

丑年御伝馬内割并御拂米相場違村割帳 村役人 慶応二年六月一七日

御伝馬并給金村割帳 村役人 慶応二年一月一日

御伝馬并越石一件并御軍役金村割帳 村役人 慶応三年六月一六日

御伝馬免除願諸人用割帳 寺分 慶応三年九月八日

御伝馬免除願札金并入用割帳 惣領分村役人 慶応三年一月一日

御伝馬并交代路用村割帳 村役人 慶応四年閏四月二九日

御伝馬并給金交代村割帳 村役人 明治元年一月二二日

御伝馬諸并割皆済帳八沢分籠子分越石共 土屋村名主長右衛門 明治元年二月二日

御伝馬并村雑用取調書上帳 相州大住郡土屋村 明治二年三月

一通 三三七

一通 三五四

一通 三三九

一冊 三三六

一冊 三三七

一冊 三三八

一冊 三三九

一冊 三四〇

一冊 三四二

一冊 三四三

一冊 三四五

一冊 三四三

御伝馬諸割皆済帳八沢分籠子分越石共 土屋村役人 明治二年一二月
去巳年土屋村御伝馬諸入用書上帳 役人 明治三年三月

*（加助郷分人馬寛書）

御伝馬訴訟

御伝馬訴訟路用割 長右衛門 明和二年極月日

御伝馬并二訴詔路用割 土屋村三分わり惣領分明和五年七月

御伝馬出入路用割 惣領分名主長右衛門 明和八年二月三日

御国役村割帳

国役金之割 土屋村惣領方名主長右衛門 安永二年七月

国役金割帳 土屋村惣領分名主四郎兵衛 安永六年一月三日

国役金村割帳 名主長右衛門 文化四年九月一八日

国役金村高割帳 土屋村役人共 文化一四年一月一五日割

去ル巳年国役金村割帳 村役人 文政五年閏正月二七日割

国役金村割帳 名主長右衛門 文化六年二月一日

国役金村割帳 窪田主水様御知行所土屋名主萬藏 文政九年二月一五日割

一冊 三四六

一冊 三四四

一通 三四一

一冊 六六七

一冊 六六八

一冊 六六九

一冊 五三六

一冊 五三七

一冊 五三八

一冊 五三九

一冊 五三〇

一冊 五三一

一冊 五三三

国役金村割帳 窪田主水様御知行所名主萬藏 文
政一〇年二月一日割

横長半 一冊 五三

御国役金村割帳 村役人 天保九年一〇月二二日割

横長半 一冊 五四

御国役村割帳 村役人 天保一一年一月一五
日割

横長半 一冊 五五

御国役村割帳 村役人 天保二二年二月割

横長半 一冊 五六

御国役村割帳 村役人 嘉永二二年一月一
日割

横長半 一冊 五七

御国役村割帳 村役人 嘉永五年二月六日割

横長半 一冊 五八

御国役村割帳 村役人 嘉永七年二月日

横長半 一冊 五九

御国役村割帳 村役人 安政三年二月一六日

横長半 一冊 六〇

御国役村割帳 村役人 安政四年二月九日

横長半 一冊 六一

御国役村割帳 村役人 安政五年二月一〇日

横長半 一冊 六二

御国役村割帳 村役人 文久元年二月九日

横長半 一冊 六三

御国役村割帳 村役人 文久二年

横長半 一冊 六四

御国役村割帳 村役人 文久三年一月六日

横長半 一冊 六五

御国役村割帳 村役人 元治元年二月

横長半 一冊 六六

国役村割帳 村役人 明治元年二月日

横長半 一冊 六七

国役他

日光御門主様御通ニ付御用人馬入用割并国役金
割 土屋三分割合惣領分三給割合 延享二年一〇月
日

横長半 一冊 六八

朝鮮人來朝ニ付御用向覺帳 名主原長右衛門 延
享四年六月日

美 一冊 九八

琉球人下り割并藤沢御鉄炮割共 惣領分名主
宝曆二年二月一〇日

横長半 一冊 七五

国役金割并小野太鼓割并勝右衛門出入割共
土屋惣領分名主長右衛門 明和二年一〇月三日

横長半 一冊 七六

日光御役矢來入用并御扶持割 此主四郎兵衛 安
永五年二月二三日

横長半 一冊 七九

朝鮮人国役并例年国役割御公家様御伝馬割 名
主原長右衛門 文化八年一〇月二六日

横長半 一冊 八〇

川々国役金并日光国役割帳 土屋役人 文政二年
一〇月六日割

横長半 一冊 八一

(国役金割帳) 文政八年二月二二日割

横長半 一冊 八二

(当卯御知行所国役金請取書) 窪田主水内小峯
重藏 御知行所相州大住郡土屋村名主四郎兵衛 天
保二年二月

横長半 一通 八三

去ル酉年丑年迄五ヶ年御伝馬并国役金村入用
取調帳 村役人 天保一四年九月被仰付

横長半 一冊 八四

琉球人国役之儀ニ付御地頭所書上申候 大磯宿
加助郷控 嘉永四年六月

横長半 一通 八五

* (日光御法会国役金丑年分受取書) 福田所左
衛門・高橋巳之助・同人手代鈴木真三郎・松井謙一
郎・小菅十一郎 窪田主水内柏木廣輔 寅(慶応二)
年正月二日

横長半 一通 八六

国役割并日光国役村割帳 村役人 慶応二年一
月一五日

横長半 一冊 八七

国役割并日光国役割并寅十二月分御軍役金割帳
村役人 慶応三年一二月日

横長半 一冊 八八

(国役金割帳) 甲申年一二月四日割		横長半	一冊	九四
その他				
藤沢宿と善波村坪之内村土屋村右三ヶ村出入二付割合書抜帳 土屋村名主長右衛門 明和二年八月		横長半	一冊	七三
組合村大磯宿出助役高扣 土屋惣領分長右衛門 明和九年四月一〇日		横長半	一冊	七五
加助役出入路用割差引勘定 組合十三ヶ村 土屋村名主万右衛門 明和九年六月		横長半	一冊	七三
御名代并二尾州様御役わり長 惣領分名主長右衛門 安永二年三月二五日		横長半	一冊	七五
宮様御役并山西村の差村二成願入用割尤三給割共入 惣領分名主四郎兵衛 安永六年一月二八日		横長半	一冊	八〇
差村一件二付諸入用割 惣領分名主長右衛門 天明五年七月吉日		横長半	一冊	七七
差村一件二付諸入用割 惣領分 天明五年七月吉日		横長半	一冊	七六
指村一件江戸行割帳 長右衛門 天明五年八月一日		横長半	一冊	七九
御公家様并御鉄炮加助郷諸入用共村割帳 窪田主水様御知行所土屋村名主・組頭 天明六年一〇月二九日割		横長半	一冊	七〇
吉沢代役増金并春渡金村割帳 土屋村惣領分名主長右衛門 天明八年三月〇八日割		横長半	一冊	八四
御巡見安藤様人足割 土屋村・大槻村最合 天保九年三月日		横長半	一冊	七五
御巡見様御先触写 土屋村・大槻村 天保九年三月二〇日		横長半	一冊	七三
御巡見安藤治右衛門様馬場大助様内藤源助様人馬御賄割合帳 天保九年三月		横長半	一冊	七五
(酉の丑年迄勤札請取寛帳) (天保二二年以降)		横長半	一冊	八九
異国船渡来二付歩人足諸入用村割帳 村役人 嘉永七年三月一四日		横長半	一冊	七五
当分助郷被仰付人馬勤并持錢控帳 名主長右衛門 文久二年一二月一六日		横長半	一冊	七五
英国船数艘渡来二付歩人足村方取立帳 村役人 文久三年三月日		横長半	一冊	七五
御伝馬人馬勤并持錢控 惣領下分 文久三年三月日		横長半	一冊	一〇六
御進発二付勤人足控 惣領分 元治元年一月二八日		横長半	一冊	七五
三ヶ村出入諸懸帳(土屋村・善波村・坪之内村) 七月日		横長半	一冊	八三
人足改扣帳		横長半	一冊	七〇
(人馬触辻覚)		横長半	一冊	八九
宗対馬様人足改覚		横長半	一冊	九三
水利				
普 請				
吉沢代役春渡金并去ル不足金割帳 名主長右衛門・組頭 寛政元年三月三日		横長半	一冊	八四

土手普請出人足控 土屋村名主長右衛門 明治二年二月日	横長半	一冊	七六
川通堤御普請二付竹木人足并諸入用扣帳 惣領分 明治二年二月日	横長半	一冊	七七
堤防道路橋梁其外人夫賃渡方書拔 明治八年ヨリ	横長半	一冊	八四〇
道路人足并杭木扣 土屋字惣領分 明治一一年八月一九日	横半半	一冊	一〇六一
道路橋梁其他用悪水并諸色人足扣 土屋村は羅扣 明治一二年九月一〇・一六日大雨二付	横半半	一冊	一〇六二
(柳沢伊三郎倉橋内匠知行所相州大住郡土屋村小前役人物代内匠知行所名主五郎右衛門の大久保内膳様知行所同村名主平左衛門百姓豊吉同瀧次郎相手取新規水車取新堰掘割共元形二直願目安) 訴訟人柳沢伊三郎倉橋内匠知行所相州大住郡土屋村小前村役人物代名主五郎右衛門 御奉行所宛 安政四年九月			
一通			三二六

戸長役場

地租改正

(地券状書上帳) 明治六年一〇月	横長半	一冊	七五
御改正田畑縄入帳 第二大区五小区土屋村 明治八年一二月	横半半	一冊	一〇四
田畑縄入帳 土屋村字ヒハ 明治九年三月二五日	横半半	一冊	一〇五
縄入帳 第壹番 明治九年三月	横半半	一冊	一〇〇

地租改正田畑縄入野帳 土屋村之内字惣領分 明治九年五月二七日	横半半	一冊	一〇六
地租改正田畑野帳 土屋村之内ヒハ 明治九年六月	横半半	一冊	一〇八
山林丈量野帳 土屋村 明治九年九月	横長半	一冊	七六
山林丈量縄入帳 土屋村字惣領分 明治九年九月	横半半	一冊	一〇三
山林丈量縄入野帳 土屋村字惣領分 明治九年九月	横半半	一冊	一〇四
山林丈量縄入帳 第貳冊目 土屋村字惣領分 明治九年一〇月一三日	横半半	一冊	一〇三
山林縄入野帳 大住郡土屋村 明治九年一〇月一五日	横半半	一冊	一〇二
山林丈量野帳 明治九年一〇月日	横長半	一冊	七九
山林丈量取調野帳 土屋村 明治九年一〇月日	横長半	一冊	七三〇
山林丈量縄入野帳 土屋村字惣領分 明治九年一〇月	横半半	一冊	一〇五
田畑等級調二付擔当出張名簿 土屋村 明治九年一二月八日	横半半	一冊	一〇七
御改正田畑縄入野帳 第二大区五小区土屋村	横半半	一冊	一〇三
田畑縄入野帳	横半半	一冊	一〇七
御改正田畑縄入野帳 第貳号 第二大区五小区土屋村	横半半	一冊	一〇九
(縄入帳)			
田畑反別帳 第廿二大区五小区大住郡土屋村	横半半	一冊	一〇六

地租改正山林原野調査順序					
一七冊之内田畑其外反別取調野帳八冊(包紙九八七一〇〇一入) 第二十二大区相模国大住郡土屋村	半	刊一冊 一〇九	(田畑其外反別取調野帳) 五冊之冊第壹号壹番	美	一冊 九九七
田畑其外反別取調野帳 四冊之内壹号壹番ヨリ三百廿一番迄 第廿二大区五小区相模国大住郡土屋村	美	一通 九六六	田畑其外反別取調野帳 五冊之内第二号貳百八十三ヨリ五百六十三番迄 第廿二大区五小区相模国大住郡土屋村	美	一冊 九九八
田畑其外反別取調野帳 四冊之内壹号壹番ヨリ三百廿一番迄 第廿二大区五小区相模国大住郡土屋村	美	一冊 九七	田畑其外反別取調野帳 第三号五百六十四番ヨリ八百三十七番迄 第廿二大区五小区相模国大住郡土屋村寺分	美	一冊 九九九
(田畑其外反別取調野帳) 四冊之内二号三百廿二番ヨリ六百五十番迄	美	一冊 九八	(田畑其外反別取調野帳) 五冊之内第四号八百三十八ヨリ千五百十五番迄	美	一冊 一〇〇〇
田畑其外反別取調野帳 四冊之内三号六百五十一番ヨリ九百五十九番 第廿二大区五小区相模国大住郡土屋村	美	一冊 九九	(田畑其外反別取調野帳) 五冊之内第五号千七百五十九番ヨリ千三百六十八番迄	美	一冊 一〇〇一
田畑其外反別取調野帳 四冊之内四号九百六十番ヨリ千二百廿七番迄 第廿二大区五小区相模国大住郡土屋村	美	一冊 九〇	宅地反別取調扣 土屋村之内ヒハ八沢	半	一冊 一〇〇二
田畑其外反別取調野帳 第壹号第壹番ヨリ二百九十七番迄 第廿二大区五小区相模国大住郡土屋村	美	一冊 九一	字小熊山ヨリ遠藤原迄十三字〔反別寄〕 八冊三之内壹	半	一冊 一〇〇三
(田畑其外反別取調野帳) 第二号第二百九十八ヨリ第六百五番迄	美	一冊 九二	(山林反別取調帳)	横半半	一冊 一〇〇六
田畑其外反別取調野帳 第三号第六百六番ヨリ第九百廿九番迄 第廿二大区五小区相模国大住郡土屋村	美	一冊 九三	地租改正御割附其他書類入(袋三二四七―二二五〇入) 原小太郎扣 明治二年五月二十九日		一枚 三〇四
(田畑其外反別取調野帳 第四号第九百三拾番ヨリ千二百廿一番迄)	美	一冊 九四	(田畑切畑宅地反別収獲地価書上) 第廿二大区五小区土屋村扣 明治二年五月写		一通 三〇六
田畑其外反別取調野帳 六号第千四百九十二番ヨリ第千七百五十六番迄 土屋村	美	一冊 九五	(田畑宅地之部反金書上) 土屋村扣 明治一年五月写		一通 三〇九
田畑其外反別取調野帳 七号第千七百五十七番ヨリ二千三十三番迄	美	一冊 九六	甲第百十号布達(新税施行允許) 神奈川県令野村靖 明治二年八月九日		一通 三〇七
			(田畑宅地地価等級調書上) 相模国大住郡土屋村扣		一通 三〇〇

租税・民費

徴租并民費課出通	原小太郎	明治八年七月三〇日ヨリ	横半半	一冊	一〇五八	
租税并民費請取簿	第二大区五小区正副戸長・同相州大住郡上吉沢村横山甚兵衛	明治九年一月ヨリ	横長半	一冊	六六六	
租税并民費請取簿	第二大区五小区正副戸長・同相州大住郡土屋村木村市五良	明治九年一月ヨリ	横長半	一冊	七四〇	
租税并民費請取簿	第二大区五小区正副戸長・同相州大住郡土屋村原小太郎	明治一〇年六月ヨリ	横長半	一冊	六六七	
不納						
(米大麦小麦大豆不足人取調)	明治九年一月一九日調		横長半	一冊	九三二	
畑高并諸割不納名簿	明治九年二月二五日		横長半	一冊	九四四	
明治八年ヨリ十一年迄田畑貢租大小区費并村費不納名簿	五小区土屋村扱所	明治一二年六月改	横長半	一冊	八五四	
教育						
月給請取証書	支校守山海觀	事務官宛	横半半	一冊	一〇四七	
改	月給請取証書簿	内芝正廉	明治六年八月三一日	横半半	一冊	一〇五四
官立小学校金銭出入計簿	第三十五番温和館事務官	明治六年六月九日開業	横長半	一冊	七六六	
月給請取簿	石原克己	事務官宛	明治六年二月二〇日ヨリ	横半半	一冊	一〇五三

明六五月より十二月迄計算 明治七年一月一八日取調 横長半 一冊 九〇一

月給受取証書	鈴木友三郎	事務官宛	明治七年二月一九日ヨリ	横半半	一冊	一〇四九
月給請取帳	木内秀茂	明治七年三月下旬より		横半半	一冊	一〇四八
月給請取帳	上村清右衛門	明治七年四月		横半半	一冊	一〇五六
月給請取記	長野業勤	明治七年一〇月四日		横長半	一冊	一〇五五
家借貸請取簿	大乘院	温知館事務官宛	明治八年二月ヨリ	横半半	一冊	一〇五〇
学校資本金御請書	第二大区五小区大住郡一六カ村小前惣代・副戸長・戸長連印	学校掛宛	副戸長奥印 明治八年四月一日	横半半	一冊	九八一
月捧受取簿	大沢	事務官宛	明治八年四月ヨリ	横半半	一冊	一〇五一
諸出金立替出入手扣簿	はら	明治八年八月ヨリ記		横半半	一冊	一〇五二
(子年分資本金利子調書)	明治九年一二月			一通	三五二	
(土屋学校学務書類)	大住郡陶綾両郡役所・学務扱所他	土屋学校区内学務委員他宛	(明治一三年一七七年)	美	一冊	九八四
学校所有金取調書	大住郡土屋村公立土屋学校世話役・通学村惣代戸長	神奈川県学務課宛	明治一四年一〇月一五日	美	一冊	一五七九
学齡就不就学取調書	相模国大住郡土屋村土屋学校学務委員水嶋五郎右衛門	明治一五年五月三日		美	一冊	一五七三
学校所有金取調書	大住郡土屋村土屋学校学務委員	明治一五年五月一三日		美	一冊	一五七四

教員及助教取調書 大住郡土屋村土屋学校学務委員 大住陶綾両郡長飯岡頼重宛 明治一五年五月一日	一冊 一五七五	美
小学教員及助教取調書 大住郡土屋村土屋学校学務委員 明治一五年五月二三日	一冊 一五七六	美
当期受験生員数調書 大住郡土屋村土屋学校学務委員 大住陶綾両郡長飯岡頼重宛 明治一六年一月一九日	一冊 一五八一	美
御請書(御賞與書籍料) 大住郡村立土屋学校学務委員 神奈川県令沖守宛 明治一六年三月一八日	一冊 一五七七	美
学齡就不就学取調書 相模国大住郡土屋村土屋学校学務委員 神奈川県学務課宛 明治一六年三月	二冊 一五七八	美
学校所有金取調書 大住郡土屋村土屋学校学務委員 神奈川県学務課宛 明治一六年三月	一冊 一五八〇	美
村立小学校取調書 大住郡土屋村外三ヶ村学区学務委員・土屋村戸長 神奈川県令沖守固宛 明治一六年五月	一冊 一五七一	美
村立土屋学校職員取調表 大住郡土屋村立土屋学校学務委員水嶋五郎右衛門 大住陶綾両郡巡迴督業小野懷之宛 明治一七年三月二一日	一冊 一五七三	美
秋期受験生徒員数取調 大住郡土屋学校学務委員 大住郡陶綾両郡長飯岡頼重宛 明治一七年八月二五日	一冊 一五八三	美
土屋学校計算簿(明治一八年一月より七月迄学校諸費請取并手紙 袋二三二五―二三三九入)	一枚 三三四	
領収証(土屋学校当秋期試験費不足高割合金) 大住陶綾両郡役処 明治一七年二月一五日	一通 三三七	
土屋学校受験生徒記・春期大試験生徒数 公所 学校委員沼田喜右衛門 土屋学校委員原小太郎宛 明治一八年五月一二・二九日	一冊 三三五	半
口伸(先月分月俸立替願) 毛見邦円 原小太郎宛 明治一八年五月一六日	一通 三三三	
(生徒数調書) 明治一八年五月二五日取調	一通 三三八	
(板木老頼代受取書) (土屋学校学務委員之印) 伊勢原上町印刷師 明治一八年六月二〇日	一通 三三三	
辞表(学務委員) 原小太郎 神奈川県令沖守固宛 明治一八年八月	二冊 三五三	半
江藤録太郎書状(公立土屋学校金子受取他) 土屋村ヒハ原小太郎宛 明治一八年九月二八日	一通 三三五	
(一月ヨリ七月迄学校家借賃受取記) 養嶋吉平 原小太郎宛 明治一八年二月二七日	一通 三三〇	
(諸費請取記) 池田小太郎・学務委員宛 (三一八月)	一二通 三三九	
長尾書状(服部卯三郎御校雇入候ては如何) 原宛 六月六日	一通 三三六	
鈴木登茂三郎書状(月給受取他) 学務委員原小太郎宛 六月二四日	一通 三三四	
(校用書籍費他覚記) 稲元政衛 土屋学校宛 六月二六日	一通 三三七	
毛見書状(六七月分御渡願) 原小太郎宛 八月一日	一通 三三三	
下大槻村鈴木登茂三郎書状(別紙勘定書御拂被下) 土屋村ヒワ原小太郎宛 八月一日	一通 三三六	

(白墨代請取記) 稲元政兵衛 土屋学校原小太郎
宛 八月二〇日

(諸費差引覚書) 一通 三三六

(大住郡土屋村外ヶ村土屋学校調書) 旧学
務委員 大住陶綾岡郡学務掛宛 明治一八年二月一
〇日 半 一通 二五八

学費出納附込計算簿 土屋学校学務委員 明治一
八年二月一七日 横長半 一冊 三三九

教員給料并旅費請取証 明治一八年二月 横半半 一冊 三〇八

学務取扱扣 明治一八年三月九日 横半半 一冊 三〇七

(一八年春期試験費受取書并豫算書) 大住陶綾
岡郡役所 土屋学校宛 明治一八年四月四・二一日 半 一冊 三二五

(明治十八年自一月至六月教育費決算調書・明
治十八年自一月至六月迄教育費収入 土屋学
校) 明治一八年九月二〇日 半 一冊 三二三

(土屋学校書類渡書) 旧学務委員原小太郎 戸
長養嶋真平宛 明治一八年九月二一日 半 一冊 三二四

(学務関係書類) 明治一八年 半 一冊 一五七三

明治十八年度教育費見込書 土屋村外ヶ村学区 一通 三三三

(十八年一月ゝ六月迄学費当村地価わり并資本
利共覚書) 一通 三三六

(学校家賃不加并加分証) 一通 三三七

(明治十八年一月ゝ六月迄諸費書付) 横長半 一冊 三三八

(明治十八年一二三月份月謝請取記) 横長半 一冊 三三三

明治十八年四五月份月謝 横長半 一冊 三三三

(明治十八年六七八月份月謝記) 横長半 一冊 三三三

学 齡 簿

(学齡簿) 明治一四年七月調書 半 一冊 一五七〇

神奈川県相模国大住郡上大槻村学齡簿 美 一冊 一五五九

神奈川県相模国大住郡上吉沢村学齡簿 美 一冊 一五六〇

神奈川県相模国大住郡上吉沢村学齡簿 美 一冊 一五六一

神奈川県相模国大住郡上大槻村学齡簿 美 一冊 一五六二

土屋村学齡簿 半 一冊 一五六八

(下大槻村学齡簿) 半 一冊 一五六九

(学齡簿) 半 一冊 一五六四

就学調査簿

就学調査簿(土屋村) 美 一冊 一五六六

就学調査簿(土屋村) 美 一冊 一五六七

就学調査簿(上大槻村・下大槻村) 美 一冊 一五六三

就学調査簿(上大槻村・下大槻村) 美 一冊 一五六五

就学調査簿(上吉沢村) 美 一冊 一五六四

軍 用 銃

軍用銃所持人名取調明治十三年辰九月達之扣 横長半 一冊 三四四

土屋村村用掛補助石并金藏他 神奈川県令野村靖宛 明治一四年四月一八日他 横長半 一冊 三四四

始末書(ケベル銃不念銃書) 原小太郎 神奈川県 一通 三四〇

令野村靖宛 明治一三年九月一六日 一通 三四〇

始末書鉄炮御検査願 原小太郎 神奈川県令野村靖宛 明治三年九月一六日・一四年三月七日	一冊 三四一
鉄炮御検査願 原小太郎・戸長 明治一四年三月七日	一通 三四三
(原小太郎軍用銃携出頭申込書) 大住陶綾両郡役所 土屋村戸長役場宛 明治一八年九月一七日	二通 三四二
(軍用銃持参通達書) 大住陶綾両郡役所 九月一三日	二通 三四五
神葬御届 原小太郎 大住陶綾両郡長飯岡頼重宛 明治一七年十一月二六日	一通 三三三
戸 口	
人 別	
(相統讓書差出一札) 大野門治事長右衛門・同組之内証印・一名惣代 村御役人衆宛 文政六年三月日	一通 三三五
(添) (小田原大久保様御家之内江養育遺跡二能越二付忤跡式残置願証文) 願人市右衛門・親類証人・組之内・一名惣代 名主四郎兵衛・年寄中宛 安永六年七月二九日	一三二五
(徳左衛門人別除キ旧離願一札) 願人徳左衛門女房ヒサ・願人本家・同組合・同親類 村御役人衆中宛 文政九年二月日	一通 三三三
(帳外願之儀御免被下二付差出一札) 市兵衛忤弥市・組合 村御役人中宛 天保一〇年七月日	一通 三四四
(欠落帰参二付一札) 当人五右衛門・組合 村御役人中宛 天保一二年八月日	一通 三四五
(忤儀右衛門人別相除久離願一札) 願人儀右衛門母キク・組合 村御役人中宛 弘化三年五月日	一通 三四八
(百姓儀右衛門久離願書) 御知行所相州大住郡土屋村百姓代・組頭・名主 窪田清三郎様御内御役人衆中宛 弘化三年五月日	一通 三四七
百姓儀右衛門久離申渡書付 窪田清三郎内佐藤儀兵衛 相州大住郡土屋村名主四郎兵衛宛 窪田清三郎裏書印 弘化三年五月七日	一通 二〇四
(欠落御詫之上相應之者跡式立二願御聞濟二付一札) 七右衛門忤喜三郎・組合・親類 名主四郎兵衛・組頭衆中宛 嘉永六年七月日	一通 二〇八
(組合喜左衛門并家内之者行衛不知御届一札) 組合惣代小右衛門 村役人中宛 午年五月二・二六日	一通 三三六
(寛右衛門実母引取願承知申渡覚書) 窪又右衛門 名主長右衛門宛 九月三日	一通 三三九
(人別覚帳)	一冊 八九〇
送り一札	横長半
送り一札之事 大久保甚右衛門様御知行所相州大住郡公所村名主喜右衛門 窪田主水様御知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門宛 嘉永五年五月日	一通 一八三
村送り一札之事 大久保甚右衛門知行所相州陶綾郡一色村名主七郎兵衛 土屋村名主長右衛門宛 嘉永五年八月日	一通 一八二
送り一札之事 大久保加賀守領分相州足柄上郡井之口村名主四郎兵衛 窪田主水様御知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門宛 嘉永六年四月日	一通 一八七

送り一札之事 大久保加賀守領分相州大住郡堀齊藤邸名主伴右衛門 窪田主水様御知行所同州同郡土屋村名主長右衛門宛 嘉永七年二月	一通 一九八五
送り一札之事 石原七太郎知行所相州大住郡下吉沢村名主喜左衛門 窪田主水様御知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門宛 嘉永七年六月日	一通 一九八六
送り一札之事 立花正三郎知行所相州大住郡真田村名主権左衛門 窪田主水様御知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門宛 嘉永七年二月日	一通 一九八八
送り一札之事 大久保加賀守領分相州足柄下郡田嶋村与頭五左衛門 窪田主水様御知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門宛 安政二年二月	一通 一九八九
送り一札之事 窪田主水知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門 同州陶綾郡国府村新宿御役人中宛 安政二年八月日	一通 一九九〇
送り一札之事 小笠原重左衛門知行所相州大住郡白根村名主弥八 窪田主水様御知行所同州同郡土屋村名主長右衛門宛 嘉永七年二月日	一通 一九九四
贈一札之事 堀七郎右衛門知行所相州陶綾郡国府新宿名主専一郎 窪田主水様御知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門宛 安政三年九月日	一通 一九九一
送り一札之事 石原勇之助知行所相州大住郡上吉沢村名主平兵衛 窪田主水様御知行所同州同郡土屋村名主長右衛門宛 安政五年三月	一通 一九九二
一札(送り) 窪田主水知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門 大久保準之助様御領分相州足柄上郡松田村惣領役人中宛 安政七年三月日	一通 一九九三
送り一札之事 田中佐十郎知行所相州大住郡上吉沢村名主弥兵衛 窪田主水様御知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門宛 文久元年二月日	一通 一九九四
送り一札之事 大久保佐渡守領分相州大住郡伯母様村名主誠三郎 窪田主水様御知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門宛 文久二年三月日	一通 一九九五
送り一札之事 窪田主水知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門 成瀬駒吉御知行所同州陶綾郡一色村名主万右衛門宛 文久四年三月日	一通 一九九六
村送り一札之事 窪田主水知行所相州大住郡土屋村名主長右衛門 高麗寺村役人中宛 元治元年三月日	一通 一九九七
一札(送り) 相州陶綾郡生沢村名主惣右衛門 同州大住郡土屋村名主長右衛門宛 元治二年四月	一通 一九九八
村送り一札之事 八沢名主與兵衛 びわ役人中宛 明治二年三月	一通 一九九九
五人組 五人組改帳 相州土屋村惣兵衛 元文二年二月日 横長半	一通 六六三
救 恤 拝 借 米 御拝借米式拾俵此制願ニ付出銭高へ割 窪田主水様御知行所 天明六年三月日 横長半 一冊 七三三	
来戌年御年貢米迄拝借米村割帳 土屋村村役人 文政八年二月四日 横長半 一冊 六六九	
来亥年迄拝借米村割帳 村役人 天保九年一〇月 横長半 一冊 六七〇	

夫 喰

村方夫喰不足人数穀割合帳 原四郎兵衛 天保八年正月二六日渡

横長半 一冊 六七三

御地頭所様ヨリ為穀代御力合被下置割渡帳 村役人 天保八年四月日

横長半 一冊 八五三

寺 社

芳 盛 寺

(芝間六反歩百姓并二御年貢出二付手形) 相州土や芳盛寺・証人 慶安二年三月七日

一通 二〇五六

寺萬算用帳 土屋村後見 元文四年七月二九日

横長半 一冊 五五六

有合壳渡シ申畑証文之事 畑壳主仲右衛門・証人年寄・名主加判 芳盛寺御隠居宛 延享二年一〇月日

一通 一五六九

芳盛寺御隠居開阿法印御遷化二付跡式諸事覚名主長右衛門 延享三年五月二八日

横長半 一冊 四七七

芳盛寺無住二付惣勘定帳 土屋村惣領分長右衛門宝曆一〇年一一月日

横長半 一冊 四七八

土屋芳盛寺観化帳写 土屋村惣領方名主長右衛門明和二年七月

横長半 一冊 四七九

土屋村芳盛寺勸化請取帳 土屋村惣領分名主長右衛門 明和二年一二月

横長半 一冊 五九三

芳盛寺御法談二付村方勸化寄七帳 土屋村惣領分名主長右衛門 明和七年閏六月一六日割

横長半 一冊 四八〇

芳盛寺御法談二付村中くわんけ割合帳 土屋村惣領分名主長右衛門 明和七年壬戌六月日

横長半 一冊 四八一

芳盛寺くらふき替茅集帳 土屋村本旦那中宛 安永三年一一月日

横長半 一冊 四八二

(畑質地渡二付印形無心一札) 土屋村芳盛寺智察代 同村長右衛門宛 安永七年極月

横長半 一通 二五三

当村芳盛寺本堂企勸化帳 土屋村惣役人惣旦方文化同年八月二〇日

横長半 一冊 四八三

芳盛寺無住中金銀勘定帳 土屋村役人 文化一四年正月日

横長半 一冊 四八四

村方年中諸割御年負覚帳 土屋山執事 文政六年よ梨

横長半 一冊 七七七

(芳盛寺御年負帳写) (文政七年八月改)

横長半 一冊 九八九

本堂請負申証文之事 請負当人大工大槻村浅五郎・同断引請人 土屋村芳盛寺・世話人中・惣旦方中宛 文政八年三月一八日

一通 二〇二

本堂請取金通 大槻大工浅五郎・早田同七郎左衛門 土屋山芳盛寺旦那衆中宛 文政八年七月日

横長半 一冊 二〇九一

文政八酉年八月寺勸化 文政八年

横長半 一冊 八八六

当村芳盛寺本堂勸化金并諸色附込帳 土屋村惣役人衆旦方宛 文政九年正月二九日

横長半 一冊 四八五

当村芳盛寺本堂建立金出入取調帳 土屋村惣役人惣檀方宛 文政九年正月二九日

横長半 一冊 四八六

(御境内之竹木等伐候段詫一札) 大槻村当人太兵衛・組合惣代 土屋村芳盛寺・村役人中宛 文政九年一〇月日

横長半 一通 二三四

文政九戌年土屋山入院入用控

横長半 一冊 八七五

文政九戌年八月ひかん寺勸化	文政九年	横長半	一冊	八六七
文政十丁多普請人足控	土屋山修理方 (文政一〇・二三年)	横長半	一冊	五二
文政十亥年八月芳盛寺勸化村方出	文政一〇年	横長半	一冊	八六八
(御請負分諸勘定請取覚)	大槻村大工浅五郎	横長半	一通	一〇九二
文政一一年八月一二日				
芳盛寺檀方修履講掛金割合帳	村役人惣檀中宛	横長半	一冊	四八七
文政一二年正月ヨリ				
書入質地証文之事	地主惣領分忠左衛門・証人・庶子分名主	横長半	一通	一六五七
村方芳盛寺宛	文政一二年二月			
(青地錦七條横尾修多羅附讓一札)	相州陶後郡黒岩村正泉寺・世話人	横長半	一通	二〇〇九
土屋山芳盛寺御檀方衆中宛	文政一三年四月九日			
当村芳盛寺本堂造作金出入取調帳	土屋村惣役人惣檀方宛	横長半	一冊	四八八
天保二年一〇月日				
当村芳盛寺本堂造作金并諸色附込帳	村役人惣檀中宛	横長半	一冊	四八九
天保二年一〇月日				
(土屋山新道出来二付一札)	土屋山芳盛寺主務実応	横長半	一通	二〇一〇
窪田殿御知行所御名主原四郎兵衛・同組頭等諸御役人衆中宛	天保三年一〇月			
土屋山幕染代村方勸化帳	村役人	横長半	一冊	四九〇
天保三年一二月日				
土屋山什物荒増書立帳	天保四年四月二七日	横長半	一冊	四九一
芳盛寺無住二付寺番給金渡	天保四年五月ヨリ	横長半	一冊	四九二
芳盛寺無住中金銀勘定帳	土屋村村役人	横長半	一冊	四九三
天保四年五月日				

芳盛寺一件諸入用檀方割合帳	天保四年一一月日	横長半	一冊	四九四
土屋山持地小作預帳田畑共	村役人せ八人	横長半	一冊	五二
四年一二二月	天保			
(御朱印諸証文書付受取覚書)	芳盛寺現住淨識	横長半	一通	二〇三
池田名主四郎兵衛・役人中・せ八人中宛	天保六年三月			
芳盛寺檀方中本堂造作勸化月掛取立帳	弘化二年正月ヨリ	横長半	一冊	四九五
弘化二年七月				
芳盛寺本堂造作二付諸拂勘定控	弘化二年七月	横長半	一冊	四九六
弘化二年七月				
(本堂造作料借用書付)	土屋山芳盛寺	横長半	一通	三九八
池田原四郎兵衛宛	弘化二年二月一一日			
年季二相渡申畑地証文之事	畑地相渡主芳盛寺・世話人惣代・檀方惣代・名主加利	横長半	一通	二六五
村藤右衛門宛	嘉永元年九月日			
芳盛寺小作金并諸色入金錢控	寺世話人	横長半	一冊	四九七
嘉永二年正月ヨリ				
芳盛寺入用諸拂帳	寺世話人	横長半	一冊	四九八
嘉永二年正月ヨリ				
芳盛寺貸金取調諸拔帳	寺世話人	横長半	一冊	四九九
嘉永二年一二月改				
(金子受取書)	庶子分名主宗次郎	横長半	一通	三六六
入分芳盛寺宛	嘉永三年八月一日			
(畑方諸役之分金子受取書)	そし分名主宗次郎	横長半	一通	三八七
入分芳盛寺宛	嘉永三年一二月一日			
去戌年暮迄之勘定村忠左衛門差引覚	嘉永四年三月一七日	横長半	一通	三〇五

（高野山勸化金預り覚書） 金子最明寺役人 土屋芳盛寺無住ニ付村方御役人衆・寺御世話人宛 嘉永四年一〇月	一通 三九七	（大麦大豆渡覚） 油屋茂惣治 芳盛寺宛 子年一月三日	一通 二〇九二
質地書入借用申金子之事 金子借用主忠左衛門・証人組之内 芳盛寺世話人八左衛門・伝左衛門宛 嘉永四年二月八日	一通 一八四二	（芳盛寺金子差引改書） 巳年二月一〇日	一通 三八一
（畑方諸役分皆済覚書） 庶子分名主宗次郎 入分芳盛寺宛 嘉永四年二月一一日	一通 二三四	（高野山大塔勸化割合銀納覚書） 黒岩村宝精寺世八人 芳盛寺様御世話人衆中宛 亥年五月六日	一通 二八四
取定申書添一札之事 井ノ口遠道原畑地主太左衛門 土屋村惣領分芳盛寺様御世話人中宛 嘉永五年五月	一通 一六六六	（殘金受取書） 庶子分名主宗次郎 入分芳盛寺宛 戌年八月一〇日	一通 二八五
（当畑方諸割分金子受取書） 庶子分名主宗次郎 入分芳盛寺宛 嘉永五年六月二九日	一通 三六八	（勘兵衛拂分覚書付） 午年二月二〇日	一通 三八九
（御朱印他請取書一札） 土屋山芳盛寺 名主四郎兵衛・惣役人衆中宛 嘉永五年二月朔日	一通 二〇四	（金子差引覚書） 午年二月二〇日	一通 三九〇
（諸品受取覚） 芳盛寺 村役人中宛 嘉永五年二月日	一通 二〇五	（慈鍵関道芳盛寺転仁一条借金一札） 国府津山役僧・金子如意山役僧代 土屋芳盛寺・惣檀中宛 子年一〇月一七日	一通 三九二
質地山林書入借用申金子事 金子借用主忠左衛門・組之内証人・名主判 芳盛寺世話人中宛 嘉永五年二月	一通 一六八	（金子受取書） 土屋山 原長右衛門宛 巳年正月一八日	一通 三九三
芳盛寺勸化大麦大豆檀方中当卯年辰年迄 安政二年六月日	一冊 五〇〇	（金子受取書） 土屋山芳盛寺 池田四郎兵衛宛 巳年二月一五日	一通 三九五
芳盛寺本堂壁塗替諸掛割合帳 池田 安政五年一〇月日	一冊 五〇二	（金子渡二付覚書） 池田長右衛門 芳盛寺様御使伝左衛門宛 巳年正月一八日	一通 三九六
*（永納書付） 寄附主長右衛門・当山現住慈鍵代文久元年二月	二通 三三二	（大麦代済覚書） 黒岩村茂惣次 土屋村芳盛寺様御世話人中宛 子年四月六日	一通 三〇〇
土屋山旦家本堂造立木勸化帳 酉年七月一六日	一冊 五〇二	（大豆買請覚書付） 黒岩村茂惣次 土屋村芳盛寺様御世話人中宛 子年四月六日	一通 三〇一
		（大豆代渡覚書付） 黒岩村油屋茂惣次 芳盛寺宛 子年五月	一通 三〇二
		（椀代請取書） 伊勢屋西村甚兵衛 土屋村法精寺御世話人中様宛 巳年九月四日	一通 三〇三

(大豆代渡覚書) 中野村源茂 池田や長右衛門宛
戌年六月十五日

一通 三〇九

(芳盛寺現住浄識病死二付法弟恵海江遺状有之
御注進書) 芳盛寺檀中惣代・法類惣代大磯宿
東光院 北御在番所宛 年号月日

一通 二五五

本室木口覚帳 土屋山知事

横長半

一冊 五〇三

寺小作年貢麦取立芳盛寺作初穂大麦

横長半

一冊 八六〇

(寺勸化帳)

横長半

一冊 八八四

酉正月寺勸化覚

横長半

一冊 八八五

(大工弁当出分覚)

横長半

一通 二〇九三

(戸并手間代覚書)
分忠左衛門宛

下大槻村大工久左衛門 惣領

横長半

一通 三六三

(赤土灰等受取書)
四郎兵衛宛

鈴木藤兵衛 芳盛寺・池田屋

横長半

一通 三九九

○

(寺領寄進状写) 左京太夫氏綱 早雲寺宛 天文
四年一月一日(写)

横長半

一通 二〇五九

関東真言宗古義新寺家中法度之事(写) 御墨
印 関東諸寺家中宛 慶長一四年八月一日(写)

横長半

一通 二〇五〇

寺中地形人足日記 寛延三年二月一〇日

横長半

一冊 五〇七

寺法談見舞割合帳 宝暦七年一〇月二七日

横長半

一冊 五〇八

寺普請村方勸化覚帳 宝暦一二年八月日

横長半

一冊 五〇九

客殿建立村方勸化帳 宝暦一二年

横長半

一冊 五一〇

寺普請建立勸化諸勘定帳 名主原長右衛門 宝暦
一二年八月日

横長半

一冊 五二一

御寺御普請木取・木挽通覚帳 土屋村長四郎
明和元年極月吉日

横長半

一冊 八〇〇

杣木挽通り扣帳 惣領分長四郎 明和二年無神月
日

横長半

一冊 八〇一

寺役人足帳 村役人 文化一四年正月吉日

横長半

一冊 五三二

祠堂金村方取極帳 文政五年八月三〇日

横長半

一冊 六六八

材木寄進帳 惣領分日那中 文政八年二月日

横長半

一冊 五五四

(村々勸化金覚帳) (文政八年)

横長半

一冊 九三

木代茅竹差引帳 役人世話人 文政九年七月一〇
日

横長半

一冊 八一九

縄萱村方寄控帳 世話人 文政九年二月日

横長半

一冊 八六

(寺勸化大豆寄帳) (文政九一・天保一三年)

横長半

一冊 五九四

最乗寺開運講中銭取立控 天保一五年五月ヨリ

横長半

一冊 五三三

東叡山一切経軒別寄進控 嘉永二年四月二日

半

一冊 九八〇

寺持地金預ケ穀預ケ小作本文鹿子分共控 池田
四郎兵衛手控 嘉永三年二月二三日改

横長半

一冊 一〇〇

*御札(弘法大師坐厄消除擁護所 大師河原全乗密院)
(文久二年)

横長半

一枚 三四三

(当山護摩講中二付脇より申者拙院江沙汰願書)
聖護院宮御寺務所富士山大別当正大先達浄蓮院役
僧大正院 相州土屋村御役人宛中宛 慶応二年四月
一〇日

横長半

一通 三〇五

高野山学林建築ニ付檀家ニ而資本寄附人名 明治二年一月二〇日 横長半 一冊 八八九

木代勸化覚 戊辰六月二〇日 横長半 一冊 五五四

入用帳 巳年九月一日 横長半 一冊 八七

(伊左衛門忠左衛門手寺入拂勘定差引控) 午年一月一五日 横長半 一冊 九四二

(寺納金請取書) 川勾村西光寺 土屋村左衛門宛 亥年十二月二七日 一通 三八二

(撥代請取書) 相州伊勢原伊勢屋西村甚兵衛 土屋村宝精寺御世話人中宛 巳年七月二四日 一通 三九二

(代金受取書) 吉野屋紋郎^か 土谷忠左衛門宛 子年一月一二日 一通 三〇六

(疊并手間代覚書) 下ノ幸七 午年十一月一九日 一通 三〇八

入院入用帳扣 正月二八日 横長半 一冊 八二六

盆供覚 横長半 一冊 五二五

(縄竹かや出入覚帳) 横長半 一冊 八九九

(材木覚帳) 横長半 一冊 九〇〇

(幕染代割帳) 横長半 一冊 九〇二

(普請入用帳) 横長半 一冊 九〇四

寺本堂屋根かへ覚 一通 二〇八九

(左官渡金雜用共覚書付) 一通 二〇七

熊野山

熊野山大権現御普請入用割合帳 元文五年九月二日 横長半 一冊 五三七

鎮守熊野社祭礼規定之事 大住郡土屋村庶子分名主・惣領分名主・寺分名主・庶子分座持惣代・惣領分同断・寺分同断・別当所持宝院奥書 天保九年九月日 一通 二〇三九

鎮守熊野社祭礼規定之事(写) 大住郡土屋村龜子分・惣領分・寺分名主・龜子分・惣領分・寺分座持・別当所持宝院奥書 天保九年九月日 一通 二〇四〇

熊野社御興石垣神樂殿其外修覆村割帳 村役人 横長半 一冊 五三八

天保九年一月二一日割 熊野社御興石垣神樂殿勸化麦取立帳 村役人 横長半 一冊 五三三

天保一〇年六月一九日 熊野社御興修覆入用村割帳 村役人 嘉永七年九月一五割 横長半 一冊 五三九

熊野山破損普請村割帳 村役人 安政五年一二月日 横長半 一冊 五四〇

拝殿御拝熊野社御普請二付分内割合出金帳 惣領分名主長右衛門 分久二年二月日 横長半 一冊 五四一

熊野社御普請諸人用割合控 土屋村惣領分 元治元年六月一七日 横長半 一冊 五四二

熊野社御拝殿御普請寄進控 土屋村惣領分 元治元年八月吉日 横長半 一冊 五四三

熊野神社大年神玉串料神納記 明治九年一二月二九日 横長半 一冊 八五九

小 熊 野 山

小熊野山神樂割覚帳 天明二年九月二七日割 横長半 一冊 九二八

小熊野并御遷宮御普請并神楽割とも 天明三年七月九日割 横長半 一冊 五九

小熊野山勸化村分割合取帳御本社再建三分二而金百五拾兩割当四年の来ル卯年迄七ヶ年勸化惣領分役人 享和元年六月一日割 横長半 一冊 五〇

小熊野山御宮再建勸化帳写 長右衛門 文化三年九月一四日月番二而写置 横長半 一冊 五二

社稷神麦寄 文政四年六月一〇日 横長半 一冊 八〇

(池田正一位稻荷大明神神号所申調書付) 神祇管領長上家公文所 相州大住郡原万藏宛 文政六年二月 一通 二〇三

(出雲国大社大黒福神尊像贈状) 執事佐草尚書 安政六年二月吉日 一通 二〇九

御神楽諸色扣帳 土屋村氏子中惣詰合 慶応三年九月日 横長半 一冊 五七

津嶋修理勸化 文政九年 横長半 一冊 八六

合併願 第廿二大区五小区大住郡土屋村用掛・祠掌・戸長・副戸長 神奈川県令野村靖宛 神奈川県開届奥印 明治一〇年六月 美 一冊 一〇四

(幟他代受取書) 土屋村宛 (未年五・六月) 六通 二〇五

大山

大山手長三分割 惣領分 名主四郎兵衛宛 安永四年四月一日 横長半 一冊 五二

大山出火見舞村割扣 村役人 安政二年二月日 横長半 一冊 五三

大山養毛石島并勸化分寄進控 安政三年七月七日 横長半 一冊 五四

* (大山牛王宝印紙) (文久二年) 板一枚 三四三

御札

(御札括紐) (三五六五―三五八五入) 一本 三五六四

(日本惣社天王 御札) 津島大矢部一之大夫 一枚 三五七四

(熱田皇太神宮 護符) 一枚 三五八四

(尾張熊野山大権現 御札) 神主岩田左京太夫 一枚 三五六六

(尾張国天国靈神社 御札) 国府宮神主野々部陸奥守 三枚 三五六七

(尾張熊野大権現 御札) 加藤桂之進 二枚 三五七八

(寒川神社 御札) 別当 五枚 三五七〇

(武蔵国一宮水川神社 御札) 大宮神主岩井伊豫守 一枚 三五七一

(武蔵国一宮水川神社男躰宮 御札) 大宮神社岩井伊豫守 一枚 三五七五

(武蔵国一宮纂目 御札) 岩井伊豫守 一枚 三五八〇

(武州号社御嶽山 御札) 須藤日向守 一枚 三五七三

(諏訪大明神 御札) 一枚 三五七二

(諏方本宮 御札) 一枚 三五七七

(甲斐国金桜神社御嶽山 御札) 相原常陸亮 二枚 三五八五

(鹿嶋太神宮御祓大祢宜 護符) 一枚 三五八五

(奥州会津若松御城下養国大明神 御札) 大宮司大隅守佐瀬

(不動尊 御札)

(虚空藏 御札) 勢州朝熊岳虎溪院兼带明王院

(勢州朝熊岳虎溪院虚空藏 御札)

(天德寺真田宮神前大般若宝帙 御札)

(妙円寺 御札)

(光明寺 御札)

講

伊勢講

伊勢太々講人数定帳 相州土屋村 安永五年四月日

伊勢龍太夫勸化帳 相州土屋村名主四郎兵衛 安永六年八月五日

申年の伊勢講全勘定帳 講親長右衛門・改七話喜左衛門 天明四年七月二十四日改

道中遣方萬控帳 講頭原長右衛門 天明九年正月一五日出立

道中萬日記控 相州柳川村熊沢万蔵 文化一三年正月吉日

御師龍太夫勸化村方取立帳 村役人 天保一一年一〇月日

正遷宮二付御師龍太夫勸化村方寄附控 嘉永二年五月一九日村方取定 横長半 一冊 五〇五

来巳年正遷宮并太々御神樂殿勸化村方寄進(御師龍太夫) 明治元年一二月日 横長半 一冊 五〇六

(琉球包他御受取願書) 龍太夫内伊野勝守 惣領分原四郎兵衛宛 一二月四日 一通 三三三

閏八月十九日江戸発足二付留主中萬控 横長半 一冊 八六二

申七月廿日江戸発足留主萬出入控 横長半 一冊 八六六

山之講

山之講頼母子掛金取立帳 会所初会龍助 安政六年一月一七日 横長半 一冊 四七

山之講頼母子掛金取立帳 会所平左衛門 安政七年二月一七日 横長半 一冊 四八

山之講頼母子掛金取立帳 会所次郎左衛門 万延元年一月一七日 横長半 一冊 四九

山之講頼母子掛金取立帳 会所八左衛門 万延二年二月一七日 横長半 一冊 四〇

山之講頼母子掛金取立帳 会所長右衛門 文久元年一月一七日 横長半 一冊 四二

山之講頼母子掛金取立帳 会所喜左衛門 文久二年二月一七日 横長半 一冊 四三

山之講頼母子掛金取立帳 会所弥兵衛 文久二年霜月一七日 横長半 一冊 四四

山之講頼母子掛金取立帳 会所重右衛門 文久三年二月一七日 横長半 一冊 四三

山之講頼母子掛金採立帳 年十一月一七日	会所五右衛門	文久三	横長半	一冊	四三五
山之講頼母子掛金取立帳 二月一七日	会所次兵衛	文久四年	横長半	一冊	四四六
山之講頼母子掛金取立帳 十一月一七日	会所茂兵衛	元治元年	横長半	一冊	四四七
山之講頼母子掛金取立帳 月一七日	会所龍助	元治二年二	横長半	一冊	四四八
山之講頼母子掛金取立帳 年十一月一七日	会所平左衛門	慶応元	横長半	一冊	四四九
山之講頼母子掛金取立帳 年二月一七日	会所八左衛門	慶応二	横長半	一冊	四五〇
山之講頼母子掛金取立帳 年十一月一七日	会所次郎左衛門	慶応三	横長半	一冊	四五一
山之講頼母子懸金取立帳 年十一月一七日	会所善右衛門	慶応三	横長半	一冊	四五二
山之講頼母子懸金取立帳 年正月一七日	会所長右衛門	慶応三	横長半	一冊	四五三
山之講頼母子掛金取立帳 二月一七日	会所弥兵衛	慶応四年	横長半	一冊	四五四
山之講頼母子懸金取立帳 年十一月一七日	会所重右衛門	明治元	横長半	一冊	四五五
山之講頼母子掛金取立帳 年二月一七日	会所五右衛門	明治二	横長半	一冊	四五六
山之講頼母子掛金取立帳 年十一月一七日	会所次兵衛	明治二年	横長半	一冊	四五七

大山無尽人数覚	土屋村	延享三年五月日	横長半	一冊	四三八
茅無尽人数覚帳	寛延四年七月七日		横長半	一冊	四七五
江戸表頼母子割合帳	惣領分役人	宝暦五年一	横長半	一冊	四七六
吉野善之助殿無尽割并火の番割	寛政元年三月二	三日割	横長半	一冊	四九〇
頼母子講懸金取立帳	小熊当会主喜兵衛	享和元	横長半	一冊	四九三
頼母子講掛金取立帳	会所仙太郎	文化四年一	横長半	一冊	四四〇
頼母子講満会掛金取立帳	会所薬師堂	文化二	横長半	一冊	四四一
借用申金子之事	金子借用主弥兵衛	琵琶庭子之		一通	一八五
一札之事(琵琶之庭山之講頼母子当り蘭金請取)	金子受取主長左衛門	ひわ四郎兵衛宛		一通	一八三
(講趣法書)	小田原駅会主小沢与助・親類・世話	人	半	一冊	一〇三九
(無尽割返他帳)			横長半	一冊	九〇七
*手長講連中控				一通	二七六

家

土地

所持地

(貴殿御持地之内真木伐ニ付詫一札) 当人弥次右衛門・組之内・証人・親類 四郎兵衛宛 天保九年二月日 一通 三三三

(貴殿持地之内ニ薪竹木切取ニ付詫一札) 上吉沢山人当人文右衛門・証人 土屋村四郎兵衛宛 天保一〇年二月 一通 三三四

田畑持地控 明治四年四月 横長半 一冊 八三七

田畑地券書上扣帳 原長右衛門 明治六年五月 横長半 一冊 七三四

山林反別持地取調帳 大住郡土屋村原小太郎 明治一〇年三月一七日 半 一冊 一〇〇五

(貴殿所持山林之内伐木詫書) 土屋村字八沢石黒源兵衛・証人 原小太郎宛 明治一四年一月七日 一通 三三五

(所持地反別書上帳) (明治) 横長半 一冊 九三三

(酉亥年分作付反別覚帳) 横長半 一冊 八九三

手前山覚 一通 三九四

土地証文

覚(八右衛門分屋敷田畑山共渡し) 一右衛門 四郎兵衛宛 天和三年四月二八日 一通 一五七九

永代渡申由畑之事 持主長作・証人 新作宛 慶安三年二月一五日 一通 一五七八

永代ニ相渡し申畑山屋敷之事 清左衛門・市兵衛・庄右衛門・久右衛門・徳左衛門・長右衛門・五郎作・市右衛門宛 延宝二年正月二八日 一通 一五八〇

清左衛門跡之覚 一右衛門・半右衛門 長右衛門宛 延宝二年正月二八日 一通 一五八一

清左衛門分畑借シ金ニ割符之覚 一右衛門・五郎作 四郎兵衛宛 延宝四年二月二〇日 一通 一五八二

永代相渡し申田之事 地主藤左衛門・証人 四郎兵衛宛 延宝六年二月六日 一通 一五八三

証文之事(畑永代渡) 長作・証人 長右衛門宛 寛文四年二月二〇日 一通 一五八四

譲り売渡し申畑之事 畑譲り主五郎左衛門・組頭・名主 源兵衛宛 享保一三年二月一四日 一通 一五八五

譲渡申畑之事 島譲主左八・親類証人・組頭加判・年寄加判 勘兵衛宛 享保一六年二月朔日 一通 一五八六

有合ニ売渡し申畑之事 畑売主曾右衛門・組頭証人・名主加判 十右衛門宛 享保一八年二月二三日 一通 一五八七

金子有合ニ売渡し申田地之事 土屋村惣領分田地売主儀右衛門・証人加判・名主 吉沢山入村小三良宛 元文二年三月日 一通 一五八八

有合ニ売渡し申畑証文之事 畑売主助左衛門・組頭加判・名主加判 喜左衛門宛 寛延二年二月日 一通 一五九〇

譲り渡し申畑証文之事 畑譲り主義右衛門・組之内・同証人・名主加判 村喜右衛門宛 明和二年二月日	一通 一五九
金子有合二相渡し申田畑林証文之事 田畑林主義右衛門・五人組之内・名主加判 村重右衛門宛 明和三年七月日	一通 一五九
有合相渡し申畑証文之事 畑渡し主仲右衛門・証人・親類加判・名主加判 村勘兵衛宛 明和四年二月日	一通 一五九
年季二壳渡し申山手形之事 井ノ口村遠藤原山壳主清左衛門・証人・名主 矢名村七郎右衛門宛 明和四年二月日	一通 一五四
相渡し申田地添証文之事 吉沢村田地渡し主小三郎・同村親類・土屋村名主加判 土屋村嘉右衛門宛 安永五年三月日	一通 一五九
年季二相渡し申畑証文之事 畑渡し主市右衛門・証人・親類・請人之内・名主加判 村伝左衛門宛 安永五年八月日	一通 一五九
相渡し申屋敷証文之事 屋敷壳主市右衛門・組之内証人・親類加判 名主四郎兵衛宛 安永六年五月日	一通 一五九
相渡し申畑証文之事 畑壳主嘉兵衛・組頭証人・加判名主 村重左衛門宛 安永六年二月日	一通 一五九
相渡し申畑地証文之事 畑地渡し主作左衛門・証人・名主加判 村徳左衛門宛 天明五年二月日	一通 一五九
金子有合二相渡し申畑地証文之事 畑地相渡し主寿硯・組之内証人・名主加判 村小右衛門宛 天明七年九月一〇日	一通 一六〇
金子有合二相渡し申畑之事 畑地相渡し主源右衛門・証人・名主加判 村喜右衛門宛 寛政元年七月二九日	一通 一六〇

相渡し申田地証文之事 田地相渡し主重右衛門・証人・組頭加判 名主長右衛門宛 寛政二年二月日	一通 一六〇
金子有合二相渡し申田地証文之事 田地相渡し主孫右衛門・組之内・親類・証人・名主加判 八沢長兵衛宛 寛政四年二月日	一通 一六〇
金子有合二相渡し申田地証文之事 田地相渡し主喜右衛門・証人・組頭加判 名主長右衛門宛 寛政六年二月二三日	一通 一六〇
相渡し申質地証文之事 そく分地主岡右衛門・証人・名主 ひわ長右衛門宛 寛政八年六月日	一通 一六三
金子有合二相渡し申田地証文之事 田地相渡し主重左衛門・組合・組親証人・組頭加判 名主長右衛門宛 寛政八年二月日	一通 一六五
金子有合二相渡し申田地証文之事 田地相渡し主重左衛門・証人・組親証人・組頭加判 名主長右衛門宛 寛政八年二月日	一通 一六六
添証文之事 (遠藤原清左衛門山) 山譲主太兵衛向宿要七宛 寛政九年二月	一通 一六七
質入借用証文之事 黒岩村借用主松三郎・証人土屋村長右衛門宛 寛政十一年二月日	一通 一六四
書入借用証文之事 黒岩村借用主利兵衛・証人土屋村長右衛門宛 享和元年五月日	一通 一六五
山林添一札之事 (遠藤原清右衛門分山) 山林相渡し主矢名村要七跡式又右衛門・遠藤重右衛門 土屋村長右衛門宛 文政十一年正月日	一通 一六八
金子有合二相渡し申畑之事 畑地相渡し主寿硯・畑地世話引請証人・名主加印 遠藤原村宇右衛門宛 文化元年二月二三日	一通 一六九

金子有合二相渡申田地証文之事 田地相渡主孫
右衛門・組合証人・名主加判 村喜兵衛宛 文政八
年二月日 一通 一六二〇

金子有合二相渡申田地証文之事 田地相渡主孫
右衛門・証人組之内・名主加判 村喜兵衛宛 文政
一〇年二月日 一通 一六二一

金子有合二相渡申田地証文之事 田地相渡主名
主四郎兵衛・証人・組頭加判 村重左衛門宛 天保
三年二月日 一通 一六二三

金子有合相渡申畑地証文之事 畑地相渡主長兵
衛・組之内・組頭加判 主名四郎兵衛宛 天保三年
閏一月日 一通 一六二四

年季二相渡申畑地証文之事 畑地相渡主孫右衛門
・組之内証人・名主加判 村八左衛門宛 天保四年
二月日 一通 一六二五

金子有合二相渡申畑地証文之事 畑地相渡主長
兵衛・証人組之内・名主加判 村喜兵衛宛 天保五
年三月日 一通 一六二六

金子有合二相渡申畑地証文之事 畑地相渡主孫
右衛門・証人組之内・名主加判 村喜兵衛宛 天保
八年二月日 一通 一六二七

金子有合二相渡申畑地証文之事 畑地相渡主重左
衛門・証人組之内・名主加判 村喜兵衛宛 天保八
年二月日 一通 一六二八

年季二相渡申畑地証文之事 畑地相渡主兵左衛門
・証人組之内・組頭加判 名主四郎兵衛宛 天保九
年四月日 一通 一六二九

田地増金証文之事 田地相渡主重右衛門・証人組
之内・組頭加判 名主四郎兵衛宛 天保九年四月日
一通 一六三〇

永々相譲り申田畑証文之事 田地譲り主村儀左衛
門・五人組・証人・組頭・名主 同村源七宛 天保
九年三月日 一通 一六三二

(畑相渡二付書添証文) 井ノ口宮畑売主源六
土屋村四郎兵衛宛 天保九年一〇月日 一通 一六三六

年季二相渡畑地証文之事 畑地相渡主長兵衛・組
之内証人・組頭加判 名主四郎兵衛宛 天保一〇年
八月日 一通 一六三三

田地増金証文之事 田地主重左衛門・組之内証人
・組頭 名主四郎兵衛宛 天保一一年九月日 一通 一六三三

金子有合二相渡申畑地証文之事 畑地相渡主重
左衛門・証人組之内・名主加判 村龍助宛 天保一
一年九月日 一通 一六三六

相渡申畑証文之事 畑渡主親平右衛門・組親類惣
代・名主 村甚右衛門宛 天保二二年九月 一通 一六四四

相渡申林年季証文之事 林相渡主長兵衛・組之内
証人・名主加判 村長左衛門宛 天保一二年閏正月
日 一通 一六四五

金子有合二相渡申田畑証文之事 田畑相渡主儀
右衛門・証人組之内・名主加判 村源七宛 天保一
三年七月日 一通 一六六六

田畑増金証文之事 田畑渡主儀右衛門・名主加判
村源七宛 天保一三年一二月日 一通 一六六七

金子有合二相渡申田地証文之事 田地相渡主源
七・組之内証人・名主加判 村次兵衛宛 天保一五
年四月日 一通 一六五九

金子有合二相渡申田地証文之事 田地相渡主源
七・証人組之内・名主加判 村平左衛門宛 弘化二
年四月日 一通 一六六〇

金子有合ニ相渡申田地証文之事 田地相渡主源七・証人組之内・名主加判 村次郎左衛門宛 弘化三年十一月日

一通 一六三

年季ニ相渡申畑地証文之事 畑地相渡主五郎左衛門・証人組之内・組頭加判 名主四郎兵衛宛 嘉永元年九月日

一通 一六三

金子有合ニ相渡申畑地証文之事 畑地相渡主五郎左衛門・証人組之内・名主加判 村平左衛門宛 嘉永元年九月日

一通 一六三

年季ニ壳渡シ申畑手形之事 井之口村畑壳主弥右衛門・百姓代・組頭・名主 同村治兵衛宛 嘉永元年四月

一通 一六四

年季ニ相渡申山林証文之事(案紙) 一色村林相渡主何右衛門・組合・世八人 土屋村四郎兵衛宛 嘉永二年二月日

一通 一六六

年季ニ相渡申畑地証文之事 畑地相渡主市兵衛・組之内証人・組頭加判 村名主四郎兵衛宛 嘉永三年一〇月日

一通 一六七

山林地代増金証文之事 林渡主曾右衛門・組之内証人 名主四郎兵衛宛 嘉永四年二月日

一通 一六八

譲りニ相渡申田地証文之事 北久保譲り主定八・組親類・百姓代・組頭 北久保治兵衛宛 嘉永四年七月日

一通 一六九

金子有合ニ相渡申田地証文之事 八沢田地相渡主善次郎・証人親類・名主加判 村藤右衛門宛 嘉永六年二月日

一通 一七〇

金子有合ニ相渡申畑地証文之事 畑地相渡主平左衛門・証人組之内・名主加判 村茂兵衛宛 嘉永六年九月日

一通 一七二

年季ニ相渡申林証文之事 篋子分林渡主藤次郎・組之内証人・惣領分名主加判 寺分(名前削除)宛 嘉永七年二月日

一通 一六四

金子有合ニ相渡申畑地証文之事 篋子分畑地渡主藤次郎・組之内証人・親類証人・惣領分名主加判 惣領分弥次右衛門宛 安政二年五月日

一通 一六四

田地代金増金証文之事 黒岩村田地渡主弥市郎・同村証人 土屋村長右衛門宛 安政六年三月日

一通 一六五

金子有合ニ相渡申畑地証文之事 畑地相渡主孫右衛門・組之内証人・名主加判 村喜兵衛宛 安政七年四月日

一通 一六四

年季ニ相渡申田地証文之事 田地渡主儀右衛門・組之内証人・名主加判 村次郎左衛門宛 万延二年三月日

一通 一六六

年季ニ相渡申田地証文之事 田地渡主喜左衛門・組之内証人・名主加判 村次兵衛宛 万延二年三月日

一通 一六七

畑地代金増金証文之事 村増金主市兵衛・組之内証人 長右衛門宛 文久元年八月日

一通 一六八

年季ニ相渡申畑地証文之事 畑地相渡主嘉右衛門・組之内証人 村富八宛 名主奥印 文久四年二月日

一通 一六九

年季ニ相渡申畑地証文之事 畑地渡主篋子分藤次郎・組之内証人 早田源左衛門宛 名主奥印 慶応二年六月日

一通 一七〇

年季ニ相渡申畑地証文之事 土屋村篋子分畑渡主藤次郎・同組之内証人・惣領分組頭加判 惣領分名主長右衛門宛 明治元年一〇月日

一通 一七一

(林年季他改事)

一通 一七三

（田畑譲証文案）

質・書入借用証文

半半

一冊 二三六

引請申金子証文之事 小田原古新宿町惣代清次郎・組頭・名主 土屋村長右衛門宛 天保三年一二月日

一通 一六二三

質地書入借用証文之事 借用主長左衛門・証人村四郎兵衛宛 天保二二年閏正月五日

一通 一六五九

質地書入借用証文之事 借用主長左衛門・証人村四郎兵衛宛 天保二二年閏正月五日

一通 一六六〇

添証文（山林之内大久保加賀守様御料内二付） 井口村弥右衛門 土屋村四郎兵衛宛 天保二二年正月

一通 一六六一

（質地借用元利覚書付） 天保二二年二月改

一通 二〇三五

引請申金子証文之事（小作滞金） 八沢当人伊兵衛・組合惣代・親類 下方四郎兵衛宛 天保一五年一二月日

一通 一六二六

質地書入借用申金子之事 井ノ口村借用主弥右衛門・請合人 土屋村四郎兵衛宛 嘉永元年一一月日

一通 一六六三

質地書入借用申金子之事 井ノ口村借用主平兵衛・証人 世話人 土屋村四郎兵衛宛 嘉永四年二月

一通 一六六四

質地書入借用申金子之事 金子借用主市兵衛・組之内証人 村四郎兵衛宛 嘉永五年閏一一月二二日

一通 一六六二

質地書入借用申金子之事 井ノ口村北窪借用主次兵衛・組之内証人 土屋村四郎兵衛宛 嘉永五年一〇月二四日

一通 一六六五

質地書入借用申金子証文之事 一色村金子借用主源七・親類証人・五人組証人 土屋村四郎兵衛宛 嘉永五年四月朔日

一通 一六六七

質地書入借用申金子之事 金子借用主庄兵衛・組之内証人・親類証人 ひわ四郎兵衛宛 嘉永六年一二月日

一通 一六六九

畑林質地書入借用申金子之事 下寺分早田借用主惣左衛門・証人 同村惣領分四郎兵衛宛 安政二三年三月日

一通 一六七〇

質地書入借用申金子之事 早田借用主惣左衛門 ひわ四郎兵衛宛 安政二年七月九日

一通 一六七五

質地書入借用申金子之事 龜子分借用主綱五郎・証人 惣領分四郎兵衛宛 安政二年一一月二二日

一通 一六七三

質地書入借用申金子之事 井ノ口村宮借用主小右衛門 土屋村四郎兵衛宛 安政二年二月二二日

一通 一六七二

質地書入借用申金子之事 八沢借用主平右衛門・証人親類 ひわ四郎兵衛宛 安政三年四月六日

一通 一六七七

質地書入借用申金子之事 村わき借用主善左衛門 村長右衛門宛 安政三年一二月日

一通 一六七六

質地書入借用申金子之事 借用主（消不明） 土屋村長右衛門宛 安政四年一二月朔日

一通 一六七八

年賦割済証文之事 金子借用割済主孫右衛門 琵琶長右衛門宛 安政五年二月日

一通 一六八四

質地書入借用申金子之事 土屋村琵琶借用主喜左衛門 同村長右衛門宛 安政五年一一月

一通 一六七八

質地書入借用申金子之事 一色村金子借用主源七・親類証人・五人組証人 土屋村長右衛門宛 安政五年四月日

一通 一六八〇

質地書入借用申金子之事 八沢借用主万右衛門 ひわ長右衛門宛 安政五年一月一日	一通 一六八一	質地書入借用申金子証文之事 遠藤原金子借用 主由右衛門・籠子分引請加判 土屋村ひわ長右衛門 宛 文久元年八月一日	一通 一六九二
質地書入借用申金子之事 土屋村わき借用主小右 衛門 同村長右衛門宛 安政六年八月二八日	一通 一六八二	質地書入借用申金子之事 金子借用主九左衛門 村長右衛門宛 文久元年八月一日	一通 一六九三
増金借用証文之事 畑上借主孫右衛門・組合請人 ひわ常右衛門宛 万延元年九月一日	一通 一六八三	質地書入借用申金子証文之事 金子借用主村嘉 右衛門後家・組之内証人 村長右衛門宛 文久二年 八月一日	一通 一六九四
質地書入借用申証文之事 土屋村借用主小右衛門 同村長右衛門宛 万延元年二月一日	一通 一六八四	質地書入借用申金子証文之事 籠子分借用主常 吉 びわ長右衛門宛 文久二年六月一日	一通 一六九五
質地書入借用申金子之事 借用主嘉右衛門・組之 内証人 同村長右衛門宛 万延元年二月一日	一通 一六八五	質地書入借用申証文之事 籠子分借用主常吉・遠 藤原親類証人 土屋村長右衛門宛 文久二年閏八月 一日	一通 一六九六
（質地書入借用申金子之事） 土屋村借用主忠左 衛門 同村長右衛門宛 万延元年六月一日	一通 一六八六	地 券 ○土屋村	
質地書入借用申金子之事 土屋村早田借用主米次 郎・同組合引請人 同村ひわ長右衛門宛 万延元年 一〇月一日	一通 一六八七		
質地書入借用申金子之事 借用主唯七・組合引請 加判 同村長右衛門宛 万延元年二月一日	一通 一六八三	地券（相模国大住郡土屋村十二番・山林） 神奈川 県 明治一四年二月一八日	一枚 一三九八
質地書入借用申金子之事 金子借用主次郎左衛門 ・組之内証人 村長右衛門宛 万延二年三月一日	一通 一六八八	地券（相模国大住郡土屋村十二番・山林） 神奈川 県 明治一四年二月一八日	一枚 一三九九
借用金子之事 八沢借用主長左衛門・証人組之内 加判 びわ長右衛門宛 万延二年一月一日	一通 一六八九	地券（相模国大住郡土屋村百十二番・田） 神奈川 県 明治一三年六月七日	一枚 一三三三
質地書入借用申金子之事 借用主忠左衛門 同村 長右衛門宛 万延二年二月一日	一通 一六九〇	地券（相模国大住郡土屋村百十三番・田） 神奈川 県 明治一三年六月七日	一枚 一三三一
質地書入借用申金子之事 吉沢村山入金子借用主 富右衛門・土屋村惣領分親類加判・同証人引請 土 屋村惣領分長右衛門宛 文久元年七月一日	一通 一六九一	地券（相模国大住郡土屋村二百三十一番・畑） 神 奈川県 明治一三年五月二五日	一枚 一三三六
		地券（相模国大住郡土屋村三百十四番・畑） 神奈 川県 明治一三年六月七日	一枚 一四九九

地券〔相模国大住郡土屋村四百四十番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 一四六〇	地券〔相模国大住郡土屋村千二百二十九番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 一四三三
地券〔相模国大住郡土屋村六百九十一番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 一三八八	地券〔相模国大住郡土屋村千二百三十三番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 一四四六
地券〔相模国大住郡土屋村六百九十一番口号・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 一三八九	地券〔相模国大住郡土屋村千二百七十二番・田〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 一四二六
地券〔相模国大住郡土屋村六百九十三番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 一三九〇	地券〔相模国大住郡土屋村千二百七十四番・田〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 一四二六
地券〔相模国大住郡土屋村七百三十六番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 一三九一	地券〔相模国大住郡土屋村千二百七十七番・田〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 一四二六
地券〔相模国大住郡土屋村七百五十八番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 一三九二	地券〔相模国大住郡土屋村千三百十四番・田〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 一四三〇
地券〔相模国大住郡土屋村八百三番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 一三三八	地券〔相模国大住郡土屋村千三百四十一番・田〕 神奈川県 明治一二年七月二〇日	一枚 一四〇四
地券〔相模国大住郡土屋村九百二十三番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 一三九三	地券〔相模国大住郡土屋村千四百十六番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 一四三七
地券〔相模国大住郡土屋村九百二十三番八号・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 一三九五	地券〔相模国大住郡土屋村千四百三十番・田〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 一四三七
地券〔相模国大住郡土屋村九百三十五番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 一四〇六	地券〔相模国大住郡土屋村千九百三十八番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 一四七五
地券〔相模国大住郡土屋村千五十八番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 一三九六	地券〔相模国大住郡土屋村千九百三十九番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 一四七六
地券〔相模国大住郡土屋村千二百二十六番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 一四五四	地券〔相模国大住郡土屋村千三百四十九番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 一四〇二
地券〔相模国大住郡土屋村千二百二十七番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 一四〇〇	地券〔相模国大住郡土屋村千四百二十七番・宅地〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 一四〇三

地券〔相模国大住郡土屋村二千三十九番・畑〕 奈川県 明治一三年六月七日	一枚 二三九	地券〔相模国大住郡土屋村二千六百八十二番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 三六八
地券〔相模国大住郡土屋村二千九十一番・田〕 奈川県 明治一三年六月七日	一枚 二三五	地券〔相模国大住郡土屋村二千六百八十三番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 三六七
地券〔相模国大住郡土屋村二千九十二番・田〕 奈川県 明治一三年六月七日	一枚 二三三	地券〔相模国大住郡土屋村二千六百八十七番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 三五五
地券〔相模国大住郡土屋村二千九十三番・田〕 奈川県 明治一三年六月七日	一枚 二三四	地券〔相模国大住郡土屋村二千六百八十八番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 三五六
地券〔相模国大住郡土屋村二千六百四番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一六日	一枚 二五六	地券〔相模国大住郡土屋村二千六百八十九番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 三六五
地券〔相模国大住郡土屋村二千六百五番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 二九七	地券〔相模国大住郡土屋村二千六百九十番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 三六六
地券〔相模国大住郡土屋村二千六百六番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 二五七	地券〔相模国大住郡土屋村二千六百九十一番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 二八七
地券〔相模国大住郡土屋村二千六百四十八番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 二四二	地券〔相模国大住郡土屋村二千六百九十三番・畑〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 二七七
地券〔相模国大住郡土屋村二千六百四十九番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 二四三	地券〔相模国大住郡土屋村二千七百六番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 二六四
地券〔相模国大住郡土屋村二千六百五十二番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 二四五	地券〔相模国大住郡土屋村二千七百七番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 二六一
地券〔相模国大住郡土屋村二千六百七十七番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 三五四	地券〔相模国大住郡土屋村二千七百十番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 二六三
地券〔相模国大住郡土屋村二千六百七十九番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 三四四	地券〔相模国大住郡土屋村二千七百十一番・田〕 神奈川県 明治一八年二月二四日	一枚 二五七
地券〔相模国大住郡土屋村二千六百八十番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 三四六		

地券〔相模国大住郡土屋村二千七百十二番・畑〕 神奈川県 明治一五年七月一〇日	一枚 三五六
地券〔相模国大住郡土屋村二千七百十三番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 二八六
地券〔相模国大住郡土屋村二千七百十四番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 二八五
地券〔相模国大住郡土屋村二千七百十五番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 二八四
地券〔相模国大住郡土屋村二千七百十六番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 二八三
地券〔相模国大住郡土屋村二千七百十七番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 二八二
地券〔相模国大住郡土屋村二千七百十八番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 二八一
地券〔相模国大住郡土屋村二千七百十九番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 二八〇
地券〔相模国大住郡土屋村二千七百二十一番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 二七九
地券〔相模国大住郡土屋村二千七百二十一番・墓地〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 二七八
地券〔相模国大住郡土屋村二千七百二十二番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 二七七
地券〔相模国大住郡土屋村二千七百二十三番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 二七六
地券〔相模国大住郡土屋村二千七百二十四番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 二七五

地券〔相模国大住郡土屋村二千七百二十五番・宅地〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 二七四
地券〔相模国大住郡土屋村二千七百二十六番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 二七三
地券〔相模国大住郡土屋村二千七百二十八番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 二七二
地券〔相模国大住郡土屋村二千七百三十六番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 二七一
地券〔相模国大住郡土屋村二千七百三十七番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 二七〇
地券〔相模国大住郡土屋村二千七百三十八番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 二六九
地券〔相模国大住郡土屋村二千七百五十二番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 二六八
地券〔相模国大住郡土屋村二千七百五十三番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 二六七
地券〔相模国大住郡土屋村二千七百六十六番・田〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 二七六
地券〔相模国大住郡土屋村二千七百六十五番・田〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 二七五
地券〔相模国大住郡土屋村二千七百五十七番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 二七四
地券〔相模国大住郡土屋村二千七百七十八番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一六日	一枚 二七三
地券〔相模国大住郡土屋村二千八百三十八番・田〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 二七二

地券〔相模国大住郡土屋村二千八百三十九番・田〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二八〇

地券〔相模国大住郡土屋村二千八百四十番・畑〕
神奈川県 明治一二年七月二〇日 一枚 二〇三

地券〔相模国大住郡土屋村二千九百四十一番・畑〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二六四

地券〔相模国大住郡土屋村二千九百四十二番・畑〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二六五

地券〔相模国大住郡土屋村二千九百四十三番・畑〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二六六

地券〔相模国大住郡土屋村二千九百四十五番・山林〕
神奈川県 明治一四年一月一八日 一枚 二三四

地券〔相模国大住郡土屋村二千九百四十八番・山林〕
神奈川県 明治一四年一月一八日 一枚 二五二

地券〔相模国大住郡土屋村二千九百四十六番・山林〕
神奈川県 明治一四年一月一八日 一枚 二三七

地券〔相模国大住郡土屋村二千九百五十一番・田〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二九三

地券〔相模国大住郡土屋村二千九百六十一番・畑〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二九二

地券〔相模国大住郡土屋村二千九百五十二番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 一三五〇

地券〔相模国大住郡土屋村二千九百五十九番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 一三〇六

地券〔相模国大住郡土屋村二千九百六十六番・畑〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二七六

地券〔相模国大住郡土屋村二千九百六十七番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 一三〇五

地券〔相模国大住郡土屋村二千九百九十五番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 一三〇四

地券〔相模国大住郡土屋村三千十三番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 一三〇三

地券〔相模国大住郡土屋村三千十六番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 一四〇一

地券〔相模国大住郡土屋村三千三十八番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 一三〇二

地券〔相模国大住郡土屋村三千九十八番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 一三〇一

地券〔相模国大住郡土屋村三千百三十五番・畑〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二二六

地券〔相模国大住郡土屋村三千二百三十五番・畑〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二二〇〇

地券〔相模国大住郡土屋村三千二百三十六番・畑〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二二〇一

地券〔相模国大住郡土屋村三千二百六十五番・田〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二二七

地券〔相模国大住郡土屋村三千二百六十六番・田〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二二五二

地券〔相模国大住郡土屋村三千二百六十八番・田〕
神奈川県 明治一八年二月二四日 一枚 二二三

地券〔相模国大住郡土屋村三千二百八十四番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 二三四

地券〔相模国大住郡土屋村三千二百九十七番・山林〕
 神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 三八一

地券〔相模国大住郡土屋村三千二百九十八番・畑〕
 神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 三〇五

地券〔相模国大住郡土屋村三千二百九十九番・畑〕
 神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 三〇六

地券〔相模国大住郡土屋村三千三百十三番・田〕
 神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 三五一

地券〔相模国大住郡土屋村三千三百十七番・田〕
 神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 三五〇

地券〔相模国大住郡土屋村三千三百十八番・畑〕
 神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二六八

地券〔相模国大住郡土屋村三千三百二十四番・山林〕
 神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 三三四

地券〔相模国大住郡土屋村三千三百二十六番・畑〕
 神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二六七

地券〔相模国大住郡土屋村三千三百三十八番・畑〕
 神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二七三

地券〔相模国大住郡土屋村三千三百三十九番・山林〕
 神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 三四〇

地券〔相模国大住郡土屋村三千三百四十四番・山林〕
 神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 三四八

地券〔相模国大住郡土屋村三千三百四十五番・山林〕
 神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 三四七

地券〔相模国大住郡土屋村三千三百五十八番・畑〕
 神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二七四

地券〔相模国大住郡土屋村三千三百五十九番・田〕
 神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二七五

地券〔相模国大住郡土屋村三千三百六十五番・畑〕
 神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二四四

地券〔相模国大住郡土屋村三千三百七十二番・山林〕
 神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 三八二

地券〔相模国大住郡土屋村三千三百七十四番・山林〕
 神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 三八三

地券〔相模国大住郡土屋村三千三百七十六番・田〕
 神奈川県 明治一四年八月八日 一枚 二九八

地券〔相模国大住郡土屋村三千三百九十番・畑〕
 神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二〇七

地券〔相模国大住郡土屋村三千三百九十一番・畑〕
 神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二〇八

地券〔相模国大住郡土屋村三千三百九十二番・山林〕
 神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 三八七

地券〔相模国大住郡土屋村三千三百九十三番・畑〕
 神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二〇九

地券〔相模国大住郡土屋村三千三百九十四番・山林〕
 神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 三八四

地券〔相模国大住郡土屋村三千三百九十七番・山林〕
 神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 三三七

地券〔相模国大住郡土屋村三千四百十三番・山林〕
 神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 三三七

地券〔相模国大住郡土屋村三千四百二十番・山林〕
 神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 三六五

地券〔相模国大住郡土屋村三千四百四十七番・畑〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二六三

地券〔相模国大住郡土屋村三千四百五十四番・畑〕
神奈川県 明治一八年二月二四日 一枚 二七三

地券〔相模国大住郡土屋村三千四百五十五番・畑〕
神奈川県 明治一四年八月八日 一枚 二五四

地券〔相模国大住郡土屋村三千四百五十八番・畑〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二七六

地券〔相模国大住郡土屋村三千四百五十九番・畑〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二七九

地券〔相模国大住郡土屋村三千四百六十番・畑〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二八〇

地券〔相模国大住郡土屋村三千四百六十一番・畑〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二八一

地券〔相模国大住郡土屋村三千四百六十五番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 二八六

地券〔相模国大住郡土屋村三千四百六十七番・畑〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二九〇

地券〔相模国大住郡土屋村三千五百九番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 二九三

地券〔相模国大住郡土屋村三千五百十番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 二九四

地券〔相模国大住郡土屋村三千五百二十一番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 二九三

地券〔相模国大住郡土屋村三千五百一十二番・畑〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二九三

地券〔相模国大住郡土屋村三千五百二十三番・畑〕
神奈川県 明治一四年二月〔不明〕 一枚 二九三

地券〔相模国大住郡土屋村三千五百四十五番・畑〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二六四

地券〔相模国大住郡土屋村三千五百四十六番・畑〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二六三

地券〔相模国大住郡土屋村三千五百四十七番・畑〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二六三

地券〔相模国大住郡土屋村三千五百五十九番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 二二三

地券〔相模国大住郡土屋村三千五百六十三番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 二三〇

地券〔相模国大住郡土屋村三千五百六十四番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 二六一

地券〔相模国大住郡土屋村三千五百九十三番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 二四〇七

地券〔相模国大住郡土屋村三千六百六番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 二七九

地券〔相模国大住郡土屋村三千六百一十一番・畑〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二八〇

地券〔相模国大住郡土屋村三千七百番・畑〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二六九

地券〔相模国大住郡土屋村三千七百五番・芝地〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 二七六

地券〔相模国大住郡土屋村三千八百八番・田〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二四五四

地券〔相模国大住郡土屋村三千八百五十三番・田〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 一四七	地券〔相模国大住郡土屋村四千七百七十五番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 一三四
地券〔相模国大住郡土屋村三千八百五十六番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 三九	地券〔相模国大住郡土屋村四千七百七十六番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 三三三
地券〔相模国大住郡土屋村三千八百六十番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 三〇〇	地券〔相模国大住郡土屋村四千七百七十七番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 三三三
地券〔相模国大住郡土屋村三千八百六十四番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 三三三	地券〔相模国大住郡土屋村四千七百七十八番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 三三三
地券〔相模国大住郡土屋村三千八百六十六番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 三三三	地券〔相模国大住郡土屋村四千八百八十一番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 三三五
地券〔相模国大住郡土屋村三千八百六十七番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 三三九	地券〔相模国大住郡土屋村四千八百八十七番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 三三六
地券〔相模国大住郡土屋村三千八百七十一番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 三三八	地券〔相模国大住郡土屋村四千八百九十六番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 三三一
地券〔相模国大住郡土屋村三千八百八十七番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 三三七	地券〔相模国大住郡土屋村四千八百九十七番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 三三三
地券〔相模国大住郡土屋村三千八百九十六番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 三三九	地券〔相模国大住郡土屋村四千八百九十八番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 三三三
地券〔相模国大住郡土屋村四千六十一番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 三三五	地券〔相模国大住郡土屋村四千九百九十九番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 三三四
地券〔相模国大住郡土屋村四千六十二番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 三三六	地券〔相模国大住郡土屋村四千二百番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 三三五
地券〔相模国大住郡土屋村四千五百五十一番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 三三八	地券〔相模国大住郡土屋村四千二百六番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 三三〇
地券〔相模国大住郡土屋村四千六百六十五番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 三三七	地券〔相模国大住郡土屋村四千二百七番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 三三七

地券〔相模国大住郡土屋村四千二百八番・畑〕 神
奈川県 明治一三年六月七日 一枚 三三八

地券〔相模国大住郡土屋村四千二百六十八番・畑〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 三三九

地券〔相模国大住郡土屋村四千二百六十九番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 三三七

地券〔相模国大住郡土屋村四千二百九十番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 三三一

地券〔相模国大住郡土屋村四千三百九番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 三三〇

地券〔相模国大住郡土屋村四千三百十一番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 三二九

地券〔相模国大住郡土屋村四千三百二十三番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 三二七

地券〔相模国大住郡土屋村四千三百三十一番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 三〇八

地券〔相模国大住郡土屋村四千三百三十二番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 三〇九

地券〔相模国大住郡土屋村四千三百三十三番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 三三〇

地券〔相模国大住郡土屋村四千三百三十四番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 三三三

地券〔相模国大住郡土屋村四千三百三十五番・畑〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二四六

地券〔相模国大住郡土屋村四千三百三十六番・畑〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二〇二

地券〔相模国大住郡土屋村四千三百七十八番・畑〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 三九五

地券〔相模国大住郡土屋村四千三百七十九番・畑〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 三七四

地券〔相模国大住郡土屋村四千三百九十二番・畑〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二四六

地券〔相模国大住郡土屋村四千三百九十三番・畑〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二五六

地券〔相模国大住郡土屋村四千四百七番・畑〕 神
奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二七一

地券〔相模国大住郡土屋村四千四百八番・畑〕 神
奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二七〇

地券〔相模国大住郡土屋村四千四百二十三番・畑〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二八九

地券〔相模国大住郡土屋村四千四百三十二番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 三九七

地券〔相模国大住郡土屋村四千四百三十三番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 三九八

地券〔相模国大住郡土屋村四千四百三十四番・畑〕
神奈川県 明治一三年六月七日 一枚 二四四

地券〔相模国大住郡土屋村四千四百四十五番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 二六四

地券〔相模国大住郡土屋村四千四百五十五番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 二五八

地券〔相模国大住郡土屋村四千四百五十六番・山林〕
神奈川県 明治一四年二月一八日 一枚 二三二

地券〔相模国大住郡土屋村四千四百六十九番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 二三九	地券〔相模国大住郡土屋村四千七百三番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 二三五
地券〔相模国大住郡土屋村四千四百七十番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 二三〇	地券〔相模国大住郡土屋村四千七百四十一番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 二三五
地券〔相模国大住郡土屋村四千五百一番・田〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 二四六	地券〔相模国大住郡土屋村四千七百四十三番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 二三六
地券〔相模国大住郡土屋村四千五百十一番・田〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 二四九	地券〔相模国大住郡土屋村四千七百七十九番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 二三五
地券〔相模国大住郡土屋村四千五百十七番・田〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 二九一	地券〔相模国大住郡土屋村四千七百八十五番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 一三六
地券〔相模国大住郡土屋村四千五百四十四番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 一三四	地券〔相模国大住郡土屋村四千七百八十七番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 一四六
地券〔相模国大住郡土屋村四千五百四十五番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 一三三	地券〔相模国大住郡土屋村四千八百二番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 一四七
地券〔相模国大住郡土屋村四千五百五十番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 一三二	地券〔相模国大住郡土屋村四千八百六十三番・畑〕 神奈川県 明治一八年二月二四日	一枚 一四五
地券〔相模国大住郡土屋村四千五百六十五番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 一三七	地券〔相模国大住郡土屋村四千八百九十七番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 一四六
地券〔相模国大住郡土屋村四千五百六十六番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月七日	一枚 二九八	券状写	一枚 一三九
地券〔相模国大住郡土屋村四千五百六十八番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 一三七	○真田村	
地券〔相模国大住郡土屋村四千五百七十八番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 一三四	地券〔相模国大住郡真田村千七百七十五番イ号・宅地〕 神奈川県 明治一五年七月一日	一枚 一三七
地券〔相模国大住郡土屋村四千五百七十九番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一八日	一枚 一三五	地券〔相模国大住郡真田村千七百七十五番ロ号・宅地〕 神奈川県 明治一五年七月一日	一枚 一三五
		○東大竹村	

地券〔相模国大住郡東大竹村三百九十五番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月一八日 一枚一四三

地券〔相模国大住郡東大竹村三百九十六番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月一八日 一枚一四二

地券〔相模国大住郡東大竹村四百三十六番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月一八日 一枚一四〇

地券〔相模国大住郡東大竹村四百四十一番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月一八日 一枚一四九

地券〔相模国大住郡東大竹村四百五十五番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月一八日 一枚一四四

地券〔相模国大住郡東大竹村四百六十一番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月一八日 一枚一四六

地券〔相模国大住郡東大竹村四百七十五番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月一八日 一枚一四三

地券〔相模国大住郡東大竹村四百八十五番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月一八日 一枚一四七

地券〔相模国大住郡東大竹村五百十九番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月一八日 一枚一四六

地券〔相模国大住郡東大竹村六百七十番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月一八日 一枚一四三

地券〔相模国大住郡東大竹村六百九十六番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月一八日 一枚一四五

地券〔相模国大住郡東大竹村八百六十一番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月一八日 一枚一四四

○池端村

地券〔相模国大住郡池端村六十四番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月三日 一枚一四七

地券〔相模国大住郡池端村百九番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月三日 一枚一四六

地券〔相模国大住郡池端村百四十一番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月三日 一枚一四五

地券〔相模国大住郡池端村百四十二番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月三日 一枚一四四

地券〔相模国大住郡池端村百四十三番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月三日 一枚一四三

地券〔相模国大住郡池端村二百三十九番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月三日 一枚一四二

地券〔相模国大住郡池端村二百五十六番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月三日 一枚一四一

地券〔相模国大住郡池端村五百五番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月三日 一枚一四〇

地券〔相模国大住郡池端村八百五十七番・田〕 神奈川県 明治一三年六月三日 一枚一四三

地券〔相模国大住郡池端村八百五十九番・田〕 神奈川県 明治一三年六月三日 一枚一四三

地券〔相模国大住郡池端村九百二十八番・田〕 神奈川県 明治一三年六月三日 一枚一四〇

地券〔相模国大住郡池端村九百三十五番・田〕 神奈川県 明治一三年六月三日 一枚一四九

地券〔相模国大住郡池端村千四百四十四番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月三日 一枚一四八

○上吉沢村

地券〔相模国大住郡上吉沢村千六百五十三番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月一八日 一枚一三七

地券〔相模国大住郡上吉沢村千六百五十五番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月一八日	一枚 三三三	地券〔相模国大住郡上吉沢村千八百五十一番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月一八日	一枚 三六四
地券〔相模国大住郡上吉沢村千六百七十四番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月〔空白〕日	一枚 三三六	地券〔相模国大住郡上吉沢村二千二十四番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月一八日	一枚 三六〇
地券〔相模国大住郡上吉沢村千六百八十四番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月一八日	一枚 三三六	地券〔相模国大住郡上吉沢村二千三百六十九番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月一四日	一枚 三六八
地券〔相模国大住郡上吉沢村千六百八十五番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月一八日	一枚 三三五	○伊勢原村	
地券〔相模国大住郡上吉沢村千七百七番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月一八日	一枚 三三七	地券〔相模国大住郡伊勢原村十六番イ号・畑〕 神奈川県 明治一三年五月二九日	一枚 一四三
地券〔相模国大住郡上吉沢村千七百八番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月一八日	一枚 三三七	地券〔相模国大住郡伊勢原村十六番ロ号・畑〕 神奈川県 明治一三年五月二九日	一枚 一四八
地券〔相模国大住郡上吉沢村千七百九番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月一八日	一枚 三三七〇	地券〔相模国大住郡伊勢原村七十一番・畑〕 神奈川県 明治一三年五月二九日	一枚 一四七
地券〔相模国大住郡上吉沢村千七百十一番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月一八日	一枚 三三九	地券〔相模国大住郡伊勢原村七十二番・畑〕 神奈川県 明治一三年五月二九日	一枚 一四六
地券〔相模国大住郡上吉沢村二千三百三十八番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月一八日	一枚 一四〇	地券〔相模国大住郡伊勢原村七十三番・畑〕 神奈川県 明治一三年五月二九日	一枚 一四五
地券〔相模国大住郡上吉沢村千七百四十七番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月一八日	一枚 三三五	地券〔相模国大住郡伊勢原村百三番・畑〕 神奈川県 明治一三年五月二九日	一枚 一四一
地券〔相模国大住郡上吉沢村千七百四十八番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月一八日	一枚 三三六	地券〔相模国大住郡伊勢原村百四番・畑〕 神奈川県 明治一三年五月二九日	一枚 一四〇
地券〔相模国大住郡上吉沢村千七百四十九番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月一八日	一枚 三三七	地券〔相模国大住郡伊勢原村百五番・畑〕 神奈川県 明治一三年五月二九日	一枚 一三九
地券〔相模国大住郡上吉沢村千八百五十番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月一八日	一枚 三三三	地券〔相模国大住郡伊勢原村百十六番・畑〕 神奈川県 明治一三年五月二九日	一枚 一四三
		地券〔相模国大住郡伊勢原村百十七番・畑〕 神奈川県 明治一三年五月二九日	一枚 一四八

地券〔相模国大住郡伊勢原村百十八番・畑〕 神奈川県 明治一三年五月二九日	一枚 一四三七	地券〔相模国陶綾郡黒岩村百八十三番・畑〕 神奈川県 明治一三年五月二五日	一枚 一三九一
地券〔相模国大住郡伊勢原村百二十九番・畑〕 神奈川県 明治一三年五月二九日	一枚 一四三六	地券〔相模国陶綾郡黒岩村百八十四番・畑〕 神奈川県 明治一三年五月二五日	一枚 一三九〇
地券〔相模国大住郡伊勢原村百七十二番・宅地〕 神奈川県 明治一三年五月二九日	一枚 一四〇九	地券〔相模国陶綾郡黒岩村百八十五番・畑〕 神奈川県 明治一四年八月八日	一枚 一三六九
地券〔相模国大住郡伊勢原村百七十四番・畑〕 神奈川県 明治一三年五月二九日	一枚 一四三五	地券〔相模国陶綾郡黒岩村百八十九番・畑〕 神奈川県 明治一三年五月二五日	一枚 一三八八
地券〔相模国大住郡伊勢原村百七十五番・畑〕 神奈川県 明治一三年五月二九日	一枚 一四四四	地券〔相模国陶綾郡黒岩村二百二十九番・畑〕 神奈川県 明治一三年五月二五日	一枚 一三七七
地券〔相模国大住郡伊勢原村二百九番・宅地〕 神奈川県 明治一三年五月二九日	一枚 一四〇五	地券〔相模国陶綾郡黒岩村二百二十四番・畑〕 神奈川県 明治一三年五月二五日	一枚 一四七〇
地券〔相模国大住郡伊勢原村二百五十六番・宅地〕 神奈川県 明治一三年五月二九日	一枚 一四〇八	地券〔相模国陶綾郡黒岩村二百二十六番・畑〕 神奈川県 明治一三年五月二五日	一枚 一四六九
○田中村		○	
地券〔相模国大住郡田中村七百七十七番・畑〕 神奈川県 明治一三年六月二四日	一枚 一四四九	（地券持参願状） 東大竹村葛貫市太郎 原小太郎 宛 明治二十一年一月二六日	一通 一四五〇
○井之口村		（地券持参願状） 池端村議員 広田良蔵宛 明治二十二年一月二九日	一通 一四五三
地券〔相模国足柄上郡井之口村千六百九十三番・山林〕 神奈川県 明治一四年一月二二日	一枚 一四六二	（地券至急持参願状） 池端村議員 いせ原宏田 良蔵宛 （明治二十二年カ） 二月二日	一通 一四五一
地券〔相模国足柄上郡井之口村千六百九十六番・山林〕 神奈川県 明治一四年一月二二日	一枚 一四六三	○	
地券〔相模国足柄上郡井ノ口村二千三百八十七番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月二日	一枚 一四六三	田畑所有地之分（地券一三三枚包紙一一六一一一二九六入）	
地券〔相模国足柄上郡井ノ口村三千七十一番・山林〕 神奈川県 明治一四年二月二日	一枚 一四七四		

田畑山林抵当券状〔包紙一三九九―一四〇五入〕 一枚 三九六
 山林所有券状〔包紙一四〇七―一四五二入〕 一枚 一四六
 田畑山林年季地券状〔包紙一四五四―一四七七入〕 一枚 一四六

山林

侘書一札之事〔清水山林上木并芝無屈伐木〕 在処
 村字八沢石黒源兵衛・証人 原小太郎宛 明治一四
 年一月七日 一通 三五元

山林落葉支配料仮簿 明治一五年一月 横長半 一冊 八四二

明治三千年十二月字大尾山横木并杉伐取立帳 横長半 一冊 八四三
 字惣領分 明治一六年一〇月一八日

明治三千年十二月字大尾山横木并杉伐木勘定帳 横長半 一冊 八四四
 字惣領分 明治一六年一〇月調

小作

小作御年貢取立帳

小作御年貢取立帳 池田 明治二年二月二日 横長半 一冊 五六二

田方小作年貢取立帳 池田 明治三年一二月 横長半 一冊 五六三

田方小作米取立帳 池田 明治四年一二月朔日 横長半 一冊 五六四

田方小作米取立帳 池田 明治五年一月二八日 横長半 一冊 五六五

小作大麦大豆取立控帳

小作大麦大豆取立控帳 池田 戊午六月 横長半 一冊 五六六

小作大麦大豆取立控帳 池田 亥午六月 横長半 一冊 五六七

小作大麦大豆取立控帳 池田 子午五月 横長半 一冊 五六八

小作大麦大豆取立控 池田 丑午五月日 横長半 一冊 五六九

小作大麦大豆取立控 池田 寅午五月日 横長半 一冊 五七〇

小作大麦大豆取立帳 池田 卯午五月日 横長半 一冊 五七一

小作大麦大豆取立帳 池田 辰〔慶応四〕年閏四
 月日 横長半 一冊 五七二

小作大麦大豆取立帳 池田 明治二年五月 横長半 一冊 五七三

小作年貢大麦大豆取立帳 池田 明治三年五月 横長半 一冊 五七四

小作年貢大麦小麦大豆取立帳 原長右衛門 明
 治四年五月 横長半 一冊 五七五

小作大麦小麦大豆取立帳 池田 明治五年五月 横長半 一冊 五七六

小作大麦小麦大豆取立帳 池田 明治六年五月 横長半 一冊 五七七

田畑小作米小麦大豆取立簿 原小太郎 明
 治七年六月 横長半 一冊 五七八

田畑小作米小麦大豆取立簿 土屋村池田 横長半 一冊 五七九

田畑小作米小麦大豆取立簿 土屋村池田 横長半 一冊 五八〇

田畑小作米小麦大豆其他取立帳 土屋村池田 横長半 一冊 五八一

田畑小作米小麦大豆其他取立帳 土屋村池田 横長半 一冊 五八二

田畑小作米小麦大豆其他取立帳 土屋村池田 横長半 一冊 五八三

田畑小作米大麦小麦大豆并小作金取立帳 池田 原氏 明治一三年四月	横長半	一冊	五八四
田畑小作米大麦小麦大豆并小作金取立帳 原小 太郎 明治一四年四月	横長半	一冊	五八五
田畑小作米大麦小麦大豆并小作金取立帳 原小太 郎 明治一五年六月	横長半	一冊	五八六
田畑小作米大麦小麦大豆并小作金取立帳 ヒハ 池田 明治一六年六月	横長半	一冊	五八七
田畑小作米大麦小麦大豆并小作金取立帳 ヒハ 池田 明治一七年五月	横長半	一冊	五八八
田畑小作米大麦小麦大豆并小作金取立帳 ヒハ 池田 明治一八年五月	横長半	一冊	五八九
田畑小作米大麦小麦大豆并小作金取立帳 原小 太郎 明治一九年五月	横長半	一冊	五九〇
田畑小作米大麦小麦大豆并小作金取立帳 原小 太郎 明治二〇年五月	横長半	一冊	五九一
田畑小作米大麦小麦大豆并小作金取立帳(明治 廿一年戌子小作取立帳) 池田 明治二一年五月	横長半	一冊	五九二
田畑小作米大麦小麦大豆并小作金取立帳(明治廿 二年丑小作簿) 池田 明治二二年五月	横長半	一冊	五九三
田畑小作米大麦小麦大豆并小作金取立帳(寅明治 廿三年小作帳) 池田 明治二三年五月	横長半	一冊	五九四
田畑小作米大麦小麦大豆并小作金取立帳(明治廿 四年小作帳) 池田 明治二四年五月	横長半	一冊	五九五
田畑小作米大麦小麦大豆并小作金帳(明治廿五年 小作取立帳) 明治二五年五月	横長半	一冊	五九六

田畑小作米大麦小麦大豆并小作金取立帳(明治 廿六年小作取立帳) 明治二六年四月	横長半	一冊	九七五
田畑小作米大麦小麦大豆并小作金取立帳 明治 二七年四月	横長半	一冊	五九二
小 作			
小作付等覚 相州土屋村原長右衛門 元文二年八 月吉日	横長半	一冊	六〇〇
一札之事(小作滞金濟方二付) 上吉沢村借用主久 藏・組内請人 土屋村長右衛門宛 文政二年八月日	横長半	一通	一八〇九
小作証文之事 小作人源六・証人 土屋村四郎兵 衛宛 天保九年一〇月日	横長半	一通	二〇〇一
畑地小作預り証文之事 八沢村小作人庄兵衛・同 請負人組合 ひわ四郎兵衛宛 八沢組之内奥書 嘉 永六年七月日	横長半	一通	二〇〇三
当主御年貢皆濟所 名主織右衛門 矢沢庄兵衛宛 嘉永六年一二月二六日	横長半	一通	二〇〇五
掛合方扣定覚(小作二預ヶ候二付) 嘉永六年一 二月二六日	横長半	一通	二〇〇四
畑地小作証文之事 八沢村小作人庄兵衛・証人 ひ わ四郎兵衛宛 嘉永六年二二月日	横長半	一通	二〇〇二
小作請負証文之事 小作人助左衛門・引請 村長 右衛門宛 万延元年八月日	横長半	一通	二〇〇六
(宮田六右衛門小作上木他代請取書) 慶応三年	横長半	一通	三五四三
小作請証之事 龜子分小作預り主藤次郎・証人 ひわ長右衛門宛 明治元年一〇月日	横長半	一通	二〇〇七
(小作覚書付)	横長半	一通	二〇〇八

經 營

大 福 帳

大福帳〔・萬日記〕	天明九年正月吉日	横半半	一冊	九五三
大福帳・萬日記	文化一四年正月吉日	横半半	一冊	九五三
大福帳・萬日記	文化一五年正月吉日	横半半	一冊	九五三
大福帳・萬日記	文化一五年正月吉日	横半半	一冊	九五三
大福帳・萬日記	文政二年正月吉日	横半半	一冊	九五五
（大福帳）	文化一四年八月日	横美半	一冊	八二
大福帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横美半	一冊	七五
大福帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横美半	一冊	七六
（大福帳）	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横美半	一冊	七七
大福帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横美半	一冊	七六
大福帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横美半	一冊	七六
大福帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横美半	一冊	七九
大福帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横美半	一冊	八〇
大福帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横美半	一冊	八二
大福帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横美半	一冊	八三

大福帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横美半	一冊	八四
大福帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横美半	一冊	八五
大福帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横美半	一冊	八六
大福帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横美半	一冊	八七
大福帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横美半	一冊	八八
大福帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横美半	一冊	八九
大福帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横美半	一冊	九〇
大福帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横美半	一冊	九一
大福帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横美半	一冊	九二
大福帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横美半	一冊	九三
大福帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横美半	一冊	九四
大福帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横美半	一冊	九五
大福帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横美半	一冊	九六
大福帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横美半	一冊	九七
大福帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横美半	一冊	九八
大福帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横美半	一冊	九九
大福帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横美半	一冊	一〇〇

大福帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 五年正月吉日	天保一	横美半	一冊	七
大福帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 年正月吉日	弘化二	横美半	一冊	九
大福帳 弘化三年正月吉日		横美半	一冊	九
大福帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 年正月吉日	弘化四	横美半	一冊	一〇
大福帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 年正月吉日	弘化五	横美半	一冊	一〇
大福帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 年正月吉日	嘉永二	横美半	一冊	一〇
大福帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 年正月吉日	嘉永三	横美半	一冊	一〇
大福帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 年正月吉日	嘉永四	横美半	一冊	一〇
大福帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 年正月吉日	嘉永五	横美半	一冊	一〇
大福帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 年正月吉日	嘉永六	横美半	一冊	一〇
大福帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 年正月吉日	嘉永七	横美半	一冊	一〇
大福帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 年正月吉日	安政二	横美半	一冊	一〇
大福帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 年正月吉日	安政三	横美半	一冊	一〇
大福帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 年正月吉日	安政四	横美半	一冊	一〇

大福帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 年正月吉日	安政五	横美半	一冊	一〇
大福帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 年正月吉日	安政六	横美半	一冊	一一
大福帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 年正月吉日	安政七	横美半	一冊	一二
大福帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 年正月吉日	万延二	横美半	一冊	一四
大福帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 年正月吉日	文久二	横美半	一冊	一五
大福帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 年正月吉日	文久三	横長半	一冊	一六
大福帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 年正月吉日	文久四	横長半	一冊	一七
大福帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 年正月吉日	元治二	横長半	一冊	一八
大福帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 年正月吉日	慶応二	横長半	一冊	一九
大福帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 年正月吉日	慶応三	横長半	一冊	二〇
大福帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 年正月吉日	慶応四	横長半	一冊	二一
大福帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 年正月吉日	明治二	横長半	一冊	二三
大福帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 年正月吉日	明治三	横長半	一冊	二三
大福帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 年正月吉日	明治四	横長半	一冊	二四
大福帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 年正月吉日	明治五	横長半	一冊	二五

大福帳	原長右衛門	明治六年正月吉日	横長半	一冊	二六	萬売買控帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横長半	一冊	三
大福帳	原長右衛門	明治七年一月	横長半	一冊	二七	天保五年正月吉日				
大福帳	原長右衛門	明治八年一月	横長半	一冊	二八	萬売買控帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横長半	一冊	四
大福帳	土屋村原長右衛門	明治九年一月	横長半	一冊	二九	天保七年正月吉日				
大福帳	土屋村原長右衛門	明治一〇年一月	横長半	一冊	三〇	萬売買控帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横長半	一冊	五
大福帳	土屋村原長右衛門	明治一一年一月	横長半	一冊	三一	天保八年正月吉日				
大福帳	大住郡土屋村原長右衛門	明治一二年一月	横長半	一冊	三二	萬売買控帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横長半	一冊	六
大福帳	原長右衛門	明治一三年一月	横長半	一冊	三三	天保九年正月吉日				
大福帳	大住郡土屋村原長右衛門	明治一四年一月	横長半	一冊	三四	萬売買控帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横長半	一冊	七
大福帳	土屋村原長右衛門	明治一五年一月	横長半	一冊	三五	天保一〇年正月吉日				
大福帳	原長右衛門	明治一六年一月	横長半	一冊	三六	萬売買控帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横長半	一冊	八
大福帳	原長右衛門	明治一七年一月	横長半	一冊	三七	天保一二年正月吉日				
大福帳	原長右衛門	明治一八年一月	横長半	一冊	三八	萬売買控帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横長半	一冊	九
大福帳	原長右衛門	明治一九年一月	横長半	一冊	三九	天保一三年正月吉日				
大福帳	土屋村原子太郎	明治二〇年一月	横長半	一冊	四〇	萬売買控帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横長半	一冊	一〇
(大福帳・萬日記断簡)						弘化三年正月吉日				
萬売買控帳						萬売買控帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横長半	一冊	二
萬売買控帳						弘化四年正月吉日				
萬売買控帳						萬売買控帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横長半	一冊	三
萬売買控帳						弘化五年正月吉日				
萬売買控帳						萬売買控帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横長半	一冊	二四
萬売買控帳						嘉永二年正月吉日				
萬売買控帳						萬売買控帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横長半	一冊	二五
萬売買控帳						嘉永三年正月吉日				

萬売買控帳 嘉永四年正月吉日	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横長半	一冊	二六	萬売買控帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 文久四年正月吉日	横長半	一冊	二九
萬売買控帳 嘉永五年正月吉日	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横長半	一冊	二七	萬売買控帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 元治二年正月吉日	横長半	一冊	三〇
萬売買控帳 嘉永六年正月吉日	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横長半	一冊	二八	萬売買控帳 相州大住郡土屋村池田屋長右衛門 慶応二年正月吉日	横長半	一冊	三一
萬売買控帳 嘉永七年正月吉日	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横長半	一冊	二九	萬売買控帳 池田屋長右衛門	横長半	一冊	三三
萬売買控帳 安政二年正月吉日	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横長半	一冊	三〇	萬売買控帳 池田屋長右衛門	横長半	一冊	三三
萬売買控帳 安政三年正月吉日	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横長半	一冊	三一	萬売買控帳 池田屋長右衛門	横長半	一冊	三三
萬売買控帳 安政四年正月吉日	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横長半	一冊	三二	萬売買控帳 池田屋長右衛門	横長半	一冊	三三
萬売買控帳 安政五年正月吉日	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横長半	一冊	三三	萬売買控帳 池田屋長右衛門	横長半	一冊	三三
萬売買控帳 安政六年正月吉日	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横長半	一冊	三四	萬売買控帳 池田屋長右衛門	横長半	一冊	三三
萬売買控帳 安政七年正月吉日	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横長半	一冊	三五	萬売買控帳 池田屋長右衛門	横長半	一冊	三三
萬売買控帳 万延二年正月吉日	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横長半	一冊	三六	萬売買控帳 池田屋長右衛門	横長半	一冊	三三
萬売買控帳 文久二年正月吉日	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横長半	一冊	三七	萬売買控帳 池田屋長右衛門	横長半	一冊	三三
萬売買控帳 文久三年正月吉日	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	横長半	一冊	三八	萬売買控帳 池田屋長右衛門	横長半	一冊	三三

萬売買控帳	土屋村原長右衛門	明治一五年一月	横長半	一冊	四〇
萬売買控帳	原長右衛門	明治一六年一月	横長半	一冊	四〇
萬売買控帳	原長右衛門	明治一七年一月	横長半	一冊	四〇
萬売買帳	原長右衛門	明治一八年一月	横長半	一冊	四〇
萬売買控帳	原長右衛門	明治一九年一月吉日	横長半	一冊	四一
萬売買控帳	土屋村原小太郎	明治二〇年一月	横長半	一冊	四一
萬売買控帳	土屋村原小太郎	明治二一年一月	横長半	一冊	四一
萬売買帳	明治二一年一月		横長半	一冊	四二
萬売買控帳	明治二三年一月		横長半	一冊	四二
萬売買控帳	明治二四年一月		横長半	一冊	四二
萬売買控帳	原小太郎	明治二五年一月	横長半	一冊	四二
萬売買控帳	明治二六年一月		横長半	一冊	四二
萬売買控帳	明治二七年一月		横長半	一冊	四二
萬売買帳	明治二八年一月		横長半	一冊	四三
相場帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	文政九年正月吉日	横長半	一冊	四二
相場帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	文政一二年正月吉日	横長半	一冊	四三
相場割	原氏	文久三年三月日	半	一冊	九七九
当座帳					

当座帳	明治六年三月	横長半	一冊	九七六	
当座帳	明治一七年一月一日	横長半	一冊	九七六	
当座帳	原小太郎	明治一七年一月一日	横長半	九七七	
当座帳	明治二五年一月	横長半	一冊	九七八	
金銀入控帳	池田屋四郎兵衛	天保四年九月吉日	横長半	一冊	九四九
金銀入控帳	池田屋四郎兵衛	天保八年二月吉日	横長半	一冊	九五〇
諸色控	文政九年正月吉日	横長半	一冊	九五七	
諸色控	文政一三年一月吉日	横長半	一冊	九五八	
諸色控	相州大住郡土屋村池田屋四郎兵衛	天保九年正月吉日	横長半	一冊	九五九
諸色控	池田屋長右衛門		横長半	一冊	九六〇
萬覺帳	寛政二二年正月吉日	横長半	一冊	一四七八	
萬覺帳	文化二三年正月吉日	横長半	一冊	一四七九	
小遣帳	原長右衛門	寛政五年八月吉日	横長半	一冊	一四八〇
小遣帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	寛政七年八月吉日	横長半	一冊	一四八二
小遣帳	寛政九年八月吉日ヨリ来戊迄	横長半	一冊	一四八三	

小遣帳 月吉日	勝手向諸用 池田屋長右衛門	文政二年正 月吉日	横長半	一冊	三
小遣帳 月吉日	勝手向諸用 池田屋長右衛門	文政七年正 月吉日	横長半	一冊	四
小遣帳 月吉日	勝手向諸用 池田屋長右衛門	文政九年正 月吉日	横長半	一冊	五
小遣帳 正月吉日	勝手向諸用 池田屋長右衛門	文政十二年 正月吉日	横長半	一冊	六
小遣帳 月吉日	勝手向諸用 池田屋長右衛門	天保三年正 月吉日	横長半	一冊	七
小遣帳 月吉日	勝手向諸用 池田屋長右衛門	天保七年正 月吉日	横長半	一冊	八
小遣帳 月吉日	勝手向諸用 相州大住郡土屋村池田屋四郎 兵衛 天保一二年正月吉日	弘化五年 正月吉日	横長半	一冊	九
小遣帳 月吉日	勝手向諸用 相州大住郡土屋村池田屋四郎 兵衛 安政三年正月吉日	横長半	一冊	七	
小遣帳 慶応元年九月吉日	勝手向諸用 相州大住郡土屋村原長右衛門	横長半	一冊	七	
小遣帳 日	勝手向諸用 原長右衛門	明治五年正月吉 日	横長半	一冊	三
小遣帳	土屋村原長右衛門	明治一一年一月吉日	横長半	一冊	七
小遣帳	原 明治四〇年一月	横長半	一冊	二〇一	
小遣帳	池田原 明治四二年一月	横長半	一冊	二〇三	

諸職人控帳

諸職人控帳 相州大住郡土屋村池田屋四郎兵衛
 諸職人勘定帳 相州大住郡土屋村池田屋四郎兵衛
 天保八年正月吉日 横長半 一冊 一四三
 安政二年正月吉日 横長半 一冊 一四四

借金証文

借用申金子之事 主清左衛門・証人 長右衛門宛
 寛文七年一二月二六日 一通 一七五
 借用申金子之事 小田原高梨町帯屋善右衛門 土
 屋村長右衛門宛 寛政五年正月吉日 一通 一七七
 一札（金子借用） 帯屋善右衛門 原長右衛門宛
 寛政五年正月吉日 一通 一七三
 借用申金子之事 小田原高梨町帯屋善右衛門 土
 屋村長右衛門宛 寛政八年一二月 一通 一七八
 借用申金子之事 小田原高梨町帯屋善右衛門 土
 屋村長右衛門宛 寛政一一年六月日 一通 一七九
 借用金年賦二相定証文之事 小田原高梨町借り主
 善右衛門・証人 土屋村長右衛門宛 享和二年六月
 借用申金子証文之事 下大槻村借主勘右衛門・同
 村証人・同村名主代印 土屋村批把長右衛門宛 文
 化二年二月日 一通 一七三
 借用申金子之事 須賀重次郎 原長右衛門宛 文
 化二年一〇月一九日 一通 一七三
 借用申金子証文之事 借用主小熊の久米右衛門・
 証人 惣領分ひわ長右衛門宛 文化一三年一二月日
 一通 一七四

借用申金子之事 借主黒岩村六右衛門・証人 土屋村長右衛門宛 文化一三年二月日	一通 一七五五
借用申金子之事 借用黒岩村利兵衛・証人 土屋村長右衛門宛 文化一四年二月	一通 一七五六
借用申金子之事 借用主真田村佐助・請人組合 土屋村長右衛門宛 文化一五年二月	一通 一七五七
借用申金子之事 別名村市五郎 土屋村長右衛門 宛 文化一五年三月八日	一通 一七五八
覚（酒代金借用） 十日市八仁平次 土屋村長右衛 門宛 文化一五年三月二八日	一通 一七五九
借用申金子之事 借用主長塚村文蔵・証人 土屋村池田屋長右衛門宛 文化一五年三月二九日	一通 一七六〇
借用申金子之事 羽根村かり主安右衛門・証人 土屋村長右衛門宛 文化一五年三月日	一通 一七六一
借用申金子之事 借用主入野村長右衛門・親類・ 役惣代 土屋村長右衛門宛 文化一五年三月日	一通 一七六二
借用申金子之事 真田村五郎平・加印 土屋村長 右衛門宛 文化一五年三月	一通 一七六三
借用一札之事（酒代金） 入野村弥右衛門 土屋 村長右衛門宛 文化一五年三月	一通 一七六四
借用申金子之事（柏代金） 平塚宿久右衛門倅久 蔵 土屋村長右衛門宛 文化一五年四月一四日	一通 一七六五
借用申金子之事（酒代金） 平塚宿大和や新助 土屋村長右衛門宛 文化一五年四月一四日	一通 一七六六
借用申金子之事 借用主源七・組合・証人 土屋村長右衛門宛 文化一五年四月日	一通 一七六七
借用申金子之事 吉沢借用主藤右衛門・証人 土屋村長右衛門宛 文化一五年四月日	一通 一七六八
借用申金子之事 二ノ宮村借用主庄右衛門・組合 土屋村池田長右衛門宛 文化一五年四月日	一通 一七六九
借用申一札之事 みの毛村借主藤右衛門・証人組 内 土屋村長右衛門宛 文化一五年四月日	一通 一七七〇
借用申金子之事（酒代金） 万田村宗右衛門 土屋 村長右衛門宛 文化一五年四月	一通 一七七一
借用申金子之事（酒代金） 大竹村借主源左衛門 ・証人・親類・名主 土屋村長右衛門宛 文化一五 年四月	一通 一七七二
借用申金子之事（酒代金） 梅沢村借主惣兵衛・ 証人 土屋村長右衛門宛 文化一五年四月	一通 一七七三
借用申金子之事（酒代金） 藤沢宿大久保町七兵 衛 土屋村長右衛門宛 文化一五年四月	一通 一七七四
借用一札之事（酒代金） 藤沢宿白旗町借主新助 ・組合証人 土屋村長右衛門宛 文化一五年四月	一通 一七七五
借用申金子之事 永塚村借用人源右衛門・請人 土屋村池田屋長右衛門宛 文化一五年四月	一通 一七七六
借用申金子之事 成田村借主常七・請人 池田屋長右衛門宛 文化一五年四月	一通 一七七八
一札之事（金子借用） 前川村七兵衛 土屋村長右 衛門宛 文化一五年四月	一通 一七七九
借用申金証文之事 借用主小熊吉右衛門・請人 ひわ長右衛門宛 文化一五年五月日	一通 一七八〇
借用申金子之事 井ノ口村借用主要左衛門・証人 土屋村長右衛門宛 文化一五年五月日	一通 一七八一

借用申金子之事 富岡村借主助右衛門・請人 土屋村長右衛門宛 文化一五年五月	一通 一七〇
借用一札之事 (酒代金) 平塚宿梅本源兵衛 土屋村長右衛門宛 文化一五年五月	一通 一七三
借用申金子証文之事 井ノ口村遠藤原借主宇右衛門・組合請人 土屋村長右衛門宛 文化一五年五月	一通 一七四
借用申金子証文之事 西窪村借主安兵衛・組合請人 土屋村長右衛門宛 文化一五年五月	一通 一七五
借用申金子之事 (酒代金) 町屋村借主平兵衛・請人 土屋村長右衛門宛 文化一五年五月	一通 一七六
(酒代金借用一札) 小磯宿重左衛門・小左衛門 土屋村長右衛門宛 文化寅年三月二日	一通 一七三
借用一札之事 (金子) 北金目村次右衛門 土屋村長右衛門宛 文政元年七月	一通 一七六
借用申金子之事 下吉沢村借主清藏・証人 土屋村長右衛門宛 文政元年一月一日	一通 一七九
借用申金子証文之事 山西村茶屋町藤八・百姓代親類・請負人・セ話人 土屋村長右衛門宛 文政元年一月一日	一通 一七〇
借用申金子之事 下吉沢村借主武左衛門・証人 土屋村長右衛門宛 文政元年一月	一通 一七八
借用申金子之事 手嶋村借主伝左衛門後家岩・請人 土屋村長右衛門宛 文政元年一月一日	一通 一七一
借用申金子之事 曾我村借主岡右衛門・組合請人 土屋村長右衛門宛 文政元年二月四日	一通 一七三
(諸勘定御消シニ付一札) 小熊養嶋善兵衛 びわ長右衛門宛 文政元年二月二日	一通 一五八

年府金証文之事 土屋村寺分借用主三之助・請人 同村ひわ長右衛門宛 文政元年二月二日	一通 一七四
相渡申年賦証文之事 土屋村寺分五郎右衛門・証人 同村長右衛門宛 文政元年二月二日	一通 一七五
借用申年賦証文之事 (酒代金) 曾我村佐助・請人組合 土谷村長右衛門宛 文政元年二月二日	一通 一七七
年賦金証文之事 鹿子分当人清藏・請負人 土屋村ひわ長右衛門宛 文政元年二月二日	一通 一七八
借用申年賦証文之事 曾我村武助・請人 尾屋長右衛門宛 文政元年二月二日	一通 一七六
借用申年賦金之事 八沢村借主庄右衛門後家たき・請人・証人 土屋村長右衛門宛 文政元年二月	一通 一七九
借用申年賦証文之事 八沢村借主惣兵衛・請人・証人 土屋村長右衛門宛 文政元年二月二日	一通 一八〇
取極メ申年賦金証文之事 矢作村源五郎・右引請人組合 土屋村長右衛門宛 文政二年五月二九日	一通 一八三
年府金証文之事 小田原家中借用主岡本松右衛門・加判 土屋村長右衛門宛 文政二年六月晦日	一通 一八二
覚 (酒代金殘金來ル霜月十日渡) 押切村借用主平五郎・組内 土屋村池田屋長右衛門宛 文政二年七月九日	一通 一八六
年賦金証文之事 大月掛ノ上借主林右衛門後家・請人加判 土屋村長右衛門宛 文政二年七月日	一通 一八四
年賦金証文之事 山西村茶屋町松屋作右衛門・証人 土屋村長右衛門宛 文政二年七月日	一通 一八六
年賦証文之事 鍛冶村借用主惣左衛門・組合証人 土屋村長右衛門宛 文政二年七月日	一通 一八二

覚(時借金) 成田村借主斧治郎・証人 土屋村長右衛門宛 文政二年八月一〇日	一通 一七九六	借用申証文之事 堀斉藤村借用主半五郎・請人 土屋村長右衛門宛 文政二年八月日	一通 一八八六
年符金証文之事 山西村借用主文助・組合・証人 土屋村長右衛門宛 文政二年八月二三日	一通 一七八九	年賦金証文之事 公所村借用主幸右衛門・組合惣代請人 土屋村長右衛門宛 文政二年八月	一通 一七六三
儀定一札之事(板戸村峯右衛門方年賦証文差上) 片岡村請人八十八・当人峯右衛門 土ヤ村長右衛門宛 卯(文政二)年八月一四日	一通 一七九四	借用申金子証文之事 曾我村借主五左衛門・五人組 土屋村長右衛門宛 文政二年八月	一通 一七三〇
年賦金証文之事 大島村借用主弥右衛門・組合加判 土屋村長右衛門宛 文政二年八月日	一通 一七六一	年賦金証文之事 上大槻村借用主名主藤藏・加印 土屋村長右衛門宛 文政二年八月	一通 一七五五
年賦金証文之事 山西村茶屋町小平次・組合加判・親類加判 土屋村長右衛門宛 文政二年八月日	一通 一七八八	年賦金証文之事 山西村借主半四郎・親類・証人 土屋村長右衛門宛 文政二年八月	一通 一七六七
年賦金証文之事 山西村借り主兵三郎・請人加印・同親類 土屋村長右衛門宛 文政二年八月日	一通 一七九〇	年賦金証文之事 板戸村借主峯右衛門・組合代・名主 土屋村長右衛門宛 文政二年八月	一通 一七九三
年賦金証文之事 山西村茶屋町平次郎・組合加判・加判 土屋村長右衛門宛 文政二年八月日	一通 一七九二	年賦金証文之事 相州足柄下郡千代村借主佐助・証人 土屋村長右衛門宛 文政二年八月	一通 一七九五
年賦金証文之事 車田原村借用主金左衛門・組合加判 土屋村長右衛門宛 文政二年八月日	一通 一七九六	年賦金証文之事 成田村借主利助・五人組・証人 土屋村長右衛門宛 文政二年八月	一通 一七九七
年賦金証文之事(酒代金) 上吉沢村借用主曾右衛門・組合・請人 土屋村長右衛門宛 文政二年八月日	一通 一八〇五	年賦金証文之事 成田村借主斧治郎・証人・五人組 土屋村長右衛門宛 文政二年八月	一通 一七九八
借用申金子証文之事 上子安村借主太右衛門・組合・名主 土屋村長右衛門宛 文政二年八月日	一通 一八〇七	年賦金証文之事 成田村中堀借主金藏・加判 土屋村長右衛門宛 文政二年八月	一通 一八〇〇
借用申金子証文之事 上子安村借用主武兵衛後家くめ・組合・証人加判 土屋村長右衛門宛 文政二年八月日	一通 一八〇八	年賦金証文之事 鴨宮村借主政治郎・五人組加判 土屋村長右衛門宛 文政二年八月	一通 一八〇二
借用申金子証文之事 上大槻村借用主弥兵衛・組合 土屋村長右衛門宛 文政二年八月日	一通 一八〇六	年賦金証文之事 小代村借主小兵衛・請人加判 土屋村長右衛門宛 文政二年八月	一通 一八〇三
		年賦金証文之事 相州足柄下郡中里村和吉・組合・証人・組頭 土屋村長右衛門宛 文政二年八月	一通 一八〇四

借用申金子之事 借用主一色村藤七代善兵衛・五人組・請人 酒屋長右衛門宛 文政二年八月 一通 一八〇

預申金子之事 足柄下郡中里村預り主安右衛門・組合加判 土屋村長右衛門宛 文政二年八月 一通 一八一

預金証文之事 小田原古新宿町惣代預主松兵衛・組合・名主 相州土屋村長右衛門宛 文政二年八月 一通 一八二

預り申金子之事 国府本郷村庄兵衛・証人 土屋村長右衛門宛 文政二年八月 一通 一八三

預り金証文之事 小田原高梨町預主忠七後家たけ・親類・加判 土屋村長右衛門宛 文政二年八月 一通 一八四

借用金子証文之事 成田村借主利助 五人組・証人 土屋村長右衛門宛 文政二年八月 一通 一八七

借用申金子証文之事 曾屋村借主清兵衛・証人・名主 土屋村長右衛門宛 文政七年二月 一通 一八九

借用証文之事 須賀村借主重次郎・証人 土屋村長右衛門宛 文政二年九月二〇日 一通 一八〇

借用申金子証文之事 借用主重左衛門・請人組之内 名主万藏宛 文政十三年二月日 一通 一八二

預申金子証文之事 小田原須藤町熊沢屋平兵衛池田屋四郎兵衛宛 天保三年三月 一通 一八三

引請申金子証文之事 小田原古新宿町惣代誰様・組頭・名主 土屋村長右衛門宛 天保三年二月日 一通 一八三

借用申金子之事 借用主新右衛門 村四郎兵衛宛 天保八年八月日 一通 一八四

借用申金子之事 戸塚宿借用人多兵衛 土屋村四郎兵衛宛 天保一〇年二月 一通 一八六

借用申金子之事 借用主重左衛門・組之内 名主四郎兵衛宛 天保二年九月日 一通 一八七

借用申金子之事 遠藤原借用主伝藏・請合人土屋村四郎兵衛宛 天保二年二月二八日 一通 一八八

借用申金子之事 八沢借主庄兵衛 同村ひわ四郎兵衛宛 弘化三年一月六日 一通 一八〇

年賦割済証文之事 遠藤原借用主庄右衛門・組合引請 土屋村四郎兵衛宛 弘化三年二月二七日 一通 一八九

借用金子之事 (抹消) 借用主 (抹消) 土屋村四郎兵衛宛 弘化四年三月四日 一通 一八三

借用申金子之事 大畑ヶ村借主岡右衛門・組合証人 土屋村四郎兵衛宛 弘化四年二月日 一通 一八三

借用申金子之事 井ノ口村借用主次兵衛・証人土屋村四郎兵衛宛 嘉永二年二月二六日 一通 一八四

借用申金子之事 吉沢村借主長右衛門倅小左衛門・証人引請 土屋村池田御苗四郎兵衛宛 嘉永五年八月日 一通 一八四

借用申金子之事 金子借用主市兵衛 村四郎兵衛宛 嘉永六年二月二五日 一通 一八四

借用申金子之事 借用主遠藤原岩右衛門・証人親類 土屋村四郎兵衛宛 嘉永七年二月六日 一通 一八四

借用金子之事 八沢借用主万右衛門 ひわ四郎兵衛宛 嘉永七年二月一九日 一通 一八四

借用申金子之事 借用主長左衛門・証人 村四郎兵衛宛 嘉永七年二月二三日 一通 一八四

借用申金子之事 金子借用主弥次右衛門・証人村四郎兵衛宛 嘉永七年二月二三日 一通 一八四

借用申金子之事 井ノ口村借用主小右衛門 土屋村四郎兵衛宛 嘉永七年二月二七日	一通 一八四九
（裏）（小松村条吉往來一札之事写） 毛利大膳太夫分周防国大嶋郡西光寺・庄屋 国々御関所御役人并在町御役人宛 嘉永七年二月	一八四九
借用申金子之事 遠藤原借用主岩右衛門・組合証人・親類 土屋村四郎兵衛宛 安政二年二月二九日	一通 一八五〇
借用申金子之事 小竹村借用主利八・証人組之内 土屋村長右衛門宛 安政三年（〇月）二九日	一通 一八五七
借用申金子之事 八沢借用主万右衛門 ひわ長右衛門宛 安政三年二月二日	一通 一八五八
借用申金子之事 寺分金子借用主吉五郎・組合証人・引請人 ひわ長右衛門宛 安政五年一月一日	一通 一八五九
借用申金子之事 龜子分借用主仁左衛門・組合引請人 惣領分長右衛門宛 安政五年二月二日	一通 一八六〇
借用申金子之事 土屋村借用主市兵衛 ひわ長右衛門宛 安政五年二月二日	一通 一八六一
借用申金子之事 土屋村借用主伝左衛門 同村長右衛門宛 安政五年二月二日	一通 一八六二
借用申金子之事 早田借用主久右衛門 ひわ長右衛門宛 安政五年二月二日	一通 一八六三
給金引当借用申金子之事 金子借用主長左衛門・組之内証人 ひわ長右衛門宛 安政五年二月二日	一通 一八六四
借用申金子之事 早田借用主宗左衛門 ひわ長右衛門宛 安政五年二月二日	一通 一八六五
借用申金子之事 土屋村借用主弥次右衛門 同村長右衛門宛 安政五年二月二日	一通 一八六六

借用申金子証文之事 松川村與兵衛 土屋村長右衛門宛 万延元年七月一〇日	一通 一八六七
借用申金子之事 借用主嘉右衛門・組之内加判村長右衛門宛 万延元年二月二日	一通 一八六八
借用申金子之事 琵琶借用主喜左衛門 同村長右衛門宛 万延二年正月二日	一通 一八六九
借用申金子之事 遠藤原借用主銀藏・引請人 土屋村琵琶長右衛門宛 文久元年四月二日	一通 一八七〇
借用申金子之事 借用主孫左衛門・組之内証人 池田長右衛門宛 文久元年七月二日	一通 一八七一
借用申金子之事 借用主嘉右衛門後家・組之内証人 村長右衛門宛 文久元年二月二日	一通 一八七二
借用申金子之事 金子借用主五郎左衛門・組之内証人 同村長右衛門宛 文久元年二月二日	一通 一八七三
借用申金子之事 借用主茂兵衛 村長右衛門宛 文久二年四月二日	一通 一八七四
借用申金子之事 遠藤原借用主儀兵衛 土屋村長右衛門宛 文久二年二月二日	一通 一八七五
借用申金子之事 借用主市兵衛 村長右衛門宛 文久二年二月二日	一通 一八七六
借用申金子之事 吉沢山入借用主治兵衛・組之内証人 土屋村長右衛門宛 文久二年二月二日	一通 一八七七
借用申金子之事 早田借用主半次郎・組之内証人 ひわ長右衛門宛 文久二年二月二日	一通 一八七八
借用申金子之事 金子借用主孫右衛門・組之内証人引請 村長右衛門宛 文久三年六月二日	一通 一八七九

借用申金子之事 吉沢山入借用主次兵衛・証人加判 土屋村長右衛門宛 文久三年七月日	一通 一八八〇	借用申金子之事 吉沢村山入借用主次兵衛・証人 土屋村びわ長右衛門宛 元治元年十一月日	一通 一八九三
借用申金子証文之事 金子借用主善左衛門・組合引請人 村長右衛門宛 文久三年八月日	一通 一八八一	借用申金子之事 山入借用主安五郎・引受証人 ひわ長右衛門宛 元治元年二月日	一通 一八九四
借用申金子之事 借用主九左衛門 村長右衛門宛 文久三年九月日	一通 一八八二	借用申金子之事 土屋村惣領分借用主茂兵衛 村長右衛門宛 元治元年二月日	一通 一八九五
借用申金子証文之事 吉沢山入借用主次兵衛・同村証人 土屋村長右衛門宛 文久三年十一月日	一通 一八八三	借用申金子之事 借用主藤右衛門 長右衛門宛 元治元年二月日	一通 一八九六
借用申金子証文之事 八沢借用主善次郎・親類引請人 びわ長右衛門 文久三年二月日	一通 一八八四	借用申金子之事 土屋村借用主九左衛門 同びわ長右衛門宛 元治元年二月日	一通 一八九七
借用申金子之事 借用主嘉右衛門・組之内証人 長右衛門宛 文久三年二月日	一通 一八八五	借用申金子之事 龜子分十二組仁右衛門・証人 惣領分長右衛門宛 元治元年二月日	一通 一八九八
借用申金子之事 龜子分借用主綱五郎 惣領分下分長右衛門宛 文久三年二月日	一通 一八八六	借用申金子証文之事 龜子分借用主綱五郎 ヒハ長右衛門宛 元治元年二月日	一通 一八九九
借用申金子之事 吉沢村山入借用主安五郎・引受証人加判 ビハ長右衛門宛 文久三年二月日	一通 一八八七	借用申金子之事 八沢借用主利七・組之内証人 ひわ長右衛門宛 元治元年二月日	一通 一九〇〇
借用申金子之事 村わき借用主長兵衛 同村長右衛門宛 文久四年三月日	一通 一八八八	借用申金子之事 借用主八左衛門・組之内証人 村長右衛門宛 元治二年二月日	一通 一九〇一
借用申金子証文之事 小熊借用主松五郎・引請加判 惣領分長右衛門宛 元治元年三月日	一通 一八八九	借用申金子之事 吉沢山入七郎兵衛 土屋村びわ長右衛門宛 慶応元年七月日	一通 一九〇二
借用申金子証文之事 龜子分借用主綱五郎・証人引請 惣領分長右衛門宛 元治元年四月日	一通 一八九〇	借用申金子証文之事 金子借用主富八・幸七 村長右衛門宛 慶応元年十一月日	一通 一九〇三
借用申金子之事 吉沢山入借用主次兵衛・証人加判 土屋村長右衛門宛 元治元年六月日	一通 一八九一	借用申金子之事 吉沢村山入借用主七郎兵衛 土屋村びわ長右衛門宛 慶応元年二月日	一通 一九〇四
借用申金子之事 吉沢村山入借用主七郎兵衛・組之内加判 土屋村長右衛門宛 元治元年九月日	一通 一八九二	借用申金子証文之事 金子借用主五兵衛・証人 村長右衛門宛 慶応元年二月日	一通 一九〇五

借用申金子証文之事 早田借用主宗左衛門 びわ 長右衛門宛 慶応元年二月二日	一通 一九六	借用申金子之事 金子借用主富八 長右衛門宛 慶応三年二月二日	一通 一九〇
借用申金子証文之事 寺分借主平左衛門・加判人 びわ長右衛門宛 慶応元年二月二日	一通 一九七	借用申金子証文之事 山入借用主次兵衛・証人 土屋村長右衛門宛 慶応三年二月二日	一通 一九三
借用申金子之事 籠子分借用主常吉 土屋村長右 衛門宛 慶応二年二月四日	一通 一九八	借用申金子之事 山入七郎兵衛 びわ長右衛門宛 慶応三年二月二日	一通 一九三
借用申金子之事 籠子分借用主常吉 惣領分長右 衛門宛 慶応二年七月日	一通 一九九	借用申金子証文之事 早田宗左衛門 びわ長右衛 門宛 慶応三年二月二日	一通 一九九
借用申金子之事 早田借用主宗左衛門 惣領分長 右衛門宛 慶応二年八月日	一通 一九〇	借用申金子証文之事 早田借用主長次郎 びわ長 右衛門宛 慶応四年二月日	一通 一九三
借用申金子証文之事 吉沢村山入七郎兵衛 土屋 村びわ長右衛門宛 慶応二年八月日	一通 一九二	借用申金子之事 村借用主市兵衛 長右衛門宛 慶応四年二月日	一通 一九四
借用申金子証文之事 柳川村與兵衛 土屋村長右 衛門宛 慶応二年九月	一通 一九三	借用申金子之事 借用主善左衛門・組引請人 び わ長右衛門宛 明治元年二月日	一通 一九五
借用申金子証文之事 吉沢山入借用主三郎兵衛 土屋村長右衛門宛 慶応二年十一月日	一通 一九三	借用申金子証文之事 借用主幸七 長右衛門宛 明治元年二月日	一通 一九六
借用申金子証文之事 籠子分借用主綱五郎 びわ 長右衛門宛 慶応二年二月二日	一通 一九四	借用申金子証文之事 村借用主兵左衛門 長右衛 門宛 明治二年五月	一通 一九七
借用申金子証文之事 吉沢村山入借用主次兵衛・ 証人 土屋村長右衛門宛 慶応二年二月日	一通 一九五	借用申金子証文之事 村借用主市兵衛 長右衛門 宛 明治二年五月	一通 一九八
借用申金子之事 吉沢山入借用主七郎兵衛 土屋 村長右衛門宛 慶応二年二月二日	一通 一九七	借用申金子証文之事 村借用主市兵衛・組之内証 人 長右衛門宛 明治二年六月	一通 一九九
借用申金子証文之事 惣領分借用主長右衛門 び わ長右衛門宛 慶応二年二月二日	一通 一九八	借用申金子証文之事 惣領分借用主忠左衛門・組 之内証人 同分長右衛門宛 明治三年四月	一通 一九〇
借用申金子証文之事 村借用主市兵衛 村長右衛 門宛 慶応三年二月日	一通 一九八	借用申金子証文之事 惣領分わき借用主兵左衛門 長右衛門宛 明治三年二月日	一通 一九三

借用申金子証文之事 門宛 明治三年十二月	借用主次郎左衛門 長右衛門	一通 一九三
借用申金子証文之事 明治三年十二月	借用主富八 村長右衛門宛	一通 一九三
借用申金子之事 片岡村借主大沢市左衛門 土屋村原長右衛門宛 明治四年二月		一通 一九四
大沢市左衛門書狀(金子借用願) (明治四年)二月三日	原長右衛門宛	一通 一九五
借用申金子之事 上大井村庸作 土屋村長右衛門宛 明治四年九月		一通 一九六
借用申金子証書之事 小熊油屋弥五郎 びわ長右衛門宛 明治四年十一月		一通 一九七
借用申金子之事 吉沢村山入借用主次兵衛・証人加判 土屋村長右衛門宛 明治四年二月		一通 一九八
借用申金子証文之事 借用主岩本忠左衛門・組之内証人 原長右衛門 明治四年二月		一通 一九九
借用申金子証文之事 借用主原茂兵衛 原長右衛門宛 明治四年十二月		一通 二〇〇
借用申金子之事 吉沢村山入借用主野川喜兵衛・証人 土屋村長右衛門宛 明治五年八月		一通 二〇一
借用申金子証書之事 籠子分借用主小清水政右衛門 ヒハ長右衛門宛 明治五年十一月		一通 二〇二
借用申金子之事 土屋村借用主五郎左衛門 同村長右衛門宛 明治五年十二月		一通 二〇三
借用申金子証文之事 籠子分借用主小清水政右衛門 ヒハ原長右衛門宛 明治六年一月		一通 二〇四

借用申金子証文之事 土屋村借用主岩本善左衛門・組之内証人 同原長右衛門宛 明治六年一月		一通 一九五
借用申金子証文之事 村借用主岩本富八 村原長右衛門宛 明治六年一月		一通 一九六
記(無利足元金割濟方二付差入) 明治八年一月二十九日	土屋村原小太郎	一通 一九七
借用申年賦金証 借用主曾屋村千百老番屋敷矢野文右衛門・請人組合・隣家 土屋村琵琶原小太郎宛 明治八年一月一日		一通 一九八
借用証 岩本新次郎 原小太郎宛 明治九年三月六日		一通 一九九
(身代限り憐察借用証券返戻二付差入申書附) 当人曾屋村矢野文右衛門 土屋琵琶村原小太郎宛 明治一〇年十二月		一通 二〇〇
(年賦金他御渡願書) 阿ふミヤ文右衛門 池田屋長右衛門宛 巳年九月二三日		一通 二〇一
(丑の子年迄証文金他覚書)		一通 二〇二
米麦借用証文		
(借用申大麦証文) 黒岩村借主長右衛門・奥右衛門・証人 土屋村長右衛門宛 文化一四年二月日		一通 二〇三
借用申米証文 下大槻村借用主真八・同人親借用主勘右衛門・証人・名主代組頭 土屋村長右衛門宛 文政六年正月日		一通 二〇四
(大麦代渡覚書) 国府津古屋庄兵衛 土屋村忠左衛門宛 戌年二月八日		一通 二〇五
奉公人請狀		

奉公人請狀之事 八沢人主庄五郎・請負人引請 土屋村惣領分四郎兵衛宛 安政三年一月日	一通 一九五一	奉公人請狀之事 生沢村人主徳右衛門・組之内引請 土屋村長右衛門宛 明治四年二月	一通 一九五五
年奉公人請狀之事 ひわ人主重右衛門・引請人 村長右衛門宛 安政六年二月日	一通 一九五二	奉公人請狀之事 セ久保村人主弥右衛門・組之内 証人 土屋村長右衛門宛 明治四年三月	一通 一九六六
奉公人請狀之事 惣領分人主引請喜兵衛 長右衛 門宛 慶応三年二月日	一通 一九五三	奉公人請狀之事 下吉沢村人主伝兵衛・引受 土 屋村ビハ長右衛門宛 明治五年二月	一通 一九六三
奉公人請狀之事 一色村人主嘉右衛門・引請 土 屋村長右衛門宛 明治二年二月日	一通 一九五四	奉公人請狀之事 西久保村人主弥八・組之内引受 ・親類引受 土屋村ビハ長右衛門宛 明治五年二月	一通 一九六七
奉公人請狀之事 西く保村人主小左衛門・組合引 請 土屋村長右衛門宛 明治二年二月日	一通 一九五五	奉公人請狀之事 国府新宿村人主嘉兵衛・組之内 親類引受 土屋村長右衛門宛 明治五年二月	一通 一九六八
給金取立一札之事 当人伊太郎・組引請 長右衛 門宛 明治二年二月日	一通 一九五六	奉公人請狀之事 公所村人主平五郎・組之内親類 証人 土屋村長右衛門宛 明治五年四月	一通 一九六九
奉公人請狀之事 二之宮村人主仁兵衛・引請 土 屋村長右衛門宛 明治二年二月日	一通 一九五七	奉公人請狀之事 上吉沢村人主小清水藤蔵・引請 土屋村原長右衛門宛 明治六年二月	一通 一九七一
奉公人請狀之事 西之久保村人主親類中村人主勘 次郎・親類引請 土屋村長右衛門宛 明治三年二月	一通 一九五八	奉公人請狀之事 新宿村人主多田長左衛門・組合 親類引請 土屋村原長右衛門宛 明治六年三月	一通 一九七〇
奉公人請狀之事 生沢村人主徳右衛門・組之内引 請 土屋村長右衛門宛 明治三年二月	一通 一九五九	奉公人請狀之事 公所村人主平五良・組之内親類 証人 土屋村原長右衛門宛 明治六年四月	一通 一九七三
奉公人請狀之事 国府新宿人主勘兵衛・親類引請 土屋村長右衛門宛 明治三年二月	一通 一九六一	奉公人受状之事 上吉沢村字山入当人野川喜三郎 ・引受 土屋村ビハ原小太郎宛 明治七年一月一五 日	一通 一九七四
奉公人請狀之事 国府新宿村人主安右衛門・引請 人・口入七八人 土屋村長右衛門宛 明治三年一〇 月日	一通 一九六〇	証(奉公人請狀) 足柄上郡井ノ口村字砂口父大原 忠蔵・親類引受 土屋村原小太郎宛 明治七年一月	一通 一九七三
奉公人請狀之事 国府新宿村人主助右衛門・口入 引請人 土屋村長右衛門宛 明治四年二月	一通 一九六二	証(奉公人受状) 土屋村ビハ兄吉川弥兵衛・引請 同村原小太郎宛 明治七年七月四日	一通 一九七五
奉公人請狀之事 黒岩村人主清左衛門・親類引受 土屋村長右衛門宛 明治四年二月	一通 一九六四	奉公人受状之事 下吉沢村加藤八五郎・組内引請 土屋村原小太郎宛 明治一〇年三月一六日	一通 一九七六

奉公人請狀之事 西小磯村堀内万右衛門・親類引請人 土屋村原小太郎宛 明治一〇年三月	一通 一九七
受状之事 土屋村人主大野重左衛門・証人 原小太郎宛 明治一二年三月二六日	一通 一九九
請狀之事 寺阪村人主鈴木六左衛門・請人 土屋村原小太郎宛 明治一二年三月二八日	一通 一九九
雇人受状之事 土屋村兄・受人	一通 一九〇
雇人請狀之事 北村伊八・吉川重右衛門	一通 一九一
酒 造	
壳渡申酒道具証文之事 矢名村酒道具壳主与兵衛・証人 土屋村長右衛門宛 寛保二年一二月二五日	一通 二〇四二
(酒道具壳渡証文) 落幡村道具主四郎右衛門・口入 土屋村四郎兵衛宛 宝曆一三年一〇月日	一通 二〇四三
(酒蔵壳渡証文) 大月村壳主長兵衛 土屋村四郎兵衛宛 明和元年七月日	一通 二〇四四
(酒代年賦儀定証文) 真田村丈右衛門 土屋村長右衛門宛 文化一五年二月	一通 二〇七〇
寛(酒代金年賦金之外出入勘定向無之旨) 小台幸吉宛 文政二年八月二二日	一通 二一五
入置申歸り証文之事(酒造御勘定所御鑑札) 相模国大住郡土屋村当人忠左衛門・証人・名主加判 同国三浦郡走水村株主藤左衛門宛 文久三年八月日	一通 二〇四五
(酒代金濟方二付覚書付) 落幡村要右衛門 土屋村長右衛門宛 寅年二月三〇日	一通 二〇七九
印 紙	
証券印紙壳捌中印税上納受取并規則書入(包紙 二一八一―二二〇二入) 明治六年六月八日同十七年六月迄壳捌物	一通 三八〇
証券印紙心得 御用御書物師日本橋通巷丁目北畠茂兵衛 明治六年五月緒言	一冊 三八三
印紙壳捌記簿 第二大区小五区大住郡土屋村原小太郎 明治六年六月一日	一冊 八三八
印税受取 印税掛 大住郡土屋村原小太郎納 明治六年九月二九日	二通 三九三
証券印紙代受取書 印税掛 原小太郎宛 明治六年十一月二二日・十二月四日・十二月三日	三通 三九
印紙代受取 足柄県収税掛 大住郡土屋村原小太郎宛 明治八年二月二二日	一通 三九二
印界紙代金受取 足柄県収税掛 大住郡土屋村原小太郎宛 明治八年四月二〇日	一通 三九一
証券印税規則便覽表 明治八年五月改正	一枚 三八四
証券印界紙稅請取 足柄県収税掛 土屋村原小太郎納人杉山春助宛 明治八年八月五日	一通 三九〇
(印紙界紙代并証券印紙稅受取書) 五小区副戸長養嶋宗次郎、足柄県中属大庭永章 原小太郎宛 明治八年八月一〇日	五通 三九八
印紙扣 池田 明治八年九月	一冊 二〇三〇
(金子受取記) 印税掛 土屋村原小太郎宛 明治八年一〇月二二日	一通 三九
(印紙受取記) 印税掛 土屋村原小太郎宛 明治八年一〇月二二日	一通 三九六

(印紙売捌扣簿) (明治九年一月—一〇年二月)	横半半	一冊 一〇三四	証券印税規則 明治	半	一冊 三八一
印紙売捌簿 原小太郎 明治一〇年三月一日ヨリ 一二月五日至	横半半	一冊 一〇三一	印紙税略説 明治	半	一冊 三八二
(印紙御下ヶ願書并証券印紙諸税受取書) 原小 太郎 神奈川県令宛、神奈川県八等属若森久高 原 小太郎宛 明治一一年六月七日		三通 三〇〇	(証券印紙売捌廢棄届下書) 原小太郎 郡長宛 (証印税売捌手数料入包紙) 原小太郎		一通 二八七 一通 三〇二
(願下ヶ下書并手数料受取書他) 原小太郎 神奈 川県令野村靖宛、神奈川県八等属若森久高 原小 太郎宛 明治一〇年一月一・三日		三通 二九七	その他		
印紙売捌扣 原小太郎 明治一二年六月一日	横半半	一冊 一〇三三	義理帳 原縫 寛政五年八月吉日	横長半	一冊 七九八
印紙下ヶ扣并手数料受取書扣とも 原小太郎 神奈 川県大住陶綾岡郡長山口左七郎宛 明治一三年九月 四日		三通 二九五	年賦請取覚帳 寛政六年一二月	横長半	一冊 八五三
印紙売捌扣簿 大住郡土屋村原小太郎 明治一五 年一月ヨリ	横半半	一冊 一〇三三	(江戸武家町人山伏家数人数并一日分米書上之 写) 享和四年七月		一通 三三〇
(印紙下ヶ願書扣并手数料請取書) 大住郡土屋 村印紙売捌人原小太郎 大住陶綾岡郡長飯岡頼重宛 明治一五年一月七日		一通 三六八	萬記 池田屋長右衛門 文化二年正月吉日	横半半	一冊 一〇〇七
(十五年度第一期証券印界紙税受取書) 神奈川 県大住陶綾岡郡長飯岡頼重・納入原小太郎 明治一 五年一月七日		一通 三九四	(飯料代之内受取書) 平輪屋長右衛門代卯兵衛 由右衛門宛 子(文化一三力)年八月晦日		一通 三五四
証券印紙売捌廢棄届 大住郡土屋村原小太郎・戸 長 大住陶綾岡郡長飯岡頼重宛 明治一七年六月九 日		一通 三八六	(旅籠代覚書) 箕毛村釜成屋富八 文化一三年壬八 月一八日		一通 三五七
印紙売捌廢棄届并残印紙仕訳書郡役所印紙預 り書 大住郡土屋村印紙売捌人原小太郎 大住陶綾 岡郡長飯岡頼重宛、大住陶綾岡郡役所租税掛 土屋 村原小太郎宛 明治一七年六月九日		三通 三〇一	(旅籠屋代受取書) 下谷町赤穂屋善右衛門 土 屋村由右衛門宛 文化一三年壬八月二日		一通 三四六
(証券印税規則便覧表) 明治		一枚 三八五	萬控帳 文化一四年五月吉日	横長半	一冊 九四三
			米控帳 (文化一四年八月日)	横長半	一冊 八三三
			売揚帳・金銀帳 池田屋長右衛門 文政六年正月 吉日	横半半	一冊 九六六
			(山手御年貢請取書) 土屋村六右衛門 ちや長 右衛門宛 文政一〇年二月一〇日		一通 三五三
			穀物取遣通帳 いけだや長右衛門 欠之上車屋要 助宛 文政一三年正月吉日	横半半	一冊 九四七

金銀入控帳	池田屋長右衛門	文政一三年七月吉日	横半半	一冊	一〇六
萬差引帳	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	天保二年正月吉日	横長半	一冊	八三四
金銀出入控	相州土屋村池田屋長右衛門	天保三年正月吉日	横長半	一冊	八三二
駄賃錢預控	相州大住郡土屋村池田屋長右衛門	天保三年正月吉日	横長半	一冊	八三三
日雇帳	池田屋四郎兵衛	天保四年九月吉日	横美半	一冊	九六五
職人日記控(大工控)	池田屋四郎兵衛	天保一年正月吉日	横長半	一冊	九六二
居宅普請諸職人勘定并其外諸入用取調控	池田原四郎兵衛	天保一四年六月吉日	横美半	一冊	一〇〇八
鬻茶入替勘定控	勢州川邨古僊	安政二年正月吉日	横半半	一冊	三三〇
現金水油通	池田屋孝吉	原長右衛門宛	横美半	一冊	九六九
呉服物手形帳	越後や本店東一番長七・正吉	土屋在池田や長右衛門宛	横美半	一冊	九五二
*髮結控 原氏 慶応三年正月日					
萬手控録	寛栖	慶応三年三月日	横半半	一冊	三九三
萬帛類小賣帳	土屋村池田屋	明次元年一月日	横半半	一冊	一〇五七
諸入費	第二大区小五区九十五番屋敷原扣	明治六年五月七日	横半半	一冊	一〇五九
くさくさ	あらかねのつちやの里人依寛	明治八年神無月三日	横半半	一冊	一五六
雜書記	土屋村はら姓扣	明治九年一月	横半半	一冊	一〇六〇
(金子受取寛帳)	(明治一〇年三月)		横長半	一冊	九三九
御通	相州伊勢原山崎屋広田良藏	土屋村原小太郎宛	横美半	一冊	一〇四三
唐物御通	広田良藏	原様宛	横美半	一冊	一〇四二
鬻葉入替簿	イセ河村茶室	(明治二十一年一二月六年)	横半半	一冊	三三一
雜手扣	第二大区小五区大住郡土屋村原依寛	(明治)	横半半	一冊	二五五
養氣円健脾円入替勘定控	勢州河村法橋古僊	(寅年一亥年)	横半半	一冊	三〇九
(代金請取書)	富倉屋弥七	土屋村長右衛門宛		一通	三五八
(代金寛書)	十日市場近江屋長右衛門	びわ池田長右衛門宛		一通	三五六
(建具代寛書)	巳年七月二六日			一通	三四〇
(鉄物代金受取書)	伊勢原山田伊兵衛	一一月二八日		一通	三四九
(扇子他代受取書)	熊野や太七	治郎右衛門宛		一通	三五四
(代金受取書)	加藤宗兵衛	土屋村池田屋四郎兵衛宛		一通	三五五
(宇治駿遠茶値書)	月日			一通	二五一
(居宅家財等寛帳)				一冊	八二二
(諸掛合控帳)				一冊	九六七

（巾布代受取書） 金目坂下柏屋与兵衛 池田宛 一通 三三九
 （天保八年弘化三年迄畑方御年貢覚書） 一通 三三七
 （疊代請取書） 南金目村た、ミヤ卯八 上宛 一通 三六〇
 （諸断簡白紙） 一綴 三五三

報 徳 会

報徳会克讓社設置該規則書御認御認可願 相模
 国大住郡南金目村委員猪俣敬三・宮田又右衛門・森
 勘六郎・原小太郎・大沢市左衛門 神奈川県令沖守
 固宛 明治一五年三月

一通 三二三

大沢市左衛門書狀（上野氏實下報徳社加入金）
 原小太郎宛 明治一六年一〇月二五日

一通 二〇四

曆

（天明五年伊勢曆） 伊勢度会山田（破損）（天明
 四年出）

一通 二〇四七

（天明八年伊勢曆） 伊勢度会郡山田箕曲主膳
 天明七年出

一冊 二〇四六

寛政六甲寅年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原棟光
 寛政五年出

一冊 二〇三二

寛政七乙卯年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原棟光
 （寛政六年出）

一冊 二〇三三

寛政十一己未年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原種光
 寛政一〇年出

一冊 二〇四四

（寛政十三辛酉年三嶋曆） 寛政一二年出

半 一冊 二〇七五

文化三丙寅年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原隆保
 文化二年出 半 一冊 二〇六六

文化六己巳年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原隆保
 文化五年出 半 一冊 二〇七七

文化九壬申年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原隆保
 文化八年出 半 一冊 二〇六八

文化十癸酉年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原隆保
 文化九年出 半 一冊 二〇六九

文化十一甲戌年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原隆保
 文化一〇年出 半 一冊 二〇七〇

文化十五戊寅年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原隆保
 文化一四年出 半 一冊 二〇八一

文化二己卯年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原隆保
 文政元年出 半 一冊 二〇八二

文政三庚辰年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原隆保
 文政二年出 半 一冊 二〇八三

文政五壬午年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原隆保
 文政四年出 半 一冊 二〇八四

文政七甲申年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原隆保
 文政六年出 半 一冊 二〇八五

文政八乙酉年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原隆保
 文政七年出 半 一冊 二〇八六

文政九丙戌年三嶋曆 御曆師河合龍節藤原隆保
 文政八年出 半 一冊 二〇八七

文政十丁亥曆 江戸曆開板所米本屋仁兵衛 文政
 九年出 半 一冊 二〇八八

文政十一戊子曆 政一〇年出	江戸曆開板所大坂屋長四郎 文	半	一冊 一〇八九
文政十二己丑曆 政一一年出	江戸曆開板所大坂屋長四郎 文	半	一冊 一〇九〇
文政十三庚寅曆 政二二年出	江戸曆開板所鶴屋喜右衛門 文	半	一冊 一〇九一
文政十四辛卯年三嶋曆 文政一三年出	御曆師河合龍節藤原隆定 文	半	一冊 一〇九二
天保三壬辰曆 二年出	江戸曆開板所大坂屋長四郎 天保	半半	一冊 一〇九三
天保四癸巳曆 三年出	江戸曆開板所大坂屋長四郎 天保	半半	一冊 一〇九四
天保五甲午年三嶋曆 天保四年出	御曆師河合龍節藤原隆定 天保	半	一冊 一〇九五
天保六乙未曆 五年出	江戸曆開板所三河屋清兵衛 天保	半半	一冊 一〇九六
天保七丙申曆 六年出	江戸曆開板所鱗形屋小兵衛 天保	半半	一冊 一〇九七
天保八丁酉曆 七年出	江戸曆開板所鱗形屋小兵衛 天保	半半	一冊 一〇九八
天保九戊戌曆 八年出	江戸曆開板所鱗形屋小兵衛 天保	半半	一冊 一〇九九
天保十己亥曆 年出	江戸曆開板所近江屋新八 天保九	半半	一冊 一一〇〇
天保十一庚子曆 保一〇年出	江戸曆開板所三河屋清兵衛 天	半半	一冊 一一〇一

天保十二辛丑曆 保一一年出	江戸曆開板所大坂屋長四郎 天	半	一冊 一一〇二
天保十三壬寅曆 保二二年出	江戸曆開板所鱗形屋小兵衛 天	半半	一冊 一一〇三
天保十四癸卯曆 一三年出	江戸曆開板所近江屋新八 天保	半半	一冊 一一〇四
天保十五甲辰新曆 保一四年出	江戸曆開板所近江屋新八 天	半半	一冊 一一〇五
天保十六乙巳曆 一五年出	江戸曆開板所近江屋新八 天保	半半	一冊 一一〇六
弘化三丙午曆 二年出	江戸曆開板所鱗形屋小兵衛 弘化	半半	一冊 一一〇七
弘化四丁未曆 年出	江戸曆開板所金屋清三郎 弘化三	半	一冊 一一〇八
弘化五戊申曆 四年出	江戸曆開板所鱗形屋小兵衛 弘化	半半	一冊 一一〇九
嘉永二己酉曆 元年出	江戸曆開板所大坂屋長四郎 嘉永	半半	一冊 一一一〇
嘉永三庚戌曆 年出	江戸曆開板所近江屋新八 嘉永二	半半	一冊 一一一一
嘉永四辛亥曆 三年出	江戸曆開板所大坂屋長四郎 嘉永	半半	一冊 一一一二
嘉永五壬子曆 四年出	江戸曆開板所鱗形屋小兵衛 嘉永	半半	一冊 一一一三
嘉永六癸丑曆 年出	江戸曆開板所近江屋新八 嘉永五	半半	一冊 一一一四

嘉永七甲寅曆 六年出	江戸曆開板所鱗形屋小兵衛	嘉永	半半	一冊 一二五	慶応四戊辰年三嶋曆 慶応三年出	御曆師河合龍節藤原伸満	半	一冊 一二六
嘉永八乙卯曆 七年出	江戸曆開板所鱗形屋小兵衛	嘉永	半半	一冊 一二六	明治二己巳年三嶋曆 明治元年出	三嶋弘曆者河合龍節藤原伸満	半	一冊 一二九
安政三丙辰曆 二年出	江戸曆開板所鱗形屋小兵衛	安政	半	一冊 一二七	明治三庚午年三嶋曆 明治二年出	三嶋弘曆者河合龍節藤原伸満	半	一冊 一三〇
安政五戊午曆 年出	江戸曆開板所近江屋新八	安政四	半	一冊 一二八	明治四辛未頒曆大学曆局 茂伸満 明治三年出	弘曆者三嶋河合龍節加	半	一冊 一三一
安政六己未曆 五年出	江戸曆開板所鱗形屋小兵衛	安政	半	一冊 一二九	明治五年壬申頒曆大学星学局 仲満河合龍節 明治四年出	弘曆者三嶋賀茂	半	一冊 一三三
安政七庚申年三嶋曆 安政六年出	御曆師河合龍節藤原伸満	安政	半	一冊 一三〇	神武天皇即位紀元二千五百三十三年明治六年太 陽曆		半	一冊 一三四
萬延二辛酉曆 元年出	江戸曆開板所鱗形屋小兵衛	万延	半半	一冊 一三三	明治七年甲戌太陽曆 国三島河合龍節	東京頒曆商社中弘曆者伊豆	半半	一冊 一三五
文久二壬戌年三嶋曆 文久元年出	御曆師河合龍節藤原伸満	文久	半	一冊 一三三	明治八年乙亥太陽略曆 室長四郎	東京頒曆商社中弘曆者福	半半	一冊 一三六
文久三癸亥年三嶋曆 文久二年出	御曆師河合龍節藤原伸満	文久	半	一冊 一三三	紀元二千五百三十六年明治九年太陽曆 曆商社	東京頒	半	一冊 一三七
文久四甲子年三嶋曆 文久三年出	御曆師河合龍節藤原伸満	文久	半	一冊 一三四	明治十一年太陽略本曆 曆者中村小兵衛	東京大阪頒曆商社東京弘	半半	一冊 一三八
元治二乙丑年三嶋曆 元治元年出	御曆師河合龍節藤原伸満	元治	半	一冊 一二五	明治十二年太陽略本曆 立守東京弘曆者寺井新八	東京大阪頒曆商社社長林	半半	一冊 一二九
慶応二丙寅年三嶋曆 慶応元年出	御曆師河合龍節藤原伸満	慶応	半	一冊 一二六	明治十三年略本曆 社員弘曆者伊豆三島河合龍節	東京大阪頒曆商社社長林立守	半半	一冊 一四〇
慶応三丁卯年三嶋曆 慶応二年出	御曆師河合龍節藤原伸満	慶応	半	一冊 一二七	明治十四年略本曆 社員弘曆者伊豆三島河合龍節	東京大阪頒曆商社社長林立守	半半	一冊 一四二

明治十五年略本曆 島河合龍節	頒曆社社長林立守社員伊豆三	半半	一冊 二四二
明治十八年略年曆	神宮司庁	半半	一冊 二四三
明治二十年略本曆	神宮司庁	半半	一冊 二四四
明治廿一年略本曆	神宮司庁	半半	一冊 二四五
明治廿二年略本曆	神宮司庁	半半	一冊 二四六
明治廿三年略本曆 二五日出版	神宮司庁	半半	一冊 二四七
明治廿五年略本曆 二四日出版	神宮司庁	半半	一冊 二四八
明治廿六年略本曆 二五日出版	神宮司庁	半半	一冊 二四九
明治廿七年略本曆 一日発行	神宮司庁	半半	一冊 二五〇
明治廿八年略本曆 一日発行	神宮司庁	半半	一冊 二五一
明治廿九年略本曆 一日発行	神宮司庁	半半	一冊 二五二
明治三十年略本曆 一日発行	神宮司庁	半半	一冊 二五三
明治三十一年略本曆 月一日発行	神宮司庁	半半	一冊 二五四
(三嶋曆)		半	一冊 二五五
(伊勢曆断簡)			一通 二〇八

○
官許東京日々新聞 第五百三十号—五百四十九号
・第五百五十七号—五百六十一号 本局日報社 明治六年十一月二日—十二月二七日 一綴 三五三
日本尚兵義社定款(同社員納金領収証) 日本尚兵義社 原小太郎宛 明治三十一年一月・九月四日 半 一冊一通 三五二

参考資料

(原家系図) 久保田高子 昭和五七年 一枚 三五八六
(原家系図) 久保田高子 昭和五七年 一枚 三五八八
(原家家屋図) 久保田高子 昭和五七年 一枚 三五八九
琵琶池田原家墓所位置図 久保田高子 昭和六〇年春彼岸 一枚 三五八七

相模国大住郡土屋村原家文書目録（その一） 解題

文書の伝来

本文書は神奈川県平塚市土屋二七二五番地、原元助氏から昭和二四年度に当館に譲渡されたものである。文書は昭和二二年原家の火災により一部焼失した残存分である。

関連史料

原家文書の一部が当館所蔵分以外に原家に所蔵されている。その他に原家文書の報徳社関係分が財団法人報徳福運社にある。

土屋村の概要と旗本窪田家知行所

天保二二年（一八四一）成稿「新編相模風土記稿卷之四十九 村里部大住郡卷之八」（雄山閣編輯局編「大日本地誌大系 新編相模風土記稿 三」七〇―七三頁）によると、土屋村は今地頭として、柳沢伊三郎「寛永十年、祖先柳沢左太郎元吉、加恩として二百石の地を、当所寺分にて賜りし事『寛永譜』に見ゆ」、倉橋内匠「三好助九郎知行たりしが、一旦御料となり、元禄十一年先世拜賜す」、加藤三左衛門「上に同じ」、大久保左近次郎・窪田主水「寛文十一年の検地帳に、窪田又右衛門正俊が名を載す」、横山鏡次郎「延宝三年検地帳に横山甚兵衛の名あり」、長谷

川勘四郎「同時の検地帳に長谷川源兵衛と記せり」、田沢縫殿等なりとある。従つて八給である。小名は寺分、庶子分、惣領分である。神社は熊野社が鎮守で、天正一九年（一五九一）に社領五石を寄附され、御朱印を賜っている。別当は持宝院、末社は十二社権現、第六天である。他に子神社、白山社、第六天社、若宮八幡社、木舟明神社、天王社、愛宕社、神明社がある。

寺院は芳盛寺が土屋山無量寿院と号し、古義真言宗で紀州高野山無量寿院末、相豆武三州の檀林所である。寺内に稲荷社、水神社、千駄堂などがある。他に地頭窪田氏墓四基 寛文五年、窪田又六郎正次 法名大圓道智、元禄三年又右衛門正俊 正次の子、法名心解徳翁 等の墓でその余は妻女の墓がある。

大乘院は天台宗で天正一九年の寺領一〇石の御朱印があり、山王社、疱瘡神社、塔中金藏院がある。

天安院は八沢山東円寺と号し、天台で開基は地頭田沢久左衛門である。寺内に薬師堂、地頭田沢氏墓碑五基がある。

妙円寺は和光山医王院と号し、寺内に弁天社、薬師堂がある。正藏院は星峰山観音寺と号し、弁天社、天王社、観音堂がある。正福寺は木舟山薬王院と号し、宗憲寺は谷田山清泉院と号す。持宝院は小熊野山福王寺と号し、寺内に山王社がある。他に阿弥陀堂、薬師堂、地藏堂がある。つぎに土屋村の明治初年旧高旧領は第一表の通りで、合計高一六二九石二升七合である。その内で知行分は高一六〇〇石六斗七升七合になるが、同期の原家文書によると高一六〇三石七合二勺で若干の差がある。

横山直次郎知行	400,0000 ^石
窪田三十郎知行	359,8930
大久保内膳知行	288,3460
柳沢左太郎知行	200,0000
田沢鑄太郎知行	131,8320
加藤三左衛門知行	130,5963
倉橋惣三郎知行	72,0087
長谷川季八郎知行	18,0010
熊野社領	5,0000
大乘院領	10,0500
妙円寺領	8,2000
芳盛寺領	5,1000

第1表 明治初年土屋村
旧高旧領表

（木村礎校訂「旧高旧領取
調帳 関東編」P.37-38）

つぎに明治三年(一八七〇)三月「村差出明細帳」による村高反別坪の概要は第二表の通りである。村高は当県支配所と朝臣加藤三左衛門領地、新田、朱印地の合計一六三一石三斗九合と合致しないが、下大槻村江越石分を除外した部分と考えられる。第二表ではこの外にも石高、反別など計算すると合致しない数字があるがその儘にした。

村	高	石	反	別	畝	歩
当県御支配所		1637,6310	此	反	別	21159-28.8
外ニ下大槻村江越石		36,2730	内	{	田	5833-15.5
朝臣加藤三左衛門領地		132,9283			畑	15326-13.3
(支配所内訳)						
延宝3年旧地頭横山檢地		400,0000				6616-21
寛文11年旧地頭久保田檢地		358,2420				6610-09.8
寛文中申伝檢地分		560,3547				5209-06
延宝3年(焼失)寛保元年旧地頭長谷川改		18,0000				401-15
元禄年中申伝旧地頭田沢檢地		131,8310				2344-25.5
(内訳合計)		1468,4277				21182-17.3)
戊改出新田		1,6510				147-03
見取(田)		—				73-15
見取(畑)		—				1930-14
新規屋敷(水帳外除地)		—				15-00
秣場野		—				180-00程
御林(雑木立)		—				113-00
百姓持山林		—				8412-10
熊野社	御朱印社地	5,0000	境内		坪	630
大乘院, 金蔵院		10,0000	境内不入		坪	12000
妙円寺		8,2000	境内山林			5000
芳盛寺		5,1000余	境内山林			460
〈除地社地〉	〈社地〉					
愛宕社	—					30
第六天社	—					90
天王社	—					20
天崇院	—		{	境内	8400	
				境内山林	700	

第2表 明治3年土屋村高反別坪表
(平塚市編集「平塚市史3資料編近世(2)」P.455-462)

支配所内訳の旧地頭久保田檢地三五八石二斗四升二合について「是者寛文十一年旧地頭久保田又右衛門内本木源太左衛門、江村小左衛門檢地ニ而、本紙檢地帳元名主長右衛門方江預り置申候」とある。元名主長右衛門は原家十代当主の事であるが、この檢地帳は当館にも原家にもない。

第二表以外について明細帳によると、土屋村の家数一七九軒、内、高持百姓一四九軒、無高百姓三〇軒であり、人数一一五三人、内、男五九四人、女五五九人で、馬三九疋である。

御廻米津出は淘綾郡二之宮村字塩海迄陸路二里余で同地で船積した。山坂は難所のため、飯米は現物輸送だが、他は旧地頭中は曾屋村相場で売拂い金納としている。

農間稼は男は真木伐であり、夜業に自家用の縄蒔を作る。女は平常着用の木綿糸を作り布を織っている。

作物は田は一毛作、畑は大麦、小麦、大豆、小豆、黍稗、蕎麦、菜種、辛子などである。前作物の販売はない。山間の村で田肥は大根草、唐豆、豌豆、磯之干草など、畑肥は灰、糠、油粕、干鰯、下肥などである。

助郷は大磯駅へ加助郷高七四九石を勤めていた。明治元年（一八六八）から、高一六四〇石を勤めるようになったが、同三年三月限り加助郷高は廃止された。大磯宿迄の道法は三里である。

この助郷高七四九石は、第三表の壬午年人足世話役から申来る高の内の「触人馬江三分加助郷役高」に当たる。

大磯宿定助郷高	石	11056,0000
加助郷高		3454,8900余
土屋村三分惣高	石	1640,0000
内	寺分	691,9000
	鹿子分	442,2000
	惣領分	505,9000
触人馬用江三分加助郷役高	石	749,0000
内	寺分	316,0000
	鹿子分	202,0000
	惣領分	231,0000
惣領分三給高（御伝馬三分割ニ用ル高）	石	505,9000
内	琵琶	342,7430
	八沢	145,1570
	伝左衛門	18,0000
惣領分三給加助高	石	231,0000
内	琵琶	156,5000
	八沢	66,2800
	伝左衛門	8,2200
大筒御鉄炮御役高控	石	1609,8770
内	土屋村	693,2830
	鹿子分	441,1230
	惣領分	475,4710

第3表 壬午年5月10日人足世話役申
来ル助郷、大筒御鉄炮御役高表
（原家文書 史料番号 223・226・784）

つぎに明治七年（一八七四）一月「産物取調書上」による土屋村産物は第四表の通りである。前記明細帳の作物の他に醸造、薪木などがあり、近在、宿場への輸出がある。

米（現石）	米 832,9380	生酒（現石）	497,9000
内 { 貢 米	{ 324,7690	{ 自用費消	{ 30,6000
内 { 自用費消	{ 462,0690	{ 曾屋村, 伊勢原, 平塚	{ 467,3000
内 { 当村酒造稼人江輸出	{ 47,1000	{ 宿, 大磯宿, 山西村,	{ 小田原宿等隣村江輸出
大麦（現石）	1732,5000	醤油（手造之分自用費）	醤油 85,0000
内 { 自用費消	{ 1717,6000	味噌（手造自用費）	味噌 521樽
内 { 小田原宿江搗麦ニシテ	{ 14,9000	焼酎（現石）	焼酎 15,6600
輸出		内 { 自用費消	{ 3,0600
小麦（現石）	小麦 208,6920	{ 曾屋村, 大磯宿, 打間	{ 12,6000
内 { 自用費消	{ 139,6920	{ 木村等隣村江輸出	
内 { 小田原宿, 大磯,	{ 69,0000	水油（現石）	水油 71,0000
内 { 須賀村江輸出		内 { 自用費消	{ 8,7000
田肥自用費（但大根草,	4403駄	{ 藤沢宿, 厚木町, 八王	{ 62,3000
唐豆, 豌豆）	但し 1 駄38貫目	{ 子宿等隣村江輸出	
菜種辛子（現石）	菜種辛子 144,0000	煙草（現葉）	煙草 2158貫目
内 { 自用費消	{ 43,6800	内 { 自用費消	{ 1345
内 { 当村絞油渡世之	{ 100,3200	{ 曾屋村, 藤沢宿江	{ 800
内 { 者江輸出		輸出	
雑穀類（現石）	1168,8220	材木 当村之分ハ川除等其外自用費	
内 { 大 豆	472,8720	薪木（現木）	薪 1170駄
内 { 小 豆	21,8000	但し 1 駄18把凡日方40貫目	
内 { 大角豆	10,0700	内 { 自用費消	{ 425
内 { 粟	571,9000	{ 当村酒造人, 絞油稼人,	{ 745
内 { 黍	26,1000	{ 大磯宿, 平塚宿等隣村	
内 { 稗	54,5000	{ 江輸出	
内 { 胡 麻	2,9400		
内 { 豌 豆	4,2000		
内 { 蕎 麦	4,3400		
此内 { 自用費消	雑穀 964,7320		
内 { 小田原宿, 大磯	大豆 204,0900		
内 { 宿, 須賀村江輸出			
園蔬（自用費消）	5560荷		
但し 1 荷13貫目			
内 { 里 芋	1168荷		
内 { 薩摩芋	1857		
内 { 大 根	1510		
内 { 午 旁	210		
内 { 胡蘿蔔	135		
内 { 茄 子	680		
木綿実綿（現石）	327貫目		
自用費			

第 4 表 明治 6 年土屋村産物表
（「平塚市史 5 資料編近代(1)」 P.297-300）

村の職業は、明治二年（一八七九）一月一日調「神奈川県相模国大住郡土屋村職分総計」（「平塚市史5資料編近代1」七二四頁）によると、兵隊三人、僧六人、農九三人、工男九人、合計九四一人となっている。

土屋村の行政区劃は、明治四三年内閣統計局編「府県及北海道境域沿革一覽第一編」、昭和三三年神奈川県「神奈川県町村合併誌」上巻、昭和五五年神奈川県民部県史編集室編「神奈川県史通史編4近代・現代(1)」及び内藤佳康氏の御教示によると、慶応四年（一八六八）六月一七日神奈川県、明治元年九月二一日神奈川県、明治四年（一八七一）年七月一四日廢藩県により神奈川県となり、ついで同年十一月一四日を足柄県に属し、同五年の大区小区制により第二大区小五区土屋村となる。同九年四月一八日神奈川県に編入され、二十二大区五小区土屋村となり、同十一年七月一一日大小区制廢止され、大住・淘綾郡土屋村となる。同十七年六月従前の戸長役場を廢し、戸長役場位置は土屋村、戸長所轄区域は上吉沢村、下吉沢村、干須谷村、五分一村、土屋村となる。従前のものは不明である。同二十二年四月一日町村制施行により、土屋村、下吉沢村、上吉沢村、足柄上郡井ノ口村飛地が大住郡土沢村となり、役場は土屋村にある。同二十九年四月一日、大住郡と淘綾郡合併して中郡と改称した。昭和三十一年（一九五六）九月三〇日、平塚市に編入され、現在は平塚市土屋である。

これより先き、寛永二、三、六年（一六二五、七、九年）土屋村惣領分高四四六石五斗二升三合、新畑丑之改出し高一五石一斗二升、合計四六一石六斗四升三合は天領である。（原家文書史料番号（一五五一、一五五二、一五五三）（以下、史料番号は「漢数字」で示す）。

正保三年（一六四六）、相模国中郡之内、久保田又六郎知行高四〇〇石の内訳は、土屋惣領分三二二石一斗五升、同所庶子分四石九斗六升、黒岩村分八二石八斗九升であり、田一七五石五升五合、畑二四石九斗四升五合となっている（「一五七七」）。

ここで旗本窪田（久保田）氏についてみると、「寛政重修諸家譜卷第二百三十二」（「新訂寛政重修諸家譜」第四、二四六―二四八頁）によると、初代久重は半兵衛と称した。慶長二年（一五九七）徳川家康に謁し、のち大番になり廩米二百俵となる。寛永元年（一六二四）御腰物奉行、

同二〇年小普請、万治二年（一六五八）八月一日歿、法名淨月、市谷の万昌院に葬り、のち寺を牛込に移される。妻は西山十右衛門昌勝女。
二代正次は又六郎と称した。寛永四年（一六二七）徳川家光に謁し、のち大番に列し廩米二百俵になる。同一〇年二月七日新恩二〇〇石を給い廩米を采地に改め、相模国大住洵綾両部で四〇〇石を知行した。寛文四年（一六六四）御金奉行、同五年六月二日歿、法名道智、小日向の徳雲寺に葬る。のち代々の葬地とした。妻は西山清兵衛昌春女。なお弟の正重半九郎は延宝四年（一六七六）歿、法名本寂である。

三代正俊は又右衛門と称す。初代久重の六男である。万治二年（一六五九）徳川家綱に謁し、大番に列した。寛文五年（一六六五）二月一日遺跡を継、のち番を辞し元禄三年（一六九〇）八月二七日歿、法名徳翁、妻は嶋藤左衛門正次女。

四代俊存は又三郎、又左衛門と称す。延宝三年（一六七五）徳川家綱に謁し、元禄三年（一六九〇）二月二日遺跡を相継した。大番、二條城守衛、大坂の破損奉行、西城御裏門番の頭を経て享保一四年（一七二〇）九月四日歿、法名滅禪、妻は上坂助太夫某女。

五代正武は又右衛門と称し、致仕して一徳と号した。三代正俊の次男である。享保一〇年（一七二五）徳川吉宗に謁し、同一四年十一月一日遺跡を継ぎ、同一六年御小性番、元文五年（一七四〇）番を辞し、寛保元年（一七四一）致仕し、宝暦元年（一七五一）五月一二日歿、七五才、法名は正休である。

六代正房は権之助、織部、又左衛門と称した。彼は窪田山城守正勝三男で妻は五代正武の女である。寛保元年（一七四一）七月二〇日家を継ぎ、同年大番に列し、宝暦三年（一七五三）九月二六日歿、四二才、法名は宗人である。

七代正方は長八郎、又右衛門と称した。宝暦三年二月三日遺跡を継ぎ、同八年徳川家重に謁し、同一〇年大番、明和六年（一七六九）正月二六日、二條城の守衛の時に歿、三三才、法名は宗月である。京都大宮の三宝寺に葬る。妻は高木宇右衛門正秋女である。

八代正愷は主水と称した。明和六年四月四日遺跡を継ぐ、一五才である。天明二年（一七八二）大番、同七年新番であり、妻は浅香伝左衛門直房女、後妻は松平官兵衛家臣篠嶋九蔵意一女である。

九代正豊は清三郎と称した。

以上を原家文書によりたどり幕末迄の窪田氏をみると、六代正房が織部を称したのは寛保元年（一七四一）であり、二年は不明だが、三年に

は又左衛門となっている。七代正方は宝暦二三年（一七六三）は長八郎で、明和元年（一七六四）以降は又右衛門を称しているようである。

八代正愷は明和六年から弘化元年（一八四四）迄は主水を称した。天保八年（一八三七）には西之丸御先手であり（二三一九）、同一年には御鎗奉行で悴清三郎は西丸御書院番石川大隅守組である（二〇二一）。

九代正豊は清三郎で、弘化二年九月四日に元御鎗奉行窪田主水源正愷の悴西丸御書院番藤懸出羽守組窪田清三郎正豊に家督を仰付けられた（二〇五二）。

一〇代正国（二〇六六）は豊太郎で、弘化三年一〇月六日に小普請組大岡兵庫支配窪田豊太郎に家督を仰付けられた（二六五六）。同年中に主水と改名しているようである。同年七月二九日が生海院五十回忌、九月一六日が顕高院様三回忌（二六五一—二）であり、八月三日に奥方様死亡法名清巖院とあり、当年は確然院様七回忌、観禪院様三回忌とある（二六六五）。従つて八代の法名は顕高院か観禪院の何れかと推測される。

また同年に太次郎様御養子とある（二四〇三、二四〇六）が、具体的な事は不明である。一二月二九日に主水は大御番頭九鬼式部少輔御組へ御割入になり大御番へ御番入している（二七四二—一）。ついで嘉永二年（一八四九）八月一四日に平六郎様御死去（二七八四）とあるが、平六郎が何者かは不明である。同四年七月一五日に男子出生だが、一八日に病死（二六六八）、ついで九月八日に奥方御逝去（二六七三—一）とある。

翌五年一二月二九日に御本丸新御番能勢河内守組に割入（二三八八）、同六年八月三日に清巖院三回忌法事（二三九四）、同月には先奥方様三回忌（二三九五）とあるから、主水は再婚している。

安政元年（一八五四）には前年七月から御不快（二五〇七）の若殿が三月七日歿（二五〇六）し、五月に次男甚吉の惣領願を提出し、六月二日に仰渡された（二五〇一）。同三年二月二五日に主水の弟鹿之助が清水喬次郎の養子となっている（二五四七）。

元治元年（一八六四）に野州御巡邏（二四七〇）、七月二五日に若殿様は京地御警衛として御軍鑑で出立（二四七一）した。八月一四日に御進発御供仰付があったが、殿様は御留守居の御組になった（二四七三）。九月八日に京都警衛から帰府した（二四六九）。

慶応二年(一八六六)九月六日に殿様病死(二五六六)とあるが、一〇月四日にも殿様死去し万事確然院様御代替の振合で取計う(二五六五)とあり、何れが歿日かは今後にまちたい。一〇月に円寿院殿様志金とある(二五七三)。

一代正寛(二〇二四)は正方(二四五六)とも名乗っており、両者の前後関係は不明である。三十郎と称した。慶応二年二月二六日に家督仰付(二六〇七―三)、同三年二月六日遊撃隊仰付(二六〇六)で、一〇月京都に赴き(二六〇九)、一月八日に到着(二四五八)した。新御番福村淡路守組だが(二六〇五)、何時かは不明である。

同四年正月元日に御上洛御先供仰付(二四三五)で、同月一九日に大坂表から帰陣した(二四三五)。二月一日に御隠居鑑松院様死去し(二四五五―二)、御膳と若隠居栄心院が御愁傷(二四五五―四)とあるが、この両隠居が何者かは不明である。三月七日に御隠居様は御知行所へ立退き(二四三六)、殿様は四月一五日に水府表へ仰付けられ(二四四七)、五月に水戸在勤(二四三七)、七月一日に水戸を発足し一四日帰府した(二四三四)。九月駿河移住につき一代二ヵ月米四石五升六合上納を村で請合っている(二〇六四)。

以上で窪田氏の系譜を終るが、前記の通り平塚市芳盛寺に次の墓碑があり、第一図の通りである。(一)(正面A)寛文五〇己天／＼大圓道智居士 覚靈位／六月二日、(左B)當所地頭源姓久保田又六郎正次、(右C)(梵字)、(二)



第1図 芳盛寺地頭窪田氏墓碑

(A) 延宝七己未季／清光院殿本有四月大姉叔靈／十二月十二日、(B) 當所御地頭窪田又六郎正俊公御内方、(三) (A) 元禄三[]／[]心^カ徳
翁居士 覺位／八月二十七日、(B) (梵字)、(C) []御地頭窪田又右衛門正俊、(四) (A) 享保元甲辰歳／智常院殿慧月元明大姉淑靈、(B)
當所御地頭窪田又左衛門御悲母、(C) (梵字)となっている。

つぎに窪田氏の用人名は、原家文書によると判明分は次の通りである。

正保三年 本木五郎右衛門

享保一九年 山田丈右衛門

宝暦四年 吉野善蔵

宝暦一〇・一三年、明和二・三年 松田直右衛門

明和七年 吉野多助

安永五年・天明六年 吉野宇(卯)兵衛

寛政一〇年 増田佐兵衛

文化三―一四年、文政元―一二年 佐藤儀兵衛

天保元―一四年 小峯重蔵

天保二・一―一四年 佐藤儀兵衛・小峯重蔵

弘化元―三年 佐藤儀兵衛

弘化四年―慶応三年 柏木廣輔

(嘉永二年に、書状は矢吹亘り、封には柏木廣輔とある場合がある)

用人については弘化四年(一八四七)八月二〇日に「御用役佐藤儀兵衛、御親類雨宮権左衛門々御懇望」(二四〇五)とあり、九月二〇日に

は「拙者来月上旬雨宮様引移」り、跡役は御中小性を召抱の予定である〔二四一一〕。一月四日には「儀兵衛跡役当時御召抱無之、御中小性二而御間二合被成候思召」「別番柏木廣輔と申者御用役之通名二已来被遊候事故、名斗二而人ハ無之候、此段爲念申入候」〔二四〇九〕とある。また慶応三年（一八六七）には「京都表々御状御差出之節、御家来名前印形左之通、窪田三十郎内柏木栄之助源、御留守々は是迄之通柏木廣輔印形也、金子書状差出候節是迄之通」〔窪田三十郎内 柏木廣輔印〕爲念申入候」〔二六〇九〕とある。

原家文書による土屋村惣領分名主は次の通りである。

享保一九年 大野市右衛門

元文五年、寛保元・三年 延享元・三・四年、寛延元・二年、宝暦二・四・八・九・一一・一二年、明和元―八年、安永元―三年 長右衛門
（なお明和九年六月 長右衛門〔七三六〕があり、長右衛門との関係は不明である。）

安永三―七年 四郎兵衛

安永七―九年 天明二―八年、寛政元―四・六・八・一〇・一二年、享和元・二年、文化元・三―一四年、文政元―八年 長右衛門

文政八―一二年、天保元・二年 万蔵

天保二―一四年、弘化元―四年、嘉永元―六年、安政元―三年 四郎兵衛

安政三―六年、万延元年、文久元―三年、元治元年、慶応元―三年、明治元・二年 長右衛門

右の事からすると、元文五年間（一七四〇）以降は後述する原家系図と考え合せると、名主は原家の世襲の可能性がある。

安永三年（一七七四）九月に原長右衛門に名主退役が申付けられ（一五七三、一五七五）、四郎兵衛に名主申付があった（一五七四）。安永七年四月には名主四郎兵衛の跡役に原長右衛門がなり、親四郎兵衛の例で名字差免である〔二〇一八〕。同八年五月に名主原長右衛門は、刀差を免し申されている〔二〇一六〕。

天保八年（一八三七）には、居屋鋪一八〇坪は先例のとおり用捨、居屋鋪続上畑一反分は勤役中用捨となっている〔二〇一七〕。

嘉永四年（一八五二）に忤豊平が名主見習申付になり（二五六二）、安政三年（一八五六）九月には、親四郎兵衛が老衰病気のため退役し豊平改長右衛門に名主役が申しられた（二〇五四）。

慶応三年（一八六七）三月には、名主長右衛門忤小太郎が名主役見習を申付けられ（二〇二四）、同四年二月には、名主長右衛門は勤役中名字帯刀差免である（二〇二六）。

組頭については天保六年（一八三五）五月に組頭平吉が退役し、忤龍助が跡役になっている（二一七三）。同一〇年四月には組頭喜兵衛退役、忤長左衛門跡役となっている（二一七三）。

原家略系図は原元助氏の御教示と、「（原家系図）」（三五六八・三五八八）、「琵琶池田原家墓所位置図」（三五八七）、原家文書、及び現地調査により作製した。原家略系図と関係地図は末尾を参照されたい。

一〇代長右衛門妻伊波子は、金目村大沢家に生まれた。福住正兄の実妹であり、原元助氏のご教示によると、娘の時に二宮尊徳がきてお茶を出した由である。小太郎は福住の指導を受けて、明治一九年頃報徳社をつくったとの事で、一二代慶次郎は大日本報徳会理事との事である。

文書の配列と概要

概要 原家は旗本窪田氏賄名主であり、地主、酒造などを営んでいるが、近世前期と明治以降の文書は乏しい。推測の域を出ないが、昭和二年の火災により失われた文書が多いのではあるまいか。

以下『「内ゴシックは大項目、『明朝は中項目、』」は小項目を示す。

『支配』では「御触書」「御高札」「組合村」「御取締出役」が最初にあり、その内の「組合村」は明和九年のものである。つぎに

『地頭』は「地頭」「地頭宛届書」「地頭入用」「御飯米」「地頭扶助」「御用金」「雑用金」「先納金」「御貸付金」「上納金」「地頭林」「船荷改」からなる。

「地頭入用」の内には、慶応四年(一八六八)窪田氏の駿河移住に際し御耄代米上納請一札を入れたので、明治一五年(一八八二)に東京神田五軒町七番地窪田寛と原小太郎、大野喜兵衛、原孝左衛門との間で、扶助米^并山林代金の件として約定がなされている。「船荷改」は大磯宿金左衛門船が三浦半島長井村沖で座礁し、積荷を下宮田村地頭水野氏家臣が改めたもので、大住、淘綾郡の各地頭の年貢米その他の積荷である。『用人書状』は、主として弘化三年(一八四六)から慶応四年(一八六八)迄の窪田用人関係である。原家では各年度毎に一括されていたと考えられるので、できる丈けそのように処理した。土屋村名主、黒岩村名主両名宛の場合もある。年度別に配列した。

『土地』は「土地」「荒地改」である。検地帳、名寄帳などはない。

『貢租』は「収納」のみで、「検見」「御引斗」「割付」「御年貢目録」「田畑御年貢帳」「年貢他納方」「御蔵米」「米先納割返」「皆済」「両成」からなる。いずれも完全には年代が連続していない。明治期の史料を含む。

『助郷』は「御用書留」である。文政一一年(一八二八)御用書留帳(二二〇)は、西ノ窪、土屋、菩提、蓑毛の各村宛の大磯宿問屋廻状、先触、追触を録し、文久三年(一八六三)御用留(二三三)は、大磯宿問屋、月番、曾屋村寄場役人の廻状などからなる。

『村』は「村政」「村入用」「水利」からなる。

『村政』は「村役人」「役用万控帳」「村政」「印鑑」「盗賊番人足」からなる。「村役人」は名主、組頭の退役願、申付などであり、「役用万控帳」は弘化二年(一八四五)(二二五)の場合には(1)田地証文(2)穀代小麦代預り分(3)百姓組人別差引(4)越石分納米(5)越石人(6)組割(7)中割(8)勸化扣(9)請戻シ畑控からなる。「村政」は百姓から名主宛のものである。

『村入用』は「村入用」「御伝馬三分合割」「年中村役人馬并割帳」「式分付合割」「三分付合割」「年中請割他」「郡割」「御伝馬役他」「御伝馬訴訟」「御国役村割帳」「国役他」「その他」からなる。

嘉永二年(一八四九)御伝馬村割帳(二七三)は(1)覚(2)一文(3)高一石二付丁錢八文(4)金額人名の列記(5)金額(6)差引金額を記している。天

保二二年（一八四一）御伝馬三分附合割帳 惣領分（三一一）は(1)日付、——文、内容の列記、メ(2)高百石二付——文(3)寺分(4)惣領分(5)麁子分などからなる。なお原家文書では土屋村庶子分を麁子分と書いている場合が多い。

安政五年（一八五八）年中村役人馬井割帳（二五六）は(1)御飯米駄ちん(2)組合人足勤控(3)棟役勤控(4)村入用諸掛(5)割渡(6)せき料割(7)割渡(8)火の番割(9)午九月三日大豆寄不参之分(10)午十一月十六日蕎麦寄不参之分(11)午十一月廿五日給米寄不参之者(12)午六月十日虫送り(13)寄場過不足預り扣(14)村役人出役人足出役勤扣からなる。

『水利』は「普請」のみで明治期のものが多い。

『戸長役場』は「地租改正」「租税・民費」「不納」「教育」「学齡簿」「就学調査簿」「軍用銃」「神葬届」からなる。戸帳役場関係史料はこの頃以外にも多いので留意されたい。ここに記された小項目分を処理するための大項目である。「教育」「学齡簿」「就学調査簿」は土屋学校関係である。「軍用銃」は原家のケベル銃所持関係、「神葬届」は原家が佛教から神道に代った届である。

『戸口』は「人別」「送り一札」「五人組」からなる。

『救恤』は「拜借米」「夫喰」からなる。

『寺社』は「芳盛寺」「熊野山」「小熊野山」「大山」「御札」からなる。

『講』は「伊勢講」「山之講」「講」からなる。

『家』は「土地」「小作」「経営」「報徳会」「暦」「参考史料」からなる。なお原家は土屋村惣領分琵琶にあり、家号は池田または池田屋である。

『土地』は「土地証文」「質・書入借用証文」「地券」「山林」からなる。

『小作』は「小作御年貢取立帳」「小作大麦大豆取立控帳」「小作」からなり、殆どが幕末明治期のものである。

『経営』は「大福帳」「万売買控帳」「相場帳」「当座帳」「金銀入控帳」「諸色控」「万覚帳」「小遣帳」「諸職人控帳」「借金証文」「米麦借用証文」「奉公人請状」「酒造」「印紙」「その他」からなる。

「大福帳」は、文政四年（一八二二）（七五）は(1)諸々御年貢諸役(2)田方小作附・畑方小作預り口(3)諸々貸金控(4)酒売買(5)銭預ケ口からなり、安政二年（一八五五）（二〇八）は(1)諸々御年貢(2)田方預り口(3)諸々山御年貢(4)田方小作滞(5)畑方小作預(6)畑方小作滞(7)籠子分小作滞(8)黒岩小作預ケ口(9)村貸金口(10)八沢口(11)籠子分口(12)遠藤原(13)早田口(14)吉沢口(15)黒岩貸金(16)西久保(17)人増口(18)十日市場(19)銭預ケ口(20)酒ノ口(21)井ノ口村口(22)真田村(23)諸々親類口(24)大槻村(25)小田原(26)酒取口(27)一色村(28)大畑村(29)片岡(30)伊勢原(31)湯本と大幅に項目が増加している。

「万売買控帳」の場合に、文政六年（一八二三）（二一）は(1)米買入(2)米売口(3)附出シ(4)梅沢(5)須賀口(6)押切(7)雑穀売買控口(8)引割口(9)屋根板松波(10)塩口(11)水油売買(12)針かね口(13)油直口(14)車屋渡口(15)取口(16)車渡口(17)車取口(18)飯米口(19)馬くりわらんじ(20)諸色買物(21)梅沢(22)金銀(23)運賃(24)奉公人である。

明治二六年（一八九三）（五八）は(1)雑穀売買口(2)諸色口(3)運賃口(4)水油并石油(5)塩酒干加玉炭(6)米ノ口(7)大豆小豆(8)種辛子(9)大麦小麦(10)粟蕎麦黍(11)搗米割麦(12)荷物出入口(13)日雇人口(14)奉公人口(15)村用口となっている。従って表題は同一でも内容に若干の変遷がみられる。

「相場帳」は文政九年（一八二六）（一四一）の場合は、十日市場、大磯、江戸堀留村小、宮原々浦賀、清水川口屋々、伊勢原、浜、須賀、小田原などがみえている。

「諸色控」は、天保九年（一八三八）（九五九）では(1)はこ口(2)真木切賃口(3)真木売口(4)黒岩村茅口(5)医者口(6)手作取入(7)番茶出口(8)医者、その他からなっている。

「小遣帳」は、文政二年（一八一九）（六三）には月毎に集計がなされている。

「酒造」では、寛保二年（一七四二）、宝暦二三年（一七六三）に、酒道具を購入している事実がある。

「印紙」は明治期に一代原小太郎が従事した際のものである。

「報徳会」は量が少ないが原家文書全体を考えて中項目とした。

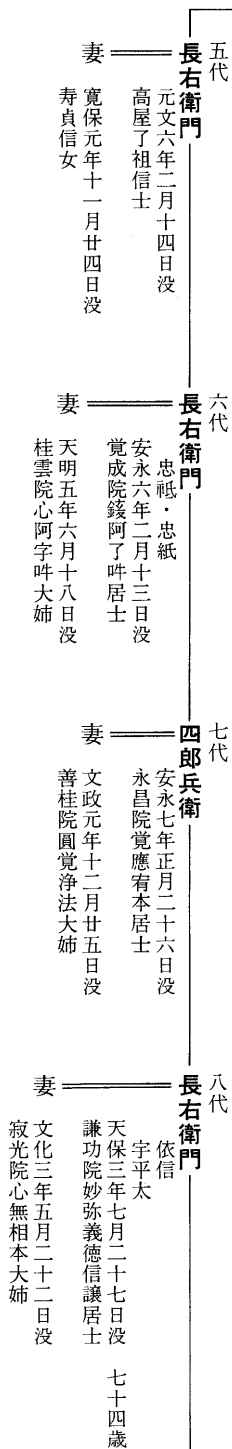
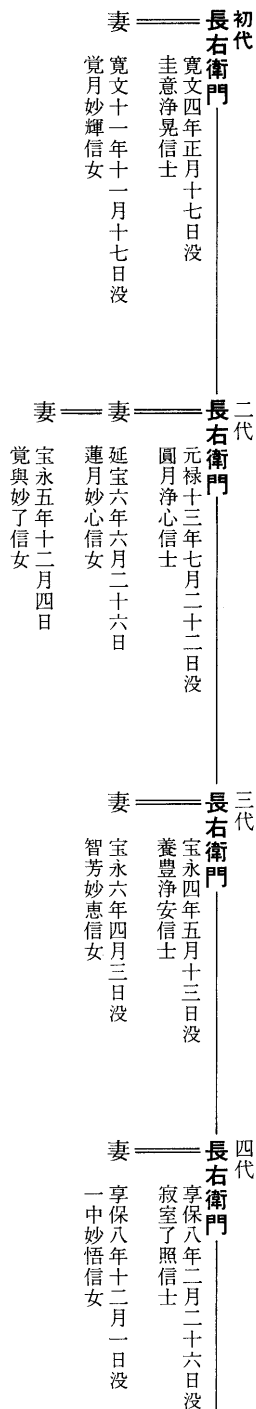
「暦」は三嶋暦、伊勢暦、江戸暦、大学暦局などがみられる。

「参考資料」は久保高子氏が作製したものである。

『書状・請取』は原家文書目録（その二）に収録されるが、目録（その一）に収録したと同じものが含まれる可能性がある。その他の各項目についても同様の可能性がある。

本目録の作製に当り、原元助氏、久保田高子氏、平塚市博物館、神埼彰利氏、内藤佳康氏の御世話になりました。記して感謝します。

原家略系図



九代
四郎兵衛

寛俊
萬藏（天保二年十二月
四郎兵衛卜改）
柳川村熊沢義知三男
万延二年二月二十二日没
清池院徳明寛俊居士
美也
長右衛門依信三女
文久元年五月四日没
池原院貞白妙空大姉

十代
長右衛門

寛栗
豐平（安政三年九月長右衛門卜
改）
文政五年九月二十六日生
安政四年四月十三日家督
明治十九年八月二十二日没
卒齡六十三年十一月
田税千束老翁
伊波子
中郡金目村片岡大沢市左衛門
長女
弘化二年二月二十八日嫁
明治四十四年十一月四日没
卒齡八十三年
原伊波子長足賢知大刀自

十一代
小太郎

依寛
明治四十三年八月一日没
卒齡六十五年
中講義原小太郎
誠心八量老翁
愛子
大根村真田上野七兵衛・
久良夫妻女
大正十二年十月二十六日没
卒齡七十四年
原愛子八意真澄大刀自

十二代
慶次郎

三浦郡浦賀石渡真三郎・
イト二男
昭和二十六年三月十日没
八十才
原慶次郎老翁
才子
小太郎長女
昭和二十四年八月六日
没 七十四才
原才子刀自

十三代
元助

明治三十六年四月一日生
慶次郎長男
しげ子
明治三十八年六月二十一日生
小塚新一郎妹

原家文書關係図



史料館所蔵史料目録 第四十七集

相模国大住郡土屋村原家文書目録(その一)

昭和六十三年三月三十一日 印刷発行

東京都品川区豊町一丁目十六番十号

国文学研究資料館内

編集者 国立史料館
発行者

東京都中野区中央四丁目八番九号

印刷所 株式会社 三協社

(本文用紙は中性紙を使用)